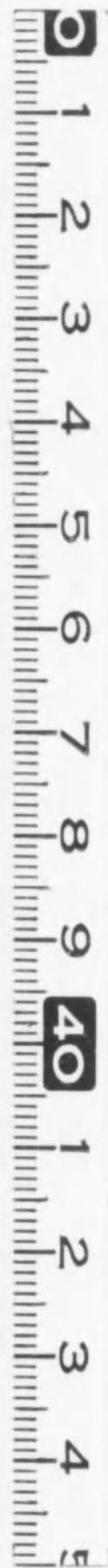


292

49

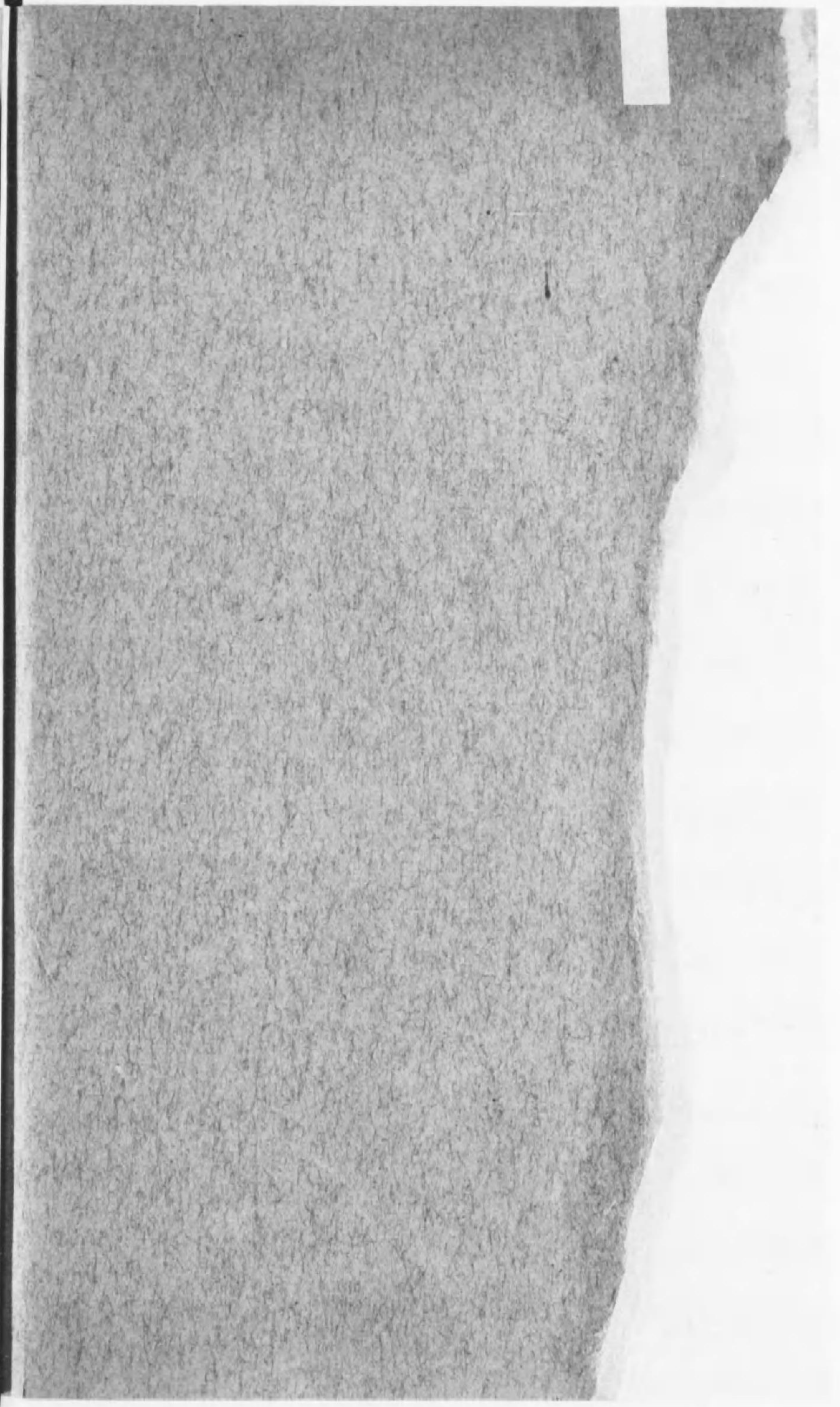
米澤高等工業學校一覽

自昭和十九年
至昭和十九年



始

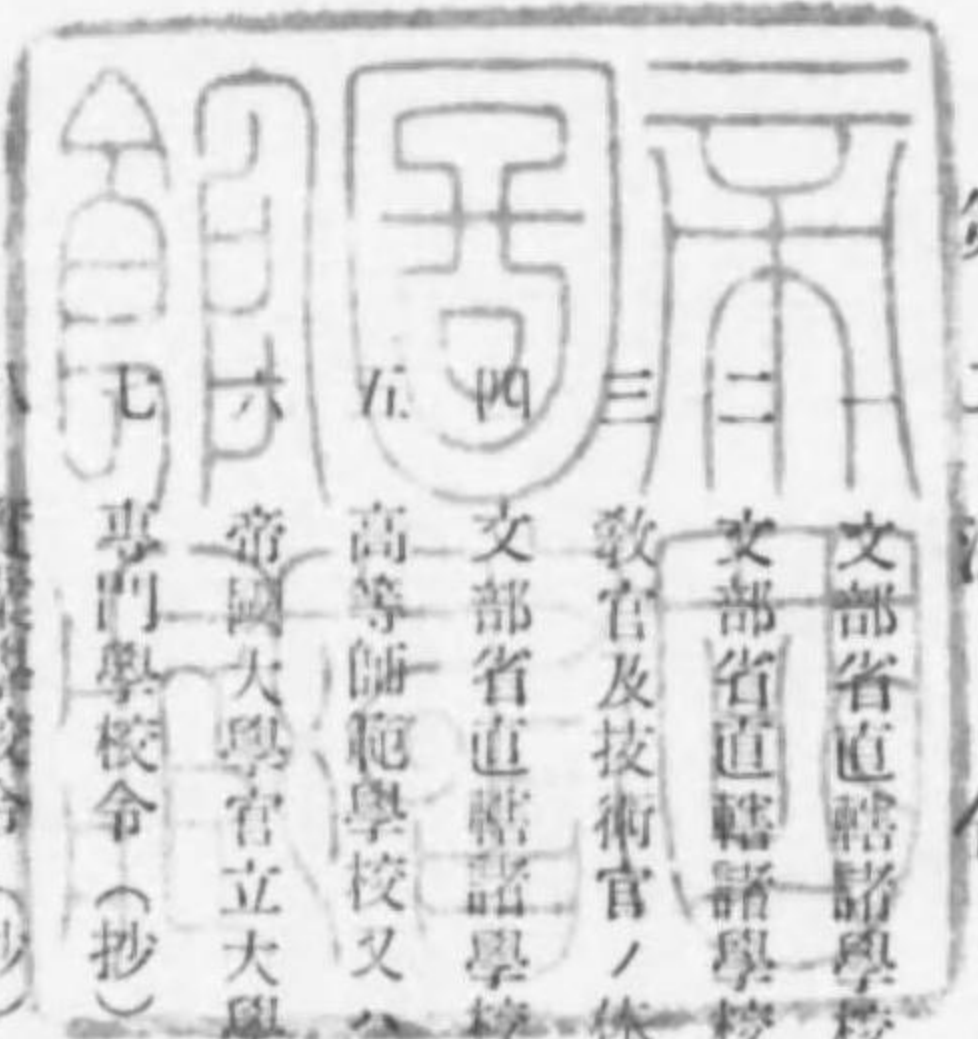




米澤高等工業學校一覽目次

發行所寄贈本

第一	沿革	一
第二	法令	二四
一	文部省直轄諸學校官制(抄)	二四
二	文部省直轄諸學校職員定員令(抄)	二五
三	教官及技術官ノ俸給ニ關スル件	二六
四	文部省直轄諸學校長職務規程	二七
五	高等師範學校又ハ文部省直轄諸學校ノ名譽教授ニ關スル件	二八
六	帝國大學官立大學高等師範學校及文部省直轄諸學校雇外國人ニ關スル件	二八
七	專門學校令(抄)	二八
八	實業學校令(抄)	二九
九	專門學校入學者檢定規程(抄)	三〇
一〇	文部省直轄學校外國人特別入學規程(抄)	三一
一一	臺灣朝鮮人文部省直轄諸學校入學ニ付外國人特別入學規程準用	三一
一二	高等師範學校及文部省直轄諸學校生徒他ノ直轄學校へ入學方	三二



一三	東北帝國大學入學ニ關スル學力認定	三二一
一四	教員免許令(抄)	三三三
一五	教員檢定ニ關スル規程(抄)	三三三
一六	教員無試験檢定ニ關スル指定學校名及學科目(抄)	三四
一七	公立私立實業學校教員資格ニ關スル規程(抄)	三五
一八	公立私立實業學校教員タルコトヲ得ル者ノ指定(抄)	三五
一九	實業學校教員養成規程(抄)	三五
二〇	海軍造船生徒造機生徒及造兵生徒令(抄)	三七
二一	海軍造船造機造兵生徒規則(抄)	三七
二二	電氣事業主任技術者資格檢定規則(抄)	三八
二三	米澤高等工業學校規程	四〇
三	學年曆	四〇
四	米澤高等工業學校規則	四二
五	外國人特別入學規程細則	六四
六	教育綱領	六六
七	米澤高等工業學校細則	六六

八	職員	一一二
九	生徒及卒業生	一一九
一	生徒數	一一九
二	生徒氏名	一一九
三	生徒年齡別	一二八
四	在校生及卒業生出身府縣別表	一三〇
五	卒業生修業生及選科修了生	一三三
六	卒業生修業生選科修了生及畢業生就職別	一七五
十	敷地及建物	一七六
一	敷地	一七六
二	建物	一七七
十一	器具機械	一七八
十二	圖書	一七九
一	圖書類別表	一七九
二	雜誌統計表	一八〇

第十三標 本

附 録

米澤高等工業學校 校友會規則 一八一

校友會基本金規定 一

校友會事務取扱規程 一

校友會々計規程 八

292-49

米澤高等工業學校一覽



革

明治三十九年

九月十八日 山形縣知事ヨリ高等工業學校ヲ米澤市ニ設置セラレンコトヲ文部大臣ニ上申ス

十月 同知事ヨリ建築費トシテ明治四十年度ヨリ四ヶ年繼續ヲ以テ拾萬圓寄附致度旨文部大臣ニ稟申ス

明治四十年

一、二月一日 米澤市長ヨリ敷地トシテ貳萬坪寄附致度旨文部大臣ニ出願ス

一、第二十三帝國議會ニ於テ本校創立費議決セラル共ノ金額四拾九萬六千貳百貳拾壹圓ナリ

一、四月二日 前記建築費拾萬圓及敷地貳萬坪寄附ノ件採納セラレ新設地ヲ米澤市元東馬口勞町元中馬口勞町元西馬口勞町ニ跨ル場所ニ選定セラレ敷地ノ面積ハ臺帳面壹萬九千九百九拾壹坪貳合五勺實測面積貳萬參拾四坪貳合五勺ナリ

明治四十三年

一、三月二十六日 勅令第六十六號ヲ以テ文部省直轄諸學校官制ヲ改正シ本校ノ設置ヲ公布セララル

一、同月同日 勅令第六十七號ヲ以テ文部省直轄諸學校職員定員令ヲ改正シ本校職員定員校長一人教授五人助教五人書

沿 革

記三人卜定メラル

- 一、五月三十日 文部省視學官針塚長太郎米澤高等工業學校長事務取扱ヲ命セラル
- 一、五月三十一日 文部省告示第百六十五號ヲ以テ本校位置ヲ米澤市元中馬口勞町トシテ同年九月ヨリ授業開始ノ旨告示セラル
- 一、同月同日 文部省告示第百六十六號ヲ以テ本校事務所ヲ文部省内ニ設置ノ旨告示セラル
- 一、六月一日 文部省實業學務局内ニ於テ本校事務ヲ開始ス
- 一、六月二十四日 文部省令第十六號ヲ以テ本校規程ヲ公布セラル
- 一、同月同日 本校規則制定ノ件許可セラル
- 一、六月三十日 染織科應用化學科各約二十五名(染織科色染分科十名同機織分科十五名)ノ生徒ヲ募集ス
- 一、同月同日 文部省視學官針塚長太郎米澤高等工業學校長事務取扱ヲ免セラル
- 一、同月同日 東北帝國大學農科大學教授工學博士大竹多氣米澤高等工業學校長事務取扱ヲ命セラル
- 一、八月二十四日 天皇陛下御眞影ヲ下賜セラル
- 一、八月二十五日 文部省告示第二百四號ヲ以テ本校事務所ヲ米澤市本校内ニ移轉ノ旨告示セラル
- 一、同月同日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第一回入學試驗ヲ施行ス
- 一、九月九日 第一回入學志願者百二十八名中ヨリ染織科色染分科五名同機織分科十五名應用化學科二十五名計四十五名ヲ選拔シ入學ヲ許可ス

- 一、九月十七日 授業開始ヲ十月一日ニ延期ノ件許可セラル
- 一、九月十九日 教育ニ關スル御親署ノ勅語ヲ下賜セラル
- 一、十月一日 第一回入學式ヲ舉行シ式後直チニ授業開始ス
- 一、十一月七日 本校規則施行細則制定
- 一、十二月二十六日 明治四十四年四月入學セシムヘキ生徒染織科約三十五名(染織科色染分科十五名同機織分科二十名)應用化學科約二十五名ヲ募集ス

明治四十四年

- 一、一月十四日 本校寄宿舎トシテ借用ヲ豫約セル民有家屋北谷地小路ニ新築ノ處落成ニツキ致道館ト命名シ生徒二十五名ヲ收容ス
- 一、二月二十日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第二回入學試驗ヲ施行ス
- 一、三月十日 第二回入學志願者八十三名中ヨリ染織科色染分科六名同機織分科十四名應用化學科二十名計四十名ヲ選拔シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、三月三十一日 勅令第七十三號ヲ以テ本校職員定員教授五人ヲ十人ニ助教五人ヲ九人ニ書記三人ヲ五人ニ改正セラル
- 一、四月十日 第二回入學式ヲ舉行ス
- 一、四月十四日 本校規則中入學ニ關シ改正ノ件許可セラル
- 一、六月十九日 本校卒業者ハ東北帝國大學理科大學ノ入學ニ關シ高等學校大學豫科卒業者ト同等ノ學力ヲ有スル者ト認

定セラル

一、八月一日 東北帝國大學農科大學教授兼特許局技師工學博士大竹多氣校長ニ任セラル(兼特許局技師如故)

明治四十五年(大正元年)

一、一月十五日 明治四十五年四月入學セシムヘキ生徒染織科約三十五名(染織科色染分科十五名同機織分科二十名)應用化學科約三十名ヲ募集ス

一、三月九日 第三回入學志願無試験檢定出願者十六名中無試験檢定規程ニ依リ染織科色染分科一名同機織分科七名應用化學科八名計十六名ニ對シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、三月二十四日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第三回入學試験ヲ施行ス

一、四月四日 第三回入學志願者百十二名中ヨリ試験檢定ニ依リ染織科色染分科八名同機織分科七名應用化學科十五名計三十名ヲ選抜シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、四月十五日 第三回入學式ヲ舉行ス

一、五月二十二日 本校職工規程制定

一、五月三十日 勅令第三百三十號ヲ以テ本校職員定員教授十人ヲ十五人ニ書記五人ヲ六人ニ改正セラル

一、六月十三日 本校規則施行細則中改正

一、七月三十日 明治天皇崩御

一、同日

今上天皇陛下踐祚大正ト改元

一、十二月九日 大正二年四月入學セシムヘキ生徒染織科約三十五名(染織科色染分科十五名同機織分科二十名)應用化學科約三十名機械科約二十五名ヲ募集ス

一、十二月十四日 本校規則施行細則中改正機械科工場服制ヲ定ム

大正二年

一、三月八日 第四回入學志願無試験檢定出願者十八名中無試験檢定規程ニ依リ染織科機織分科一名應用化學科四名機械科八名計十三名ニ對シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、三月十九日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第四回入學試験ヲ施行ス

一、三月二十九日 第四回入學志願者百五十一名中ヨリ試験檢定ニ依リ染織科色染分科五名同機織分科十三名應用化學科十六名機械科二十一名計五十五名ヲ選抜シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、四月十四日 第四回入學式ヲ舉行ス

一、五月六日 文部省令第十二號ヲ以テ本校規程中染織科色染分科ト染織科機織分科ヲ紡織科ト改正セラル

一、六月十三日 勅令第八十三號ヲ以テ本校職員定員教授十五人ヲ十六人ニ改正セラル

一、六月十六日 本校職工規程中職工退出ニ關スル項改正

一、六月二十日 本校規則施行細則中學科主任ニ關スル項改正

一、七月六日 第一回卒業證書授與式ヲ舉行シ本科卒業生二十七名(色染科一名紡織科八名應用化學科十八名)ニ卒業證書ヲ授與ス當日文部大臣代理トシテ視學官小泉又一臨場ス

一、九月二十九日 開校式ヲ舉行シ文部大臣代理松浦專門學務局長臨場ス

一、十二月十二日 大正三年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十五名紡織科約二十五名應用化學科及機械科各約三十名ヲ募集ス

大正三年

一、一月二十一日 本校規則施行細則教官服務規程中改正

一、三月十二日 第五回入學志願無試驗檢定出願者二十六名中無試驗檢定規程ニ依リ色染科二名紡織科三名應用化學科二名機械科五名計十一名ニ對シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、三月十九日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第五回入學試驗ヲ施行ス

一、三月二十三日 第二回卒業證書授與式ヲ舉行シ本科卒業生二十九名(色染科五名紡織科十名應用化學科十四名)ニ卒業證書ヲ授與ス

一、三月三十一日 第五回入學志願者二百十名中ヨリ試驗檢定ニ依リ色染科三名紡織科十二名應用化學科十八名機械科十七名計五十名ヲ選抜シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、四月十四日 第五回入學式ヲ舉行ス

一、四月二十七日 本校規則中記念日及選科生ニ關スル件許可セラル

一、六月二十日 第一回通俗學術講演會開催

一、六月二十五日 本校規則施行細則職工給與規程中改正

一、八月二十六日 勅令第七十號ヲ以テ本校職員定員教授十六人ヲ十七人ニ助教授九人ヲ十人ニ改正セラル

一、十月十二日 本校規則施行細則事務員服務規程中改正

一、十二月七日 本校規則施行細則非常心得中改正

一、十二月十八日 本校規則施行細則備人勤務規定中改正

一、十二月十九日 大正四年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十名紡織科約二十五名應用化學科約三十名機械科約二十五名ヲ募集ス

大正四年

一、一月二十一日 本校規則中授業料改正ノ件許可セラル

一、三月六日 第六回入學志願無試驗檢定出願者十六名中無試驗檢定規程ニ依リ紡織科一名應用化學科四名機械科八名計十三名ニ對シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、三月十九日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第六回入學試驗ヲ施行ス

一、三月二十四日 第三回卒業證書授與式ヲ舉行シ本科卒業生三十六名(色染科六名紡織科十三名應用化學科十七名)ニ卒業證書ヲ選科修了生一名(色染科)ニ修了證書ヲ授與ス

一、三月三十一日 第六回入學志願者二百十名中ヨリ試驗檢定ニ依リ色染科九名紡織科十六名應用化學科三十名機械科二十一十一名計七十六名ヲ選抜シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、四月一日 選科生トシテ色染科紡織科應用化學科ニ各一名ノ入學ヲ許可ス

一、四月十二日 第六回入學式ヲ舉行ス

一、六月十六日 本校規則施行細則事務分掌規程中改正

一、七月五日 本校規則施行細則備人勤務規程及職工規程中改正

- 一、七月十七日 本校規則中授業料改正ニ關スル件許可セララル
- 一、十月二十一日

天皇陛下御眞影ヲ下賜セララル

- 一、十二月二十七日 勅令第二百三十六號ヲ以テ本校職員定員助教十人ヲ十一人ニ改正セララル
- 一、同月同日 大正五年四月入學セシムヘキ生徒應用化學科及機械科各約三十五名ヲ募集ス

大正五年

- 一、一月八日 校長工學博士大竹多氣桐生高等染織學校長兼任ヲ命セララル

- 一、二月十五日 大正五年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十名紡織科約二十名ヲ募集ス

- 一、三月四日 第七回入學志願無試験檢定出願者三十一名中無試験檢定規程ニ依リ紡織科一名應用化學科五名機械科四名計十名ニ對シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

- 一、三月二十一日 本校規則施行細則中成績調査ニ關スル件改正

- 一、三月二十三日 第四回卒業證書授與式ヲ舉行シ本科卒業生三十六名（色染科三名紡織科九名應用化學科十名機械科第一回十四名）ニ卒業證書ヲ選科修了生三名（色染科一名紡織科二名）ニ修了證書ヲ授與ス

- 一、三月二十四日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第七回入學試験ヲ施行ス

- 一、四月一日 第七回入學志願者二百九十八名中ヨリ試験檢定ニ依リ色染科八名紡織科九名應用化學科三十名機械科二十三名計七十名ヲ選拔シ同日ヨリ入學ヲ許可ス

- 一、四月十二日 第七回入學式ヲ舉行ス

- 一、十月二十一日

皇后陛下ニ皇太子殿下御眞影ヲ下賜セララル

- 一、十二月二十三日 本校規則中入學試験科目改正ノ件許可セララル

- 一、十二月二十四日 本校規則施行細則中入學試験成績調査ニ關スル件改正

- 一、十二月二十八日 勅令第二百六十四號ヲ以テ本校職員定員教授十七人ヲ十八人ニ改正セララル

大正六年

- 一、一月九日 大正六年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十名紡織科約十五名應用化學科及機械科各約三十名ヲ募集ス

- 一、三月七日 第八回入學志願無試験檢定出願者五十四名中無試験檢定規程ニ依リ色染科一名紡織科二名應用化學科五名機械科六名計十四名ニ對シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

- 一、三月十四日 第五回卒業證書授與式ヲ舉行シ本科卒業生四十七名（色染科三名紡織科十五名應用化學科十五名機械科十四名）ニ卒業證書ヲ選科修了生一名（應用化學科）ニ修了證書ヲ授與ス

- 一、三月十八日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第八回入學試験ヲ施行ス

- 一、三月二十七日 第八回入學志願者三百八十二名中ヨリ試験檢定ニ依リ色染科五名紡織科九名應用化學科二十四名機械科二十四名計六十二名ヲ選拔シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

- 一、四月十二日 第八回入學式ヲ舉行ス

- 一、八月十八日 校長工學博士大竹多氣桐生高等染織學校長ニ轉任シ後任トシテ教授下山秀久校長ニ任セララル

- 一、十二月八日 大正七年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十名紡織科約十五名應用化學科及機械科各約三十名ヲ募集ス

沿革

大正七年

- 一、一月二十一日 構内寄宿舎落成ニ付生徒九十四名ヲ入舎セシム
 - 一、三月五日 第九回入學志願無試験檢定出願者八十六名中無試験檢定規程ニ依リ色染科二名應用化學科機械科各五名計十二名ニ對シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
 - 一、三月十八日 第六回卒業證書授與式ヲ舉行シ本科卒業生六十六名(色染科五名紡織科十二名應用化學科二十八名機械科二十一名(追試験)ニ卒業證書ヲ本科修業生二名(應用化學科一名機械科一名)ニ修業證書ヲ選科修了生一名(色染科)ニ修了證書ヲ授與ス
 - 一、三月二十四日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第九回入學試験ヲ施行ス
 - 一、三月三十日 構外寄宿舎失火全燒ス
 - 一、四月一日 第九回入學志願者六百二十九名中試験檢定ニ依リ色染科六名紡織科十四名應用化學科二十五名機械科二十八名計七十三名ヲ選拔シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
 - 一、四月十一日 第九回入學式ヲ舉行ス
- 大正八年
- 一、一月二十日 大正八年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十名紡織科約十五名應用化學科機械科各約三十名ヲ募集ス
 - 一、二月四日 本校規則中改正ノ件許可セラル
 - 一、三月八日 第十回入學志願無試験檢定出願者三十九名中無試験檢定規程ニ依リ色染科一名紡織科三名應用化學科四名機械科一名計九名ニ對シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

- 一、三月十四日 第七回卒業證書授與式ヲ舉行シ本科卒業生五十七名(色染科四名紡織科十一名應用化學科二十三名機械科十九名(追試験)ニ卒業證書ヲ本科修業生一名(機械科)ニ修業證書ヲ選科修了生三名(紡織科應用化學科機械科各一名)ニ修了證書ヲ授與ス
 - 一、三月十八日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第十回入學試験ヲ施行ス
 - 一、三月二十六日 第十回入學志願者三百十三名中試験檢定ニ依リ色染科八名紡織科十三名應用化學科二十五名機械科三十五名計八十一名ヲ選拔シテ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
 - 一、四月九日 寄宿舎増築竣成ニ付生徒八十八名ヲ入舎セシム
 - 一、四月十日 第十回入學式ヲ舉行ス
 - 一、七月八日 大竹博士獎學資金募集者總代關盛治ヨリ金千五百圓寄附ニ付其ノ利子ヲ以テ生徒獎學ノ費途ニ充ツルコトトス
 - 一、八月二十三日 本校官舎敷地トシテ四千二百三十坪ヲ擴張ス其ノ價格七千十三圓七十八錢ナリ
 - 一、十月二十一日 本校規則中授業料改正ノ件許可セラル
 - 一、十二月十七日 大正九年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十名紡織科約十五名應用化學科機械科各約三十名ヲ募集ス
- 大正九年
- 一、三月一日 第十一回入學志願無試験檢定出願者十六名中無試験檢定規程ニ依リ應用化學科二名機械科九名計十一名ニ對シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
 - 一、三月十七日 第八回卒業證書授與式ヲ舉行シ本科卒業生五十五名(色染科三名紡織科七名應用化學科二十四名機械科

二十一)ニ卒業證書ヲ選科修了生二名(色染科紡織科各一名)ニ修了證書ヲ授與ス

一、三月二十四日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第十一回入學試験ヲ施行ス

一、三月三十一日 第十一回入學志願者四百二十八名中試験檢定ニ依リ色染科七名紡織科十二名應用化學科十九名機械科十四名計五十二名ヲ選抜シテ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、四月十日 第十一回入學式ヲ舉行ス

一、十月一日 本校開校十周年記念式ヲ舉行ス

一、十二月一日 大正十年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十名紡織科約十五名應用化學科機械科各約三十名ヲ募集ス

大正十年

一、三月三日 第十二回入學無試験檢定出願者十八名中無試験檢定規程ニ依リ色染科一名紡織科一名應用化學科三名機械科四名計九名ニ對シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、三月十四日 第九回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生五十七名(色染科四名紡織科七名應用化學科二十三名機械科二十三名)ニ卒業證書ヲ本科修業生二名(紡織科機械科各一名)ニ修業證書ヲ選科修了生三名(應用化學科二名機械科一名)ニ修了證書ヲ授與ス

一、三月十八日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第十二回入學試験ヲ施行ス

一、三月二十八日 第十二回入學志願者二百二十名中試験檢定ニ依リ色染科五名紡織科十二名應用化學科二十名機械科二十一一名計五十八名ヲ選抜シテ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、四月十一日 第十二回入學式ヲ舉行ス

一、八月二十九日 本校敷地二千八百七十五坪六合ヲ擴張ス其ノ價格八千七百四十九圓十七錢ナリ

一、九月十四日 本校規則中改正並大正十一年四月ヨリ電氣科授業開始ノ件許可セラル

一、九月三十日 本日ヨリ二日間社會教育講演會ヲ開催ス

一、十月二十五日 本校規則施行細則改正

一、十二月八日 大正十一年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十名紡織科約十五名應用化學科機械科電氣科各約三十名ヲ募集ス

大正十一年

一、三月一日 第十三回入學無試験檢定出願者十四名中無試験檢定規程ニ依リ應用化學科四名機械科三名電氣科七名計十四名ニ對シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、三月十三日 第十回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生七十九名(色染科八名紡織科十五名應用化學科二十六名機械科三十名)ニ卒業證書ヲ選科修了生五名(紡織科一名應用化學科三名機械科一名)ニ修了證書ヲ授與ス

一、三月十五日 本校規則第三十三條ニ依リ紡織科修業生山縣滿夫ニ卒業證書ヲ授與ス

一、三月十七日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第十三回入學試験ヲ施行ス

一、三月三十一日 第十三回入學志願者百二十七名中試験檢定ニ依リ色染科十一名紡織科十五名應用化學科二十名機械科二十名電氣科二十三名計九十名ヲ選抜シテ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

一、四月十日 第十三回入學式ヲ舉行ス

一、四月二十九日 勅令第二百四十二號ヲ以テ本校職員定員教授十八人ヲ二十人ニ助教教授十一人ヲ十二人ニ改正セラル

- 一、九月九日 本校規則施行細則被服規程中一部改正セラリ
- 一、九月十二日 本校規則第三十三條ニ依リ應用化學科修業生小川輝治ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、九月二十七日 本日ヨリ二日間社會教育講演會ヲ開催ス
- 一、十一月十六日 本校規則試驗檢定ニ關スル件改正
- 一、十二月六日 大正十二年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十名紡織科約十五名應用化學科機械科電氣科各約三十名ヲ募集ス
- 一、十二月二十五日 本校規則第三十三條ニ依リ機械科修業生吉澤傳造ニ卒業證書ヲ授與ス

大正十一年

- 一、三月十三日 第十一回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生五十一名(色染科二名紡織科十名應用化學科十七名機械科二十二名)ニ卒業證書ヲ本科修業生一名(應用化學科)ニ修業證書ヲ選科修了生四名(紡織科二名應用化學科一名機械科一名)ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、三月十九日 同日ヨリ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第十四回入學試驗ヲ施行ス
- 一、三月二十三日 校長下山秀久願ニ依リ本官ヲ免セラレ教授伊東茂松學校長事務取扱ヲ命セラリ
- 一、三月二十七日 第十四回入學志願者二百六十四名中試驗檢定ニ依リ色染科十四名紡織科十五名應用化學科二十六名機械科二十五名電氣科三十一名計百一十一名ヲ選拔シテ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、四月十日 第十四回入學式ヲ舉行ス
- 一、五月三日 公立實業學校長兼教諭愛知縣技師柴田才一郎校長ニ仕セラレ教授伊東茂松學校長事務取扱ヲ免セラリ

- 一、五月八日 勅令第二百二十九號ヲ以テ本校職員定員教授二十人ヲ二十二二人ニ助教教授十二人ヲ十三人ニ改正セラリ
- 一、六月二十六日 本校規則施行細則改正
- 一、六月二十九日 本校規則第三十三條ニ依リ機械科修業生早川七之助ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、八月三日 外國人特別入學規程細則制定ノ件認可セラリ
- 一、十二月二十二日 大正十三年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十名紡織科約十五名應用化學科機械科電氣科各約三十名ヲ募集ス

大正十三年

- 一、二月十五日 本校規則中學科課程入學檢定及休業期間等改正ノ件許可セラリ
- 一、三月十三日 第十二回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生六十名(色染科六名紡織科十五名應用化學科十五名機械科二十四名)ニ卒業證書ヲ選科修了生二名(應用化學科)ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、三月十八日 同日ヨリ向フ四日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第十五回入學試驗ヲ施行ス
- 一、三月二十六日 第十五回入學志願者二百一十一名中試驗檢定ニ依リ色染科十二名紡織科十名應用化學科二十三名機械科二十五名電氣科二十六名計九十六名ヲ選拔シテ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、四月十日 第十五回入學式ヲ舉行ス
- 一、五月十六日 勅令第二百二十三號ヲ以テ本校職員定員教授二十二二人ヲ二十三三人ニ助教教授十三人ヲ十四人ニ改正セラリ
- 一、九月二十六日 本校規則施行細則中職工徹夜勤務規定制定
- 一、十月一日 下山獎學資金募集者總代柴田才一郎ヨリ金千圓寄附ニ付其ノ利子ヲ以テ生徒獎學ノ費途ニ充ツルコトトス

- 一、一月七日 大正十四年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十五名紡織科約二十名應用化學科機械科及電氣科各約三十名ヲ募集ス。
- 一、一月十六日 本校規則中學科課程改正ノ件許可セララル
- 一、二月一日 本校規則施行細則中宿直ニ關スル項一部改正
- 一、二月五日 本校規則第三十三條ニ依リ應用化學科修業生四郎丸國治ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、三月十三日 第十三回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生六十八名(色染科七名紡織科八名應用化學科二十名機械科十六名電氣科(第一)十七名)ニ卒業證書ヲ選科修了生五名(色染科二名紡織科三名)ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、三月十八日 同日ヨリ三日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第十六回入學試験ヲ施行ス
- 一、三月二十四日 第十六回入學志願者二百五十五名中試験檢定ニ依リ色染科十四名紡織科十七名應用化學科二十一名機械科二十七名電氣科二十五名計百四名ヲ選拔シテ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、三月二十五日 追試験ニ依リ應用化學科伊藤利壽ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、四月四日 勅令第八十一號ヲ以テ本校職員定員助教十四人ヲ十三人ニ改正セララル
- 一、四月十日 第十六回入學式ヲ舉行ス
- 一、六月三日 勅令第二百十六號ヲ以テ職員定員書記六人ヲ七人ニ改正セララル
- 一、七月二日 岡田文部大臣來觀セララル
- 一、九月三十日 本校電氣科卒業生ニ對シ選信省告示第千二百二十三號ヲ以テ電氣事業主任技術者資格ヲ認定セララル

- 一、十月一日 開校十五周年記念式ヲ舉行ス
- 一、十月十三日

皇太子殿下御臺臨柴田校長外各高等官及有資格者ニ拜謁ヲ賜ヒ後校内ヲ御巡覽遊ハサル

一、十二月二十九日 文部省告示第三百七十一號ヲ以テ大正十五年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十五名紡織科約二十名應用化學科機械科及電氣科各約三十名ヲ募集ス

大正十五年(昭和元年)

- 一、三月十三日 第十四回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生八十八名(色染科十名紡織科八名應用化學科十六名機械科二十五名電氣科二十九名)ニ卒業證書ヲ本科修業生四名(紡織科二名應用化學科二名)ニ修業證書ヲ選科修了生五名(紡織科四名機械科一名)ニ修了證書ヲ特別生一名ニ畢業證書ヲ授與ス
- 一、三月二十三日 同日ヨリ三日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第十七回入學試験ヲ施行ス
- 一、三月二十九日 第十七回入學志願者四百十二名中試験檢定ニ依リ色染科十三名紡織科十六名應用化學科三十名機械科二十六名電氣科三十名計百十五名ヲ選拔シ尙特別生四名(應用化學科二名機械科二名)ヲ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、四月十日 第十七回入學式ヲ舉行ス
- 一、四月二十八日 本校規則第三十三條ニ依リ紡織科修業生寺内廣一ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、五月三日 同上ニ依リ應用化學科修業生藤瀬秀一郎ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、五月十日 同上ニ依リ應用化學科修業生永山直ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、五月二十四日 同上ニ依リ紡織科修業生戸澤又一ニ卒業證書ヲ授與ス

- 一、六月十五日 校歌ヲ作製ス
- 一、十月七日 本校規則學科課程中ノ一部改正ノ件許可セラル
- 一、十一月五日 應用化學科生向坂龍ニ修業證書ヲ授與ス
- 一、十二月二十五日 大正天皇崩御
- 一、同日同日 今上天皇陛下踐祚昭和ト改元
- 一、十二月二十九日 文部省告示第一號ヲ以テ昭和二年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十五名紡織科約二十名應用化學科機械科及電氣科各約三十名ヲ募集ス

昭和二年

- 一、三月十三日 第十五回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生七十七名(色染科六名紡織科十一名應用化學科十五名機械科二十二名電氣科二十三名)ニ卒業證書ヲ本科修業生一名(應用化學科)ニ修業證書ヲ選科修了生五名(色染科一名紡織科一名應用化學科三名)ニ修了證書ヲ特別生一名ニ畢業證書ヲ授與ス
- 一、三月十七日 同日ヨリ三日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第十八回入學試験ヲ施行ス
- 一、三月二十三日 第十八回入學志願者五百四十五名中試験檢定ニ依リ色染科十七名紡織科二十二名應用化學科二十八名機械科二十九名電氣科二十九名計百二十五名ヲ選拔シ尙特別生一名(應用化學科)ヲ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、同日同日 應用化學科選科生横江勝敏ニ修了證書ヲ授與ス

- 一、三月三十日 色染科選科生國井徳弘ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、四月十一日 第十八回入學式ヲ舉行ス
- 一、四月二十七日 追試験ニ依リ電氣科島崎喜三ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、五月三十一日 本校規則第三十三條ニ依リ應用化學科修業生石井井松ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、六月一日 校長柴田才一郎願ニ依リ本官ヲ免セラレ大場成實校長ニ任セラル
- 一、十月三日 水野文部大臣來觀セラル
- 一、十二月二十七日 勅令第三百六十五號ヲ以テ文部省直轄諸學校官制ヲ改正シ判任助手ヲ置クコトヲ得ルコトニ定メラル
- 一、同日同日 勅令第三百六十六號ヲ以テ文部省直轄諸學校職員定員令ヲ改正シ本校助手定員三人ト定メラル

昭和三年

- 一、一月十二日 文部省告示第三號ヲ以テ昭和三年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十五名紡織科約二十名應用化學科機械科及電氣科各約三十名ヲ募集ス
- 一、三月十三日 第十六回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生九十四名(色染科十名紡織科十四名應用化學科二十名機械科二十七名電氣科二十三名)ニ卒業證書ヲ本科修業生二名(應用化學科一名電氣科一名)ニ修業證書ヲ選科修了生六名(色染科一名紡織科五名)ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、三月二十四日 同日ヨリ三日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第十九回入學試験ヲ施行ス
- 一、三月三十日 第十九回入學志願者四百六名中試験檢定ニ依リ色染科十六名紡織科十七名應用化學科二十五名機械科二

十七名電氣科二十五名計百十名ヲ選抜シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス

- 一、同月同日 應用化學科選科生大浦勝ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、四月二日 追試験ニ依リ應用化學科寺内善作電氣科佐藤左内ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、四月十日 第十九回入學式ヲ舉行ス
- 一、四月十三日 本校規則第三十三條ニ依リ應用化學科修業生青木左武郎ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、五月十二日 本校規則第三十三條ニ依リ電氣科修業生高野三郎ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、十月十日

天皇陛下御眞影ヲ下賜セラル
皇后陛下

昭和四年

- 一、一月二十六日 文部省告示第十四號ヲ以テ昭和四年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十五名紡織科約二十名應用化學科機械科及電氣科各約三十名ヲ募集ス
- 一、三月十三日 第十七回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生百九名(色染科十五名紡織科十五名應用化學科二十八名機械科二十六名電氣科二十五名)ニ卒業證書ヲ選科修了生六名(色染科一名紡織科四名應用化學科一名)ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、三月十八日 同日ヨリ二日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第二十回入學試験ヲ施行ス
- 一、三月二十二日 第二十回入學志願者千一百一名中試験檢定ニ依リ色染科十名紡織科十五名應用化學科二十六名機械科二十九名電氣科二十六名計百六十六名ヲ選抜シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、三月二十七日 本校規則中授業料改正ノ件許可セラル

- 一、四月十日 第二十回入學式ヲ舉行ス
- 一、四月十五日 追試験ニ依リ電氣科作田正治、佐野五郎ニ卒業證書ヲ授與ス

昭和五年

- 一、一月二十一日 文部省告示第六號ヲ以テ昭和五年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十五名紡織科約二十名應用化學科機械科及電氣科各約三十名ヲ募集ス
- 一、三月十三日 第十八回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生百九名(色染科十二名紡織科十九名應用化學科二十六名機械科二十五名電氣科二十七名)ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、三月二十四日 同日ヨリ三日間米澤ト東京トノ二箇所ニ於テ第二十一回入學試験ヲ施行ス
- 一、三月三十一日 第二十一回入學志願者八百四名中試験檢定ニ依リ色染科十二名紡織科十五名應用化學科二十五名機械科二十四名電氣科二十六名計百二十二名ヲ選抜シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、四月八日 追試験ニ依リ機械科桑原實ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、四月十日 第二十一回入學式ヲ舉行ス
- 一、六月二十八日 本校敷地トシテ三千二百七十九坪四合二勺ヲ擴張ス其ノ價格壹萬七千四百拾參圓參拾六錢ナリ
- 一、十月一日 開校二十周年記念式ヲ舉行ス
- 一、十月八日 田中文字部大臣來觀セラル
- 一、十月十日 柴田記念會總代大場成實ヨリ金千六百圓寄附ニ付其ノ利子ヲ以テ生徒獎學ノ費途ニ充ツルコトトス
- 一、十二月二十七日 本校規則中入學試験檢定及授業料減免ニ關スル規則改正ノ件許可セラル

昭和六年

- 一、一月十五日 文部省告示第五號ヲ以テ昭和六年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十五名紡織科約二十名應用化學科機械科及電氣科各約三十名ヲ募集ス
- 一、二月六日 彙ニ御下賜ノ
天皇陛下御眞影ヲ奉還シ新ニ御下賜ヲ受ク
皇后陛下御眞影ヲ奉還シ新ニ御下賜ヲ受ク
- 一、三月十三日 第十九回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生百四名（色染科十六名紡織科十四名應用化學科二十二名機械科二十九名電氣科二十三名）ニ卒業證書ヲ選科修了生一名（應用化學科）ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、三月十七日 色染科選科修了生石田謙三郎ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、三月十八日 同日ヨリ三日間米澤東京及大阪ノ三箇所ニ於テ第二十二回入學試験ヲ施行ス
- 一、三月二十六日 第二十二回入學志願者七百七十六名中試験檢定ニ依リ色染科十四名紡織科十七名應用化學科二十五名機械科二十八名電氣科二十五名計百九名無試験檢定ニ依リ色染科一名紡織科二名應用化學科一名機械科二名計六名總計百十五名ヲ選拔シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、四月八日 機械科選科修了生多田捷平ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、四月十日 第二十二回入學式ヲ舉行ス
- 一、四月二十日 選科生トシテ色染科一名紡織科二名電氣科一名計四名ニ入學ヲ許可ス
- 一、四月二十三日 追考査ニ依リ應用化學科東海林貫一ニ卒業證書ヲ授與ス

昭和七年

- 一、一月十九日 文部省告示第六號ヲ以テ昭和七年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十五名紡織科約二十名應用化學科機械科及電氣科各約三十名ヲ募集ス
- 一、三月十三日 第二十回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生八十六名（色染科八名紡織科十四名應用化學科二十三名機械科二十三名電氣科十八名）ニ卒業證書ヲ本科修業生二名（紡織科及機械科各一名）ニ修業證書ヲ選科修了生四名（機械科及電氣科各二名）ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、三月二十四日 同日ヨリ三日間米澤東京及大阪ノ三箇所ニ於テ第二十三回入學試験ヲ施行ス
- 一、三月三十一日 第二十三回入學志願者千七十五名中試験檢定ニ依リ色染科十一名紡織科十名應用化學科二十三名機械科二十四名電氣科二十一名計八十九名無試験檢定ニ依リ色染科一名紡織科二名應用化學科三名機械科四名電氣科二名計十二名總計百一名ヲ選拔シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、四月十一日 第二十三回入學式ヲ舉行ス
- 一、七月九日 追考査ニ依リ紡織科林崎孝吉機械科村田勇ニ卒業證書ヲ授與ス
- 一、十二月二十四日 文部省告示第二百四十二號ヲ以テ昭和八年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十五名紡織科約二十名應用化學科機械科及電氣科各約三十名ヲ募集ス
- 一、十二月二十七日 勅令第三百九十五號ヲ以テ本校職員員助教十三人ヲ十二人ニ助手三人ヲ二人ト改正セラル

昭和八年

- 一、三月十三日 第二十一回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生九十二名（色染科十名紡織科十四名應用化學科二十六名機械科十九名電氣科二十三名）ニ卒業證書ヲ選科修了生五名（色染科二名紡織科二名機械科一名）ニ修了證書ヲ授與ス

- 一、三月十八日 同日ヨリ三日間米澤東京及大阪ノ三箇所ニ於テ第二十四回入學試験ヲ施行ス
- 一、三月二十八日 第二十四回入學志願者七百四十名中試験檢定ニ依リ色染科十二名紡織科十五名應用化學科二十六名機械科三十三名電氣科二十五名計百七十二名無試験檢定ニ依リ色染科二名紡織科二名應用化學科三名機械科七名電氣科二名計十五名總計百二十七名ヲ選抜シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、四月十日 第二十四回入學式ヲ舉行ス

昭和九年

- 一、一月九日 文部省告示第二號ヲ以テ昭和九年四月入學セシムヘキ生徒色染科約十五名紡織科約二十名應用化學科約三十名機械科約四十名電氣科約三十名ヲ募集ス
- 一、三月十三日 第二十二回卒業式ヲ舉行シ本科卒業生百六名(色染科十五名紡織科十六名應用化學科二十四名機械科二十六名電氣科二十五名)ニ卒業證書ヲ選科修了生四名(色染科一名紡織科二名電氣科一名)ニ修了證書ヲ授與ス
- 一、三月二十三日 同日ヨリ三日間米澤東京及大阪ノ三箇所ニ於テ第二十五回入學試験ヲ施行ス
- 一、三月三十一日 第二十五回入學志願者千六百六十一名中試験檢定ニ依リ色染科十四名紡織科十七名應用化學科二十八名機械科二十八名電氣科二十六名計百十三名無試験檢定ニ依リ色染科一名紡織科三名應用化學科五名機械科七名電氣科三名計十九名總計百三十二名ヲ選抜シ四月一日ヨリ入學ヲ許可ス
- 一、四月十一日 第二十五回入學式ヲ舉行ス

第二法 令

一、文部省直轄諸學校官制 (抄)

(明治二十六年八月 勅令第八十六號)

第一條 文部省直轄諸學校ハ左ノ如シ (諸學校名略ス)
 第六條 文部省直轄諸學校ニ左ノ職員ヲ置ク

校長
 教授
 生徒主事
 助教
 書記
 生徒主事補

- 前項職員ノ外文部省直轄諸學校職員定員令ノ定ムル所ニ依リ助手ヲ置クコトヲ得
- 第七條 校長ハ勅任又ハ奏任トス文部大臣ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
- 第八條 教授ハ勅任又ハ奏任トシ助教ハ判任トス生徒ノ教育ヲ掌ル
- 第九條 文部省直轄諸學校職員定員令ニ於テ生徒主事ノ專任定員ヲ配置シタル學校ノ生徒主事ハ奏任トシ其他ノ學校ノ生徒主事ハ當該學校ノ奏任教官ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補ス
- 生徒主事ハ校長ノ命ヲ承ケ生徒ノ訓育ヲ掌ル
- 第十條 書記ハ判任トス上官ノ命ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス

法 令

第十條ノ二 文部省直轄諸學校職員定員令ニ於テ生徒主事補ノ專任定員ヲ配置シタル學校ノ生徒主事補ハ判任トシ其他ノ學校ノ生徒主事補ハ當該學校ノ判任教官ノ中ヨリ文部大臣之ヲ命ス

生徒主事補ハ上官ノ命ヲ承ケ生徒主事ノ職務ヲ助ク

第十條ノ三 助手ハ判任トス教授又ハ助教ノ指揮ヲ承ケ授業及實驗ノ補助ニ從事ス

第十七條 專任教官中其ノ學校所設ノ某學科ヲ擔任スヘキ者ヲ得サル場合ニ於テハ兼任教官ヲ置キ若ハ學校長ニ於テ特ニ文部大臣ノ許可ヲ得テ臨時ニ講師ヲ囑託シ其ノ學科ノ授業ヲ擔任セシムルコトヲ得

第十九條 文部大臣ハ校務上ノ須要ニ依リ學校ニ商議委員會ヲ設クルコトアルヘシ其ノ委員ハ文部大臣之ヲ命ス

二、文部省直轄諸學校職員定員令 (抄)

明治三十五年三月勅令第九十九號、明治四十二年勅令第六十七號、明治四十四年勅令第七十三號、
 明治四十五年勅令第三十號、大正二年勅令第八十三號、大正三年勅令第七十號、大正四年勅令
 令第二百三十六號、大正五年勅令第二百六十四號、大正十一年勅令第二百四十二號、大正十二年勅令
 令第二百二十九號、大正十三年勅令第二百二十三號、大正十四年勅令第八十一號、大正十四年勅令第
 二百十六號、昭和二年勅令第三百六十六號、昭和七年勅令第三百九十五號

米澤高等工業學校	校 長	一 人	教 授	二 三 人	助 教	一 二 人	助 手	一 人	書 記	七 人
----------	-----	-----	-----	-------	-----	-------	-----	-----	-----	-----

三、教官及技術官ノ俸給ニ關スル件 (大正九年八月勅令 第二百六十二號)

第一條 教官ノ俸給ハ其ノ學科目ノ種類又ハ授業時間ノ多少ニ依リ技術官ノ俸給ハ各廳事務ノ繁閑ニ依リ其ノ最低額以下

ヲ給スルコトヲ得

第二條 教官ニシテ他ノ廳ノ教官ヲ兼ヌル者ノ俸給ハ之ヲ分割シテ各廳ヨリ給スルコトヲ得

第三條 教官ノ職務ヲ擔任スル講師又ハ囑託ニハ教官俸給豫算又ハ特ニ定メタル豫算ノ中ヨリ手當ヲ給スルコトヲ得

四、文部省直轄諸學校校長職務規程 (大正二年六月文部省訓令大正八年十月大正九年八月改正)

第一條 校長ハ判任官ノ進退ヲ具狀シ及高等官ノ進退ニ付意見ヲ具ヘテ文部大臣ニ稟申スルコトヲ得

第二條 校長事故アルトキハ文部大臣ノ許可ヲ經テ高等官ヲシテ其ノ事務ヲ代理セシムルコトヲ得

第三條 左ノ事項ハ校長之ヲ專行スヘシ但シ第六號及第八號ニ關シテハ處分後文部大臣ニ報告スヘシ

第一 教官ノ學科擔任及事務員ノ分課ヲ定ムルコト

第二 規則ノ施行上必要ナル細則ヲ設クルコト

第三 俸給月額八拾五圓以下ノ雇員ノ進退ニ關スルコト

第四 教官以下ノ内國各地出張ニ關スルコト

第五 教官以下ノ除服出仕請假ニ關スルコト

第六 講師ノ解囑及其ノ報酬減額ニ關スルコト

第七 經費中ノ目ヲ流用スルコト

第八 三日以内ノ臨時休業ヲ爲スコト

第四條 前條ニ掲ケタル事項ノ外文部大臣ノ許可ヲ受ケ之ヲ施行スヘシ

法 令

(備考)

(大正二年六月
文部大臣通牒)

從來公務ノ爲内國各地へ出張相成候場合ニハ日數ノ如何ニ拘ラス文部大臣ノ許可ヲ經ルコトヲ要シ候處自今右出張日數
七日以内ナルトキハ其ノ旨ヲ文部大臣ニ報告セラレ御決行相成差支無之候命ニ依リ此段及通牒候也

五、高等師範學校又ハ文部省直轄諸學校ノ

名譽教授ニ關スル件

(大正三年六月勅
令第百二十四號)

高等師範學校又ハ文部省直轄諸學校ノ教育ニ付功勞顯著ナル者ニハ文部大臣ノ奏薦ニ依リ名譽教授ノ名稱ヲ與フルコトヲ
得

六、帝國大學官立大學高等師範學校及文部

省直轄諸學校雇外國人ニ關スル件

(明治二十六年九月
勅令第九十六號)

帝國大學官立大學高等師範學校及文部省直轄諸學校ニ於テ學科教授ノ必要アルトキハ帝國大學總長官立大學長高等師範學
校長及直轄諸學校長ハ文部大臣ノ許可ヲ受ケ雇外國人ヲシテ教官ノ職務ニ當ラシムルコトヲ得

七、專門學校令 (抄)

(明治三十六三月
勅令第六十一號)

第一條 高等ノ學術技藝ヲ教授スル學校ハ專門學校トス

專門學校ニ於テハ人格ノ陶冶及國體觀念ノ養成ニ留意スヘキモノトス

專門學校ハ特別ノ規定アル場合ヲ除クノ外本令ノ規定ニ依ルヘシ

第五條 專門學校ノ入學資格ハ中學校若ハ修業年限四箇年以上ノ高等女學校ヲ卒業シタル者又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スル
モノト檢定セラレタル者以上ノ程度ニ於テ之ヲ定ムヘシ但シ美術音樂ニ關スル學術技藝ヲ教授スル專門學校ニ就テハ
文部大臣ハ別ニ其ノ入學資格ヲ定ムルコトヲ得

前項檢定ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム

第六條 專門學校ノ修業年限ハ三箇年以上トス

第七條 專門學校ニ於テハ豫科研究科及別科ヲ置クコトヲ得

第八條 官立專門學校ノ修業年限學科科目及其ノ程度並豫科研究科及別科ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム
公立又ハ私立ノ專門學校ノ修業年限學科科目及其ノ程度並豫科研究科及別科ニ關スル規程ハ公立學校ニ在リテハ管
理者私立學校ニ在リテハ設立者文部大臣ノ認可ヲ經テ之ヲ定ム

八、實業學校令 (抄)

(明治三十二年二月
勅令第二十九號)

第一條 實業學校ハ實業ニ従事スル者ニ須要ナル知識技能ヲ授クルヲ以テ目的トシ兼テ徳性ノ涵養ニカムヘキモノトス

第二條 實業學校ノ種類ハ工業學校農業學校商業學校商船學校水産學校其他實業教育ヲ爲ス學校及實業補習學校トス

獸醫學校ハ農業學校ト看做ス

第二條ノ二 實業學校ニシテ高等ノ教育ヲ爲スモノヲ實業專門學校トス

法 令

實業專門學校ニ關シテハ專門學校令ノ定ムル所ニ依ル

九、專門學校入學者檢定規程（抄）

（大正十三年十月文）
（部省令第二十二號）

- 第一條 專門學校ノ本科ニ入學セントスル者ニシテ中學校若ハ修業年限四年以上ノ高等女學校ヲ卒業セサル者ハ本令ニ依リ學力ノ檢定ヲ受クヘシ
- 第二條 檢定ヲ分チテ試驗檢定及無試驗檢定トス
- 第三條 試驗檢定ハ毎年少クトモ一回之ヲ行フ
- 試驗檢定ノ出願期限試驗施行ノ期日及場所ハ豫メ官報ヲ以テ之ヲ告示ス
- 第四條 試驗檢定ノ學科目及其ノ程度ハ中學校若ハ修業年限四年ノ高等女學校ノ各學科目及其ノ卒業程度トス但シ中學校若ハ高等女學校ニ於テ加除シ又ハ課セサルコトヲ得ル學科目ハ之ヲ省ク
- 第七條 試驗檢定ニ合格シタル者ニハ合格證書（第三號書式）（略）ヲ交付ス
- 試驗檢定ヲ受ケタル者ニシテ之ニ合格セサルモ受験學科目中合格點ヲ得タルモノアルトキハ其ノ證明書（第四號書式）（略）ヲ交付ス
- 前項ノ證明書ヲ有スル者ニシテ試驗檢定ヲ出願シタルトキハ當該學科目ノ試驗ヲ免除ス
- 前項ノ規定ハ大正七年度省令第三號第六條第二項ニ依ル證明書ヲ有スル者ニ付之ヲ準用ス
- 第八條 試驗檢定ノ學科目中一科目又ハ數科目ニ就キ中學校若ハ修業年限四年ノ高等女學校卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノト認ムル者ニ對シテハ當該學科目ノ試驗ヲ免除ス

第十一條 無試驗檢定ハ當該專門學校ニ於テ入學ノ際之ヲ行フ

無試驗檢定ヲ受クルコトヲ得ル者ハ文部大臣ニ於テ專門學校入學ニ關シ中學校若ハ修業年限四年ノ高等女學校卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノト指定シタル者ニ限ル
前項ノ指定ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ專門學校入學者試驗檢定施行ニ關スル手續ヲ開始シタルモノニ在リテハ當該試驗檢定ニ關シ仍從前ノ規程ニ依ル

一〇、文部省直轄學校外國人特別入學規程（抄）

（明治三十四年十一月）
（文部省令第十五號）

- 第一條 外國人ニシテ文部省直轄學校ニ於テ一般學則ノ規定ニ依ラス所定ノ學科ノ一科若ハ數科ノ教授ヲ受ケントスル者ハ外務省在外公館又ハ本邦所在ノ外國公館ノ紹介アルモノニ限り特ニ之ヲ許可スルコトアルヘシ
- 第二條 前條ニ依リ教授ヲ受ケントスル外國人ハ前條ノ紹介書ヲ添ヘ帝國大學總長若ハ學校長ニ願出ツヘシ
- 第三條 帝國大學總長若ハ學校長ニ於テ前條ノ出願ヲ受ケタル時ハ相當ノ學力アリト認メタル者ニ限り之ヲ許可スヘシ
- 但シ學校ノ設備上差支アル場合ハ此ノ限ニアラス
- 第四條 本令ノ規定ニ依リ入學シタル外國人ニシテ學科修了ノ證明書ヲ受ケントスル者ニハ試驗ノ上之ヲ附與スヘシ
- 第五條 本令ノ規定ニ依リ入學シタル外國人ニハ入學試驗料入學料及授業料ヲ徵收セサルコトヲ得

法 令

第六條 帝國大學總長及學校長ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ本令ニ關シ必要ナル規則ヲ設クルコトヲ得

一一、臺灣朝鮮人文部省直轄諸學校入學ニ付

外國人特別入學規程準用

(明治四十四年四月
文部省令第十六號)

文部省直轄學校外國人特別入學規程ハ臺灣人若ハ朝鮮人ニ之ヲ準用ス但シ其ノ入學ニ關シテハ臺灣總督府又ハ朝鮮總督府ノ紹介ヲ要ス(朝鮮留學生監督ノ紹介ハ之ヲ朝鮮總督府ノ紹介ト看做スコトニ明治四十四年十月官費一〇四號ヲ以テ通牒アリ)

一二、高等師範學校及文部省直轄諸學校

生徒他ノ直轄學校へ入學方

(明治三十八年十月
文部省令第十八號)

高等師範學校及文部省直轄諸學校ノ生徒ニシテ豫メ學校長ノ許可ヲ受ケス他ノ高等師範學校及文部省直轄諸學校ノ入學試験ヲ受ケタルトキハ其ノ入學試験ハ無効トス

一三、東北帝國大學入學ニ關スル學力認定

(明治四十四年六月
文部省令)

本校卒業者ハ東北帝國大學理科大學ノ入學ニ關シ高等學校大學豫科卒業者ト同等ノ學力ヲ有スルモノト認定セラル

一四、教員免許令 (抄)

(明治三十三年三月
勅令第三百三十四號)

第一條 特別ノ規定アル場合ヲ除クノ外教員免許狀ヲ授與スルハ本令ノ定ムル所ニ依ル
第二條 特別ノ規定アル場合ヲ除クノ外本令ニ依リ免許狀ヲ有スル者ニ非サレハ教員タルコトヲ得ス但シ文部大臣ノ定ムル所ニ依リ免許狀ヲ有セサル者ヲ以テ教員ニ充ツルコトヲ得
第三條 教員免許狀ハ教員養成ノ目的ヲ以テ設置シタル官立學校ノ卒業者又ハ教員檢定ニ合格シタル者ニ文部大臣之ヲ授與ス

第四條 教員檢定ハ試験檢定及無試験檢定トシ教員檢定委員之ヲ行フ

第五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ教員檢定ヲ受クルコトヲ得ス

一 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者

二 破産若ハ家資分散ノ宣告ヲ受ケ復權セサル者又ハ身代限りノ處分ヲ受ケ債務ノ辨償ヲ終ヘサル者

第六條 教員檢定ヲ出願スル者ハ手数料トシテ一學科目毎ニ金七圓ヲ納付スヘシ

第七條 教員檢定ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム

一五、教員檢定ニ關スル規程 (抄)

(明治四十一年十一月
文部省令第三十二號)

第一條 教員檢定ハ受験者ノ學力性行身體ニ就キ之ヲ行フ

第三條 (前略)無試験檢定ハ隨時之ヲ行フ

法 令

(第二項略)

第四條 檢定ヲ受ケムトスル者ハ第一號書式(書式略)ノ願書ニ左ノ書類ヲ添ヘ(中略)無試験檢定ニ在リテハ地方廳若ハ當該學校ヲ經由シテ文部大臣ニ出願スヘシ

一 第二號書式(書式略)ノ履歷書及受驗資格ニ關スル學校卒業證書若ハ教員免許狀ノ寫

三 第七號書式(書式略)ノ學校醫ノ身體檢査書但シ學校醫ノ設置ナキ地ニ在リテハ醫師法ニ依ル醫師ノ身體檢査書ヲ以テスルモ妨ケナシ

地方長官又ハ當該學校長ハ本人ノ性行ニ就キ意見ヲ具中スルコトヲ要ス

第七條 左ノ各號ノ一ニ當スル者ハ文部大臣ノ適當ト認メタル學科目ニ關シ無試験檢定ヲ受クルコトヲ得
一 文部大臣ノ指定シタル學校ノ卒業者及選科修了者

一六、教員無試験檢定ニ關スル指定學校名及學科目 (抄) (明治三十六年二月文) (部省告示第三十號)

明治三十三年文部省令第十號及明治三十六年同省令第二號教員檢定ニ關スル規程第五條第一項第一號ニ依リ明治三十六年三月一日以後行フ處ノ無試験檢定ニ關シ指定スルコト左ノ如シ

- 米澤高等工業學校
- 色染學科
- 應用化學科
- 化學……(當該學科目成績優等ナル者ニ限ル)

- 紡織科
- 機械科
- 電氣科
- 數學……(當該學科目成績優等ナル者ニ限ル)

一七、公立私立實業學校教員資格ニ關スル規程 (抄) (明治四十年九月文) (部省令第二十八號)

第一條 左ノ各項ノ一ニ當スル者ハ實業學校ノ教員タルコトヲ得
三 文部大臣ノ指定シタル者
四 教員免許令ニ依リ教員免許狀ヲ有スル者

一八、公立私立實業學校教員タルコトヲ得ル者ノ指定 (抄) (大正八年七月文部省) (告示第九十二號)

明治四十年文部省令第二十八號公立私立實業學校教員資格ニ關スル規程第一條第三號ニ依リ指定スルコト左ノ如シ
一 實業學校ノ教員タルコトヲ得ル者左ノ如シ
官立公立實業專門學校本科卒業者

一九、實業學校教員養成規程 (抄) (大正四年三月文) (部省令第七號)

第一條 東京帝國大學農學部附屬農業教員養成所東京商科大學附屬商業教員養成所東京工業大學附屬工業教員養成所大阪法 令

工業大學附屬工業教員養成所名古屋高等工業學校附設工業教員養成所及橫濱高等工業學校附設工業教員養成所ノ生徒

ニハ授業料ヲ徴收セス

前項養成所ノ生徒ニハ一箇月二十五圓以内ノ學費ヲ補給スルコトアルヘシ

帝國大學官立大學及文部省直轄諸學校ノ學生生徒ニシテ卒業ノ後實業學校ノ教職ニ從事セントスル者ニハ授業料ヲ免除スルコトヲ得

第二條 前條養成所ノ生徒及前條第三項ニ依リ授業料ヲ免除セラレタル者ハ卒業ノ日ヨリ左ノ期間文部大臣ノ指定ニ依リ實業學校ノ教職ニ從事スヘキ義務ヲ有ス但シ必要ノ場合ニ於テハ文部大臣ハ他ノ教職ニ從事スルノ義務ヲ負ハシムルコトアルヘシ

一 養成所ノ生徒ハ其ノ在學期間ノ二分ノ一

二 養成所ノ生徒ニシテ學費ノ補給ヲ受ケタル者ハ其ノ補給ヲ受ケタル年限ニ第一號ノ期間ヲ加ヘタル期間

三 授業料ヲ免除セラレタル者ハ其ノ免除セラレタル期間ノ二分ノ一

第三條 前條ノ義務期間内ニ於テ學校ニ入學シ若ハ外國ニ留學セントスル者アルトキハ文部大臣ハ時宜ニヨリ之ヲ許可スルコトアルヘシ

前項ニ依リ許可ヲ受ケタル者ノ當該學校ニ在學中若ハ外國留學中ノ期間ハ前條ノ義務期間ニ算入セス

第四條 第二條ノ義務期間内ニ於テ文部大臣ノ指定ヲ受ケサルカ爲任意就職シタル者ハ其ノ旨直ニ文部大臣ニ届出ツヘシ其ノ就職ヲ罷メ又ハ之ヲ變更シタル時亦同シ

前條ノ許可ヲ受ケタル者學校ヲ卒業又ハ退學シ若ハ歸朝シタルトキハ直ニ文部大臣ニ届出ツヘシ

第五條 第一條養成所ノ生徒及同條第三項ニ依リ授業料ヲ免除セラレタル者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ授業費學費又ハ授業料ヲ償還セシム但シ文部大臣ハ事情ヲ酌量シテ其ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトアルヘシ

一 退學ヲ命セラレ又ハ自己ノ便宜ニ依リ退學シタルトキ

二 實業學校教員タルノ志望ヲ變更シタルトキ

三 第二條ノ義務ヲ盡サス又ハ第三條第一項ノ許可ヲ受ケスシテ入學若ハ留學シタルトキ

前項授業費ノ額ハ文部大臣ノ許可ヲ受ケ各教員養成所ニ於テ之ヲ定ム

二〇、海軍造船生徒造機生徒及造兵生徒令 (抄) (明治三十二年五月) (勅令第二百十四號)

第一條 海軍造船少尉候補生造機少尉候補生造兵少尉候補生及海軍技手補充ノ爲海軍ニ造船生徒造機生徒及造兵生徒ヲ置

キ造船造機又ハ造兵ニ必要ナル學術技藝ヲ教授スル專門學校又ハ之ト同等以上ノ學校ニ於テ指定ノ學科ヲ修メシム

第二條 海軍造船生徒造機生徒及造兵生徒ハ志願ニ依リ前條ノ專門學校又ハ學校ノ本科生徒ニシテ身體検査ニ合格シタル者ノ中ヨリ之ヲ採用ス (以下略)

第六條 海軍造船生徒造機生徒及造兵生徒ニシテ第一條ノ學科ヲ修了シタル者ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依リ十年間海軍ノ事務ニ服スル義務ヲ有ス但シ海軍士官タル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

二一、海軍造船造機造兵生徒規則 (抄) (大正七年六月海) (軍省令第四號)

第一條 海軍造船生徒造機生徒及造兵生徒令第一條ニ依ル學校ハ熊本高等工業學校、名古屋高等工業學校、米澤高等工業

學校、橫濱高等工業學校、廣島高等工業學校、仙臺高等工業學校、桐生高等工業學校、金澤高等工業學校、濱松高等工業學校、德島高等工業學校、長岡高等工業學校、福井高等工業學校、山梨高等工業學校、神戶高等工業學校、東京高等工藝學校、秋田鑛山專門學校、明治專門學校、京城高等工業學校及日本大學トス

第二條 海軍造船生徒造機生徒及造兵生徒志願者ハ當該學校長又ハ學長ヲ經由シ願書(書式略)ニ履歷書(書式略)及戶籍謄本ヲ添ヘ海軍艦政本部長ニ出願スヘシ(後略)

二二、電氣事業主任技術者資格檢定規則(抄)

(昭和七年十一月遞信省令第五十四號)

- 第一條 電氣事業主任技術者ノ資格ハ第一種第二種及第三種ニ區別シテ之ヲ檢定ス
- 第二條 檢定ハ試驗又ハ銓衡ニ依リ遞信大臣ノ命シタル檢定委員之ヲ行フ
- 第六條 第二次試驗ハ左ノ科目ニ就キ之ヲ行フ但シ第三種ノ試驗ニ在リテハ電氣理論電力傳送及電氣鐵道ヲ除ク
- 一 電氣理論及電氣磁氣測定
 - 二 電氣機器及附屬器具
 - 三 電力傳送配電及蓄電池
 - 四 電燈照明及電熱
 - 五 電氣鐵道
 - 六 發電所設計及原動力設備
- 第七條 大學令ニ依ル大學ノ工學部若ハ之ト同等以上ノ學校ニ於テ電氣工學ヲ專修シ之ヲ修得シタル者ハ銓衡檢定ヲ受クルコトヲ得

ルコトヲ得

前項ノ檢定ハ受験者ノ修得セル學科目中ニ前條ニ掲クル科目ニ該當スル學科目ノ有無竝ニ之ニ關スル實驗及實習ノ有無ニ付之ヲ行フモノトス但シ該學科目ノ一部ヲ修得セサル者ニ付テハ其ノ科目ノミニ就キ試驗ヲ行フコトアルヘシ

大學令ニ依ル大學ノ工學部又ハ之ト同等以上ノ學校ニ於テ專門學校令ニ依ル實業專門學校ト同等以上ノ程度ニ於テ電氣工學ヲ修得シタル者ハ第二種ノ銓衡檢定ヲ受クルコトヲ得

外國ノ學校ニ於テ大學令ニ依ル大學ノ工學部又ハ專門學校令ニ依ル實業專門學校ト同等以上ノ程度ニ於テ電氣工學ヲ專修シ之ヲ修得シタル者ハ第一種又ハ第二種ノ銓衡檢定ヲ受クルコトヲ得但シ必要アル時ハ前條ニ定ムル試驗科目ノ一部ニ就キ試驗ヲ行フコトアルヘシ

第八條 第二種ノ資格ヲ有スル者滿四年以上電氣技術ノ實務ニ従事シ責任アル地位ニ在リタルトキハ銓衡檢定ヲ受クルコトヲ得

第十五條 專門學校令ニ依ル實業專門學校又ハ之ト同等以上ノ學校ニシテ遞信大臣ノ認定ヲ受ケタルモノニ於テ電氣工學ヲ專修シ其ノ學校ヲ卒業シタル者ハ第二種ノ資格ヲ有スルモノトス

實業學校令ニ依ル實業學校又ハ之ト同等以上ノ學校ニシテ遞信大臣ノ認定ヲ受ケタルモノニ於テ電氣工學ヲ專修シ其ノ學校ヲ卒業シタル者ハ第三種ノ資格ヲ有スルモノトス(後略)

附 則

三年以上電氣技術ノ實務ニ従事シ且電氣事業取締規則ニ依ル主任技術者タリシ者ハ本令ニ依ル主任技術者タリシ者ハ本令ニ依ル主任技術者ノ銓衡檢定ヲ受クルコトヲ得

法 令

二、三、米澤高等工業學校規程

明治四十三年文部省令第十六號大正十二年文部省令第十二號大正八年文部省令第二十六號大正十年文部省令第四十一號大正十三年文部省令第八號大正十四年文部省令第一號大正十五年文部省令第三十一號改正

四〇

第一條 米澤高等工業學校ノ修業年限ハ三箇年トス

第二條 米澤高等工業學校ノ學科ハ分チ特色染料紡織科應用化學科機械科及電氣科トス

第三條 米澤高等工業學校各學科ノ學科目及其ノ程度ハ左ノ如シ但シ必要ノ場合ニ於テハ教授定時間外又ハ休業期間ニ於テ臨時講演ヲ聽カシメ又ハ實習ヲ課スルコトアルヘシ

(學科目等略)

第四條 卒業者ニシテ既修ノ學科ニ就キ研究セントスル者ハ研究生トシテ二箇年以内在學セシムルコトヲ得

第五條 各學科中ノ一學科目若ハ數學科目ヲ選擇專修セントスル者ハ選科生トシテ三箇年以内在學ヲ許スコトヲ得

第三學年曆

四月一日	第一學期始、春季休業始
四月三日	神武天皇祭
四月七日	春季休業終
四月八日	授業開始

四月二十九日	天長節
七月十一日	夏季休業始
八月三十一日	第一學期終、夏季休業終
九月一日	第二學期開始、授業開始
秋分日	秋季皇靈祭
十月一日	本校開校記念日
十月十七日	神嘗祭
十一月三日	明治節
十一月二十三日	新嘗祭
十一月三十一日	冬季休業始
十二月二十五日	大正天皇祭
十二月三十一日	第二學期終
一月一日	四方拜、第三學期始
一月七日	冬季休業終
一月八日	授業開始
二月十一日	紀元節
春分日	春季皇靈祭

學年曆

四一

第四 米澤高等工業學校規則

第一章 總 則

第一條 本校ハ實業學校令及專門學校令ニ依リ工業ニ従事スヘキモノニ須要ナル高等教育ヲ施スヲ以テ目的トス

第二條 本校本科ノ學科ヲ分子テ色染科紡織科應用化學科機械科及電氣科トス

第三條 各學科ノ修業年限ハ三箇年トス

第四條 本校ニハ研究生及選科生ヲ置クコトアルヘシ

研究生及選科生ニ關シテハ特ニ規定セル場合ヲ除ク外本科生ニ關スル規定ヲ準用ス

第二章 學科課程

第五條 各學科ノ學科目及其ノ課程ハ左ノ如シ但シ必要ノ場合ニ於テハ授業定時間外又ハ休業期間ニ於テ臨時講演ヲ聽カシメ又ハ實習ヲ課スル事アルヘシ

色 染 科

修 身	學 科 目	第 一 年			第 二 年			第 三 年		
		第一學期 每週 授數	第二學期 每週 授數	第三學期 每週 授數	第一學期 每週 授數	第二學期 每週 授數	第三學期 每週 授數	第一學期 每週 授數	第二學期 每週 授數	第三學期 每週 授數
一	第一學期	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	第二學期	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	第三學期	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	第一學期	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	第二學期	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	第三學期	一	一	一	一	一	一	一	一	一

規 則	色 素 化 學	理 論 化 學	製 造 化 學	有 機 化 學	無 機 化 學	電 氣 工 學	機 械 工 學	工 業 場 所 建 築	工 業 管 理 經 濟 法	物 理 學	數 學	英 語	體 操
				三	四	三				五	三	四	三
				三	三	三				五	三	四	三
				三	三	三				五	三	四	三
	二	一			三		三					四	三
	二	一			三		三					四	三
	三	一			三		三					四	三
			二			二		一	一	一		四	三
			二			二		一	一	一		四	三
			一			二		一	一	一		四	三

規則

學 科 目	修 身	體 操	英 語	數 學	物 理	化 學	工 業 管 理	工 業 經 濟	工 業 記 算	力 學	機 構 學	機 械 工 學	年		
													第一學期	第二學期	第三學期
	一	三	四	五	五	二				二			第一學期	第二學期	第三學期
	一	三	四	五	五	二				二			第一學期	第二學期	第三學期
	一	三	四	五	五	二				二			第一學期	第二學期	第三學期
	一	三	四								二		第一學期	第二學期	第三學期
	一	三	四								二		第一學期	第二學期	第三學期
	一	三	四								二		第一學期	第二學期	第三學期
	一	三	四								三		第一學期	第二學期	第三學期
	一	三	四								三		第一學期	第二學期	第三學期
	一	三	四								三		第一學期	第二學期	第三學期

四五

紡織科

(備考) 特別講義ハ他學科目教授ノ都合ニヨリ臨時之ヲ課スルモノトス

計	特別講義	色染及仕上實習	分析	機械實習絲及織物試驗法	織物組織	圖案	仕上	捺染	浸染	精練漂白	紡績	紡織原料
三九			九			二						二
三九			一〇			二						二
三九			一〇			二						二
三九		九	六	一	二				三	一		
三九		六	五	三	一	二			三	二		
三九		六	五	一	一	二			四	二		
三九		一七					二	三			一	
三九		一七					二	三			一	
三九		一八					二	三			一	

米澤高等工業學校一覽

四四

特別講義	實習	紡織工場附屬設備	仕上實習	仕上實習	色染實習	色染實習	圖案	メリヤス	織物組織分解	力織	紡績	紡織原料	製圖	工業材料及工作法	電氣工學
	五						二		二			二	六		
	四						二		二	一		二	六		
	四						二		二	一		二	六		
	七					二		二	四	三	三		六	二	
	七					三	二		二	四	三	三		三	二
	七					三	二		二	四	三	三		三	二
	八	一			二				四	三	三				三
	八	一			二				四	三	三				三
	四	一	四	二					四	三	三				三

計 三九 三九 三九 三九 三九 三九 三九 三九 三九

(備考) 特別講義ハ他學科目教授ノ都合ニヨリ隨時之ヲ課スルモノトス
應用化學科

規 則	電 氣 工 學	機 械 工 學	工 場 管 理 學	工 場 經 濟 學	工 場 記 算 學	物 理 學	數 學	英 語	體 操	修 身	學 科 目	第一學年			第二學年			第三學年													
												時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數	時 數		
												一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三
												一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三
												一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三
												一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三
												一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三
												一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三
												一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三
												一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三
												一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三
												一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三	一	三	四	三

製	無機化學	有機化學	理論化學	電氣化學	鑛物冶金及窯業	酸アルカリ及肥料	乾餾工業及染料	纖維化學工業及火藥	澱粉砂糖及醸造	油脂化學塗料及製革	鑛油香油及護謨	分析及實習	物理實驗
圖	三	四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
三	三	四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
四	四	四	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	三
四	四	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	三
四	四	二	二	二	三	二	二	二	二	二	二	二	三
四	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	三
四	二	二	二	二	三	二	二	二	二	二	二	二	三
四	二	二	二	二	三	二	二	二	二	二	二	二	三
四	二	二	二	二	三	二	二	二	二	二	二	二	三
四	二	二	二	二	三	二	二	二	二	二	二	二	三
四	二	二	二	二	三	二	二	二	二	二	二	二	三

(備考) 特別講義ハ他學科目ノ都合ニヨリ隨時之ヲ課スルモノトス

機械科

特別講義	計
	三九
	三九
	三九
	三九
	三九
	三九
	三九
	三九
	三九
	三九

規 則	電 氣 工 學	工 場 建 築	工 業 簿 記	工 業 經 濟	物 理 學	數 學	英 語	體 操	修 身	學 科 目	學 年	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期															
												時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數	時數				

製	紡	機	舶	內	汽	汽	工	工	水	機	材	力	幾
		關	用	燃			作	業	力	構	料	學	何
		車	機	機			法	材	學	學	及	畫	書
		關	關	機			法	料	及	弱	造	法	法
	圖	績					二	一				三	二
六								二				三	一
五								二	一			三	一
五								二	一			三	一
九						二	二		三	二	三		
九						二	二		三	二	三		
九						二	二		三	二	三		
九	一	二	二	二	二								
九	一	二	二	二	二								
九	一	二	二	二	二								

計	特別講義	物理實驗及實習	物
			理
			實
			驗
			及
			實
			習
			驗
三九		七	
三九		五三	
三九		五三	
三九		八	
三九		八	
三九		八	
三九		六	
三九		六	
三九		六	

(備考) 特別講義ハ他學科目教授ノ都合ニヨリ隨時之ヲ課スルモノトス
電 氣 科

規	則	工	工	物	數	英	體	修	學
		場	場	理	學	語	操	身	科
		業	業	學	學	學	身	身	目
		建	管	學	學	語	操	身	年
		築	理	學	學	語	操	身	年
		記	理	學	學	語	操	身	年
		築	理	學	學	語	操	身	年
				四	六	四	三	一	第一學期 每週教授 數
				五	六	四	三	一	第二學期 每週教授 數
					六	四	三	一	第三學期 每週教授 數
				二	四	三	一	一	第一學期 每週教授 數
				二	四	三	一	一	第二學期 每週教授 數
				二	四	三	一	一	第三學期 每週教授 數
					四	三	一	一	第一學期 每週教授 數
					四	三	一	一	第二學期 每週教授 數
					四	三	一	一	第三學期 每週教授 數

電力送電及配電	電氣鐵道電燈及照明	電機設計	電氣器具及材料	電氣機械	交流理論	電氣磁氣理論及測定	水力學及水力機	熱力學及熱機關	機構學	材料及構造強弱	力學	電氣化學	化學
						五					三	三	三
				一		三					三	二	二
			二			五					三	三	三
			二	二	二			三	二	三		二	
			二	三	二			三	二	三		二	
			二	一	二			三	二	三		二	
			二	一	二			三	二	三		二	
二	三	二		三			二						
二	三	二		三			二						
二	三	二		三			二						
二	三	二		三			二						

發電所及變電所	電信及電話	製物	物理實驗	分物實驗	特別	計
		七	三			三九
		六		五		三九
		六		六		三九
		六		六		三九
		五		六		三九
		五		六		三九
二	二	五		六		三九
二	二	五		六		三九
二	二	六		七		三九

(備考) 特別講義ハ他學科目ノ都合ニヨリ隨時之ヲ課スルモノトス

第三章 學年學期及休業日

第六條 學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル
第七條 學年ヲ分チテ左ノ三學期トス

第一學期 四月一日ニ始マリ八月三十一日ニ終ル

第二學期 九月一日ニ始マリ十二月三十一日ニ終ル

第三學期 一月一日ニ始マリ三月三十一日ニ終ル

第八條 休業日ハ左ノ如シ

一 祝日及大祭日

規則

- 一日 曜日
- 一 開校記念日 十月一日
- 一 春季休業 自四月七日至四月十一日
- 一 夏季休業 自七月十一日至八月三十一日
- 一 冬季休業 自十二月二十一日至翌年一月七日

第四章 入學及退學

第九條 生徒ヲ入學セシムヘキ時期ハ學年ノ始トス

第十條 入學ヲ許可スヘキ者ハ品行方正志望鞏固ノ男子ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當シ且學力檢定身體檢査及口頭試問ニ合格スルヲ要ス

一 中學校ヲ卒業シタル者

二 專門學校入學者檢定規程ニ依ル試驗檢定ニ合格シタル者

三 專門學校入學者檢定規程第十一條ニ依リ一般專門學校ノ入學ニ關シ無試驗檢定ノ指定ヲ受ケタル者

第十一條 中學校又ハ前條第三號ニ指定セラレタル學校在學者ニシテ當該學校ヨリ該學年三月末日迄ニ卒業スヘキ見込アリト認定セラレタルモノハ其ノ證明ヲ以テ入學ヲ願出ツルコトヲ得

前項入學志願者ハ其ノ學校ヲ卒業シタルトキハ直ニ卒業成績證明書ヲ提出スヘシ

第十二條 學力檢定ハ試驗檢定又ハ無試驗檢定トス

試驗檢定ハ國語、英語、數學、物理及化學ノ中ニツキ中學校卒業ノ程度ニヨリ之ヲ行フ

無試驗檢定ハ入學志願者中本校ニ於テ適當ト認メタル者ニツキ之ヲ行フ

第十三條 入學ヲ出願スルニハ第二條ニ掲ケタル學科中ニツキ志望學科ヲ指定スヘシ但シ第二志望トシテ更ニ一學科ニ限り指定スルコトヲ得

第十四條 入學ヲ出願スル者ハ左ノ書類ニ入學檢定料及寫眞(入學出願前六ヶ月以内ニ撮影シタル脱帽半身手札形)ヲ添ヘ學校長ニ差出スヘシ

一 入學願書及履歷書(第一號書式)

二 成績證明書(第二號書式)

第十五條 入學ノ許可ヲ得タルモノハ保證人ヲ定メ入學ノ日ヨリ二十日以内ニ誓書(第三號書式)及戶籍謄本ヲ本校ニ差出スヘシ

第十六條 保證人ハ父兄又ハ後見人ニシテ生徒ニ係ル一切ノ事件ニ就キ其ノ責ニ任スヘキモノタルヘシ

第十七條 保證人死亡シタルトキ若ハ本校ニ於テ不適當ナリト認メタルトキハ更ニ保證人ヲ定メ直ニ誓書ヲ本校ニ差出スヘシ

第十八條 保證人轉居又ハ改姓改名ヲ爲シタルトキハ其ノ旨速ニ届出ツヘシ

第十九條 本校ヲ退學シタルモノ再入學ヲ願出テタルトキハ缺員アル場合ニ限り銓議ノ上原級以下ニ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第二十條 生徒ハ本校所定ノ制服制帽ヲ着用スヘシ

第二十一條 生徒疾病其他己ムヲ得サル事由ニヨリ缺席スル時ハ其ノ事由ヲ詳記シテ速ニ届出ツヘシ但シ病氣ノ爲メ缺席

七日以上ニ亙ル時ハ醫師ノ診斷書ヲ添付スルヲ要ス

第二十二條 生徒疾病ニヨリ引續キ三ヶ月以上修業スルコト能ハスト思料スルトキハ醫師ノ診斷書ヲ添ヘタル願書ヲ學校長ニ差出シ許可ヲ得テ其ノ學年間休學スルコトヲ得

第二十三條 生徒轉籍轉居又ハ改姓改名ヲ爲シタルトキハ其ノ旨直ニ届出ツヘシ但シ改姓改名轉籍ニハ戶籍抄本ヲ添付スルヲ要ス

第二十四條 生徒兵役ニ服スル場合ハ學校長ノ許可ヲ得豫メ期間ヲ定メ休學スルコトヲ得

前項ニヨリ休學ヲ許可セラレタル者其ノ期間ヲ經過シタルトキハ直ニ原級ニ復歸スヘシ

第二十五條 生徒ハ在學中他ノ學校ノ入學試験ニ應スルコトヲ得ス但シ特ニ學校長ノ許可ヲ得タル者ハ此ノ限りニアラス

第二十六條 生徒退學セントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ學校長ニ願出テ許可ヲ受クヘシ但シ疾病ニヨリ退學セントスル場合ニ於テハ醫師ノ診斷書ヲ添付スルヲ要ス

第二十七條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ其ノ學籍ヲ除ク

- 一 成業ノ見込ナシト認メタル者
- 二 課業ニ怠慢ナリト認メタル者
- 三 正當ノ理由ナクシテ引續キ三十日以上缺席シタル者
- 四 同一學年ニ止マルコトニ箇年ニシテ尙進級セザル者但シ第二十四條ニヨル休學者ハ此ノ限りニアラス
- 五 授業料納付ノ催告ヲ受クルモ尙之ヲ納付セザル者

第五章 進級修業及卒業

第二十八條 生徒各學年課程ノ修了ハ該學年中ノ勤惰及學業ノ成績ヲ考查シテ之ヲ定ム

第二十九條 前條ノ考查ニ合格セルモノハ之ヲ進級セシメ否ラサル者ハ次學年ノ始メヨリ原級ノ課程ヲ再修セシム

第三十條 所修専門學科目ニ關スル事項ニ就キ第三學年ニ於テ卒業論文ヲ提出セシム

第三十一條 第三學年ノ成績考查及卒業論文ノ考查ニ合格シタル者ニハ卒業證書ヲ授與ス

第三十二條 前條ノ考查ニ合格セザル者ニハ銓議ノ上修業證書ヲ授與スルコトアルヘシ

第三十三條 修業證書ヲ授與セラレタル者ハ爾後三箇年以内ニ於テ不合格ノ學科目及卒業論文ノ再考查ヲ受クルコトヲ得

前項ノ再考查ニ合格シタルモノニハ卒業證書ヲ授與ス

第三十四條 成績及論文考查ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム

第六章 表彰及懲戒

第三十五條 生徒品行方正ニシテ成績優良ナル者ハ次學年特待生トナスコトアルヘシ

第三十六條 特待生ニハ授業料ヲ免除ス

第三十七條 特待生其ノ資格ヲ失ヒタルトキハ直ニ特待生タルコトヲ罷ム

第三十八條 在學中品行方正ニシテ成績優良ナル者ハ卒業ノ際特ニ之ヲ表彰ス

第三十九條 生徒ニシテ其ノ本分ヲ失ヘリト認ムヘキ行為アル者ハ之ヲ懲戒ス懲戒ハ之ヲ分チテ譴責停學及放校トス

第七章 入學檢定料授業料學習費及實驗費

第四十條 入學檢定料ハ金五圓トス

第四十一條 授業料ハ本科生研究生及選科生各一學年金八拾圓トス

規則

第四十二條 授業料ハ一箇年ヲ左ノ三期ニ分チテ之ヲ徴收ス

本科生研究生及選科生

第一期 自四月 至八月 金參拾圓

第二期 自九月 至十二月 金參拾圓

第三期 自一月 至三月 金貳拾圓

第四十三條 生徒ノ實習實驗ニ要スル費用ハ其ノ全部若ハ一部ヲ徴收スルコトアルヘシ

第四十四條 入學後家庭ノ事情ニ依リ學資ノ支辨困難トナレル生徒ニハ學業ノ勤惰性行ヲ調査シテ授業料ヲ減額又ハ免除スルコトアルヘシ

第四十五條 授業料ノ減免ハ每學年ノ初メニ於テ之ヲ定ムルヲ通則トシ學年ノ中途ニ於テ之ヲ定メタル時ハ次ノ徴收期分ヨリ減免ス

第四十六條 授業料ノ減免ハ其ノ必要ナル事情止ミタリト認メラルル場合又ハ減免ヲ受クル者學業ヲ怠リ若ハ校則ニ悖ル行爲ヲナシタル場合之ヲ止ム

第四十七條 入學檢定料授業料實習費及實驗費ハ一旦納付ノ後ハ何等ノ事由アリト雖モ之ヲ返附セス

第四十八條 授業料徴收期限以前ニ學籍ヲ除キタル者ノ授業料ハ之ヲ徴收セス又同期以前ニ休學シタル者ノ授業料ハ休學期間内之ヲ徴收セス

第四十九條 (舊第四十六條)特待生ノ資格消滅シタル者授業料ノ減免ヲ止メラレタル者學期ノ半途ニ於テ入學ヲ許サレタル者及第二十四條第二項ニヨリ復歸シタル者ハ七月、八月分ヲ除キ其ノ月ヨリ次ノ授業料納付期ノ前月迄ノ授業料ヲ

月割ヲ以テ納付スヘシ授業料ヲ月割トナス時ハ一學年分ノ金額ヲ十分シタルモノヲ以テ一箇月分トス

第五十條 授業料ヲ徴收期間内ニ納付セサルトキハ之ヲ催告シ且時宜ニヨリ聽講ヲ停止スルコトアルヘシ

前項ノ催告ヲ受ケ尙納付セサルトキハ第二十七條ニヨリ處分ス

第八章 研究 生

第五十一條 本校卒業者修業者又ハ他ノ實業專門學校卒業者ニシテ既修ノ學科目ニ就キ更ニ研究セント欲スル者アル時ハ

詮議ノ上研究生トシテ二箇年以内在學ヲ許可スルコトアルヘシ

第五十二條 研究生タラント欲スル者ハ其ノ研究セントスル事項及在學ノ期間ヲ明記シタル願書ヲ學校長ニ差出スヘシ

第五十三條 研究生其ノ研究事項ヲ結了シタルトキハ研究報告書ヲ學校長ニ差出スヘシ

第五十四條 學校長ハ研究報告書ヲ考査シ其ノ成績佳良ナリト認メタルトキハ研究證明書ヲ授與ス

第九章 選 科 生

第五十五條 本校所定ノ各學科ノ中一學科目若ハ數學科目ヲ選擇專修センコトヲ願出ツル者アルトキハ詮議ノ上選科生トシテ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第五十六條 選科生トシテ入學ヲ許可スヘキモノハ品行方正志望鞏固ノ男子ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當シ且身體檢査ニ合格スルヲ要ス

一 二箇年以上引續キ志望科目ニ關スル工業ニ従事シタル者

二 工業學校ヲ卒業シタル者

第五十七條 削除

規 則

第五十八條 本校生徒ニシテ一旦退學シタル者更ニ選科生トシテ入學ヲ願出ツル時ハ之ヲ許可スルコトアルヘシ但シ此ノ場合ニハ檢定料ヲ徴收セス

第五十九條 選科生ノ入學時期ハ每學年ノ始メ一ヶ月以内トス但シ特別ノ場合ニハ學年ノ半途ニ於テ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第六十條 選科生ノ在學期間ハ三箇年以内トス

第六十一條 選科生ニシテ成績考査ニ合格シタルモノニハ所選學科目ノ修了證書ヲ授與ス

第六十二條 選科生ハ許可ヲ得テ制服制帽ヲ着用セサルコトヲ得

第十章 寄 宿 舍
第六十三條 本校ニ寄宿舍ヲ設ク

第六十四條 本校生徒ハ總テ寄宿舍ニ收容ス但シ自宅職員宅親戚宅又ハ適當ト認メタル宿舍ヨリ通學セシムルコトアルヘシ

第六十五條 夏期休業中ハ寄宿舍ヲ閉鎖ス

第六十六條 寄宿舍生徒退舍セントスルトキハ其ノ事由ヲ證明スヘキ書類ヲ添ヘタル願書ヲ生徒主事ヲ經テ學校長ニ差出シ其ノ許可ヲ受クヘシ

第六十七條 寄宿舍生徒ハ舍費トシテ七月八月ヲ除キ一箇月金貳圓ヲ納付スヘシ在舍一箇月ニ滿タサル場合ト雖モ全月分ヲ納付スルモノトス但シ一旦納付ノ後ハ何等ノ事由アリト雖モ之ヲ返付セス

第六十八條 舍費ヲ其徴收期間内ニ納付セサル者ハ第五十條ノ例ニヨリ之ヲ處分ス

附 則

第六十九條 本則ハ大正十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第七十條 本則施行ノ際現ニ在學スル生徒ニ課スヘキ學科目及其ノ課程ニ關シテハ新舊學科課程ヲ斟酌シテ學校長之ヲ定ム

第七十一條 第四十一條及第四十二條ハ昭和四年四月一日ヨリ第四十四條、第四十五條及第四十六條ハ昭和六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式

(注意) 受験地及志望等ヲ記入スヘシ

入 學 願	昭和	年	月	日	提出	右側ニ假名ヲ付 スヘシ	志願者氏名印	生	年	月	日	受 験 地	第一志望	第二志望	志望學科								
	府	郡	村	大字	番地								方本籍	道	縣	府	市	郡	村	大字	番地		
添付モノ	寫眞、入學檢定料金五圓 學業成績證明書ハ出身學校長ヨリ直接提出												米澤高等工業學校長 何某 殿										
添付モノ	戸主氏名												家業										
添付モノ	資格												入學										
添付モノ	道												縣	府	市	郡	村	大字	番地	學校卒業	卒業	豫定	業

履 歷	
學 業	兵 役
職 業	職 業
賞 罰	賞 罰

第二號書式

證 明 書
(米澤高等工業學校 科志願者)

昭和 年 月 日 第 學年ニ入學 府縣名 氏名

卒業見込者

右本校在學中ノ學業成績及人物左記ノ通りニ候也

昭和 年 月 日 (學校長氏名印)

米澤高等工業學校長 何 某 殿

年 月 日生

人 物 考 査		學 業 成 績					學 科 目	身 修	國 語 及 文 學	英 語	數 學	地 理 博 覽	物 理 及 化 學	法 制 經 濟 學	圖 畫 及 體 操	平 均 席 次
性 質	素 行	志 操	勤 惰	嗜 好	第 二 學 年	第 一 學 期										
教 練 合 否 及 成 績																
賞 罰 及 事 由																
長 所 短 所 其 他																

第三號書式

三 錢 紙 入 印

誓 書

規 則

私儀今般貴校ニ入學御許可相成候ニ付テハ校規命令及ヒ訓育ノ御趣旨ヲ遵守シ専心學業ヲ勉勵可致候仍テ誓書如此候也

右何某在學中御規則等堅ク相守ラセ候事ハ勿論退學後タリトモ同人在學中ニ係ル一切ノ事件ハ拙者ニ於テ引受可申候此段保證仕候也

米澤高等工業學校長 何某 殿

本籍 現住所 本主人 (若ハ戶主トノ續柄)
 氏名 生年月日 ⑩

本籍 現住所 職業 (本人トノ續柄)
 保證人 氏名 生年月日 ⑩

第五 外國人特別入學規程細則

第一條 外國人ニシテ明治三十四年十一月文部省令第十五條文部省直轄學校外國人特別入學規程ニ依リ入學セントスル者ハ左ノ書類ニ入學檢定料ヲ添ヘ學校長ニ差出スヘシ

一 入學願書及履歷書

二 文部省直轄學校外國人特別入學規程第一條ニ規定シタル紹介書

第二條 入學檢定料ハ金五圓トス

第三條 入學檢定ノ方法ハ所選ノ學科目ヲ履修スルニ必要ナル學科目ニ就キ試験ヲ施シ且身體檢査ヲ行フモノトス

第四條 特別生ノ在學期間ハ三箇年以内トシ其ノ入學期ハ每學年ノ始メトス

第五條 成績考査ニ合格シタルモノニハ其ノ專修學科目ニ就キ畢業證書ヲ授與ス

第六條 特別生ノ授業料ハ一學年金八拾圓トス

第七條 特別生ノ實驗及實習ニ要スル費用ハ其ノ全部又ハ一部ヲ徵收スルコトアルヘシ

第八條 本細則ニ低觸セサル本校規則並ニ細則ハ凡テ之ヲ特別生ニ適用ス

附 則

第九條 第六條ハ昭和四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ本條施行前在學スル者ノ授業料ニ關シテハ仍從前ノ規程ニヨル畢業證書々式

畢業證書

學 科 目

何 國 人 何 某

右者外國人特別入學生トシテ本校何科ニ於テ頭書ノ學科目ヲ畢業セリ仍テ之ヲ證ス

年 月 日 特 第 號 細 則

學 校 長 名 ⑩

第六 教育綱領

左ニ本校教育ノ綱領ヲ示シ職員並ニ生徒ヲシテ遵由スヘキトコロヲ知ラシム

- 一 教育ニ關スル勅語並ニ戊申詔書ノ聖旨ヲ奉體スヘシ
- 二 校規ヲ守リ師長ヲ敬ヒ學友ヲ親愛スヘシ
- 三 學業ヲ勵ミ品行ヲ慎ミ志操ヲ高尚ニスヘシ
- 四 身體ヲ強壯ニシ精神ヲ快活ニシ意志ヲ鞏固ニスヘシ

第七 米澤高等工業學校細則

第一章 授 業

- 第一條 教官ハ本校教育綱領ノ趣旨ヲ体シ常ニ生徒ノ勤惰操行並ニ學業技術ノ發達ニ注意シ良ク之ヲ指導スヘシ
- 第二條 教官ノ擔任スヘキ要項左ノ如シ
 - 一 擔任學科目ノ教授課程要目ヲ調製スルコト
 - 一 生徒ノ成績ヲ調査スルコト
 - 一 學校長ノ命ヲ承ケ入學試驗其他臨時ノ事務ニ從事スルコト

第三條 生徒ノ訓育ハ全教官ノ擔任トシ生徒主事ヲシテ之ヲ主掌セシム

生徒主事ハ訓育ニ關スル事項ニ付關係教官ノ協議會ヲ開クコトヲ得

第四條 授業ノ際ハ毎時間必ス生徒ノ出席缺席遅刻等ヲ帳簿ニ記入スヘシ

第五條 生徒ヲ呼稱スルニハ敬語ヲ省略ス

第六條 授業中ハ參觀人ニ對シ生徒ヲシテ敬禮ヲナサシメサルモノトス

但シ特ニ注意セラレタル場合ハ此ノ限りニアラス

第七條 所定ノ授業時間ヲ變更スル必要アリト認ムルトキハ學校長ニ申告シテ指揮ヲ受クヘシ

第八條 助手ハ所屬教官ノ指揮ヲ承ケ授業ノ補助ヲナスモノトス

第二章 教 官 會 議

第一條 學校長ハ必要ト認ムルトキハ諮詢ノ爲メ教官會議ヲ開ク

第二條 教官會議ハ本校教官ヲ以テ組織ス

第三條 教官會議ノ記錄ハ教務課ニ於テ之ヲ擔當ス

第三章 科長及工場主任

第一條 各科ニ科長一人各工場主任一人ヲ置ク

第二條 科長及工場主任ハ關係教官中ニツキ學校長之ヲ命ス

第三條 科長ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ左ノ事項ヲ掌理スルモノトス

一 所屬生徒ノ賞罰休學及退學ニ關スルコト

細 則

- 一 所屬生徒ノ校外實習ニ關スルコト
 - 一 當該科卒業生就業ニ關スルコト
 - 一 當該科實驗室工場ニ關スルコト
 - 一 當該科教授分擔ニ關シ提案スルコト
 - 一 當該科經費ニ關スルコト
 - 一 其他當該科ノ利害ニ關スルコト
- 第四條 工場主任ハ當該科長ノ指揮ヲ承ケ左ノ事項ヲ掌理スルモノトス
- 一 工場ノ整理
 - 一 職工ノ監督
 - 一 生徒ノ實習
 - 一 工場物品ノ整理
- 第五條 學校長ハ必要ニ應シ科長會ヲ召集ス
- 第六條 學校長ニ於テ必要ト認メタルトキハ他ノ教官ヲシテ科長會ニ列席セシム
- 第七條 科長會ノ記録ハ教務課ニ於テ之ヲ擔當ス
- 第八條 科長ハ擔當事項ニ關シ關係教官ノ一部若ハ全体ノ協議會ヲ開クコトヲ得
- 第九條 科長ハ擔當事項ニ關シテハ教務課ヲシテ其ノ事務ヲ補助セシムルコトヲ得
- 第四章 成績及論文考查

- 第一條 生徒ノ成績ハ學期成績學年成績及卒業成績ノ三種ニ分チテ之ヲ調査ス
- 第二條 前條ノ成績ハ定期試験或ハ臨時試験ヲ施行シ且平素ノ學業成績勤惰等ヲ考量シテ之ヲ調査スルモノトス
但シ擔當教官ニ於テ成績調査ニ差支ナシト認ムルトキハ試験ノ一部又ハ全部ヲ省略スルコトヲ得
定期試験ハ各學期ノ終リニ於テ之ヲ施行ス
- 第三條 試験ニ缺席シタルモノノ成績ハ平素ノ成績ヲ審査シ又ハ追試験ニヨリテ之ヲ評定ス
- 第四條 各學科目ノ學年成績ハ該學科目ノ學期成績ヲ平均シテ之ヲ定ム
- 第五條 各學科目ノ卒業成績ハ該學科目ノ各學年成績ヲ平均シテ之ヲ定ム
- 第六條 各學科目成績ノ評定ハ評點ヲ以テ之ヲ表ハシ各一百點ヲ以テ滿點トス
但シ修身ニハ評點ヲ附セス
- 第七條 卒業論文ノ評定ハ優良可否ノ四種ヲ以テ之ヲ表シ可以上ヲ以テ合格トス
- 第八條 進級セシムヘキ者ハ各學科目ノ學年成績各六十點以上ナルヲ要ス
但シ本條ニ合格セサルモ平均六十點以上ナル者ハ詮議ノ上進級若ハ假進級セシムルコトアルヘシ
- 第九條 假進級シタル者ハ次學年ノ第一學期ニ於テ不合格ノ學科目ニ就キ考查ノ上合格シタル者ハ進級セシメ否ラサル者
ハ原級ニ復セシム
- 第十條 一學期授業日數ノ半數以上缺席シタルモノハ之ヲ進級又ハ卒業セシメサルコトアルヘシ
- 第五章 入學試驗
- 第一條 學校長ハ毎年十二月ニ於テ入學試驗委員ヲ命シ問題ノ選定並ニ成績調査ノ任ニ當ラシム

第二條 入學試驗ニ於ケル各學科目ノ試験時間數ヲ定ムルコト左ノ如シ

國語	三時間
英語	三時間
數學	三時間
物理學	二時間
化學	二時間

第三條 成績表ニハ左ノ標準ニヨリ算出シタル各學科目ノ點數並ニ總點數ヲ記載スルモノトス

一 國語 (解釋作文)	一〇〇
二 英語 (英文和譯和文英譯)	一〇〇
三 數學 (代數幾何三角)	一〇〇
四 物理學	一〇〇
五 化學	一〇〇

第四條 入學ノ許否ハ學科目試験ノ成績ヲ調査シ口頭試問身體検査ノ結果並ニ既往學業ノ成績等ヲ考量シテ決定スルモノトス

第六章 生徒心得

第一條 本校教育綱領ノ趣旨ヲ體シ其ノ本分ニ悖ラサランコトヲ心掛クヘシ

第二條 校門出入ノ際ハ各自名札ヲ表裏スヘシ

第三條 校舎内ニ昇ルトキハ上靴又ハ上草履ヲ用フルコトヲ得

第四條 外出ノ際ハ成ルヘク制服ヲ着用スヘシ和服ヲ着用シタルトキハ必ス袴及制帽ヲ着クヘシ

第五條 新ニ入學セル生徒ハ入學後一ヶ月間制服ヲ着用セサルコトヲ得

第六條 喫飯喫煙ハ必ス所定ノ場所ニ於テスヘシ

第七條 日々本校揭示場ニ於ケル告示ニ注意スヘシ

第八條 登校中半途退出セントスルトキハ事由ヲ具シ科長ノ許可ヲ得教務課ヨリ出門證ヲ申受ケ之ヲ門衛ニ交付スヘシ

第九條 通學生徒歸省又ハ旅行セントスルコト一週日ニ渉ル場合ハ其ノ事由及行先又ハ宿所ヲ詳記シタル願書ヲ差出シ許可ヲ待ツヘシ

第十條 集會ヲ發起シ又ハ團體ヲ組織セントスルトキハ豫メ生徒主事ノ認可ヲ受クヘシ

第十一條 内外ノ展覽會等ニ出品シ又ハ新聞雜誌ニ寄稿セント欲スルトキハ生徒主事ノ認可ヲ受クヘシ

第十二條 願書ハ總テ教務課ヲ經由スヘク特ニ規定セサル事項ニ關シテハ教務課ニ申出テ其ノ指揮ヲ乞フヘシ

第十三條 揭示ヲナサントスルトキハ豫メ教務課ノ承認ヲ受クヘシ

第十四條 本校ニ非常事變アルトキハ速ニ馳セ付ケ職員ノ指揮ニ從ヒ救急ニ盡カスヘシ

第十五條 前各號ノ心得ニ悖戻シタルモノハ其ノ情狀ヲ審査シ本校規則第三十九條ニヨリ處分スヘシ

第七章 學級總代

第一條 本校各科各學年ニ學級總代二名ヲ置ク

第二條 學級總代ノ任期ハ一學年トス每學年ノ始メニ於テ學校長之ヲ命ス但シ時宜ニヨリ學年ノ半途ニ於テ更任セシムル

細則

第三條 學級總代ハ教官ノ指揮ヲ承ケ教室及出席簿ノ整理校命ノ傳達其他當該學級ニ關スル用務ヲ處理スルモノトス
 第四條 學級總代ハ必要ニ應シ他ノ生徒ヲシテ補助ヲナサシムルコトヲ得

第八章 制服

第一條 生徒ノ制服左ノ如シ

上 衣		袴		帽		略 帽	
地質	制式	地質	制式	地質	制式	地質	制式
冬服濃紺絨 夏服紺セル地	立襟(脊廣) 胸鈕 第二校章(眞鍮製金色) 胸鈕徑七分・袖鈕徑四分) 襟章(色染科D) 紡織科T 應用化學科C) 機械科M) 電氣科E)	濃紺絨又ハ黒絨	普通長袴	濃紺絨又ハ黒絨	海軍形 眼底黒塗革 願紐(黒塗薄革幅四分) 前面ニ勳章第一校章(眞鍮製金色縱徑一寸二分五厘 横徑一寸一分)ヲ附ス	麥稈	一文字形 編方普通 鉢巻黒リボン 勳章第一校章ヲ附ス

外 衣		靴		脚 胖		實 習 服	
地質	制式	地質	制式	地質	制式	地質	制式
濃紺絨又ハ黒絨	マント 頭巾ヲ附ス	黒		茶褐色卷脚胖		色染科應用化學科ハ第一種 紡織科機械科電氣科ハ第二種	
				霜降小倉			

第一校章



略帽



第二校章

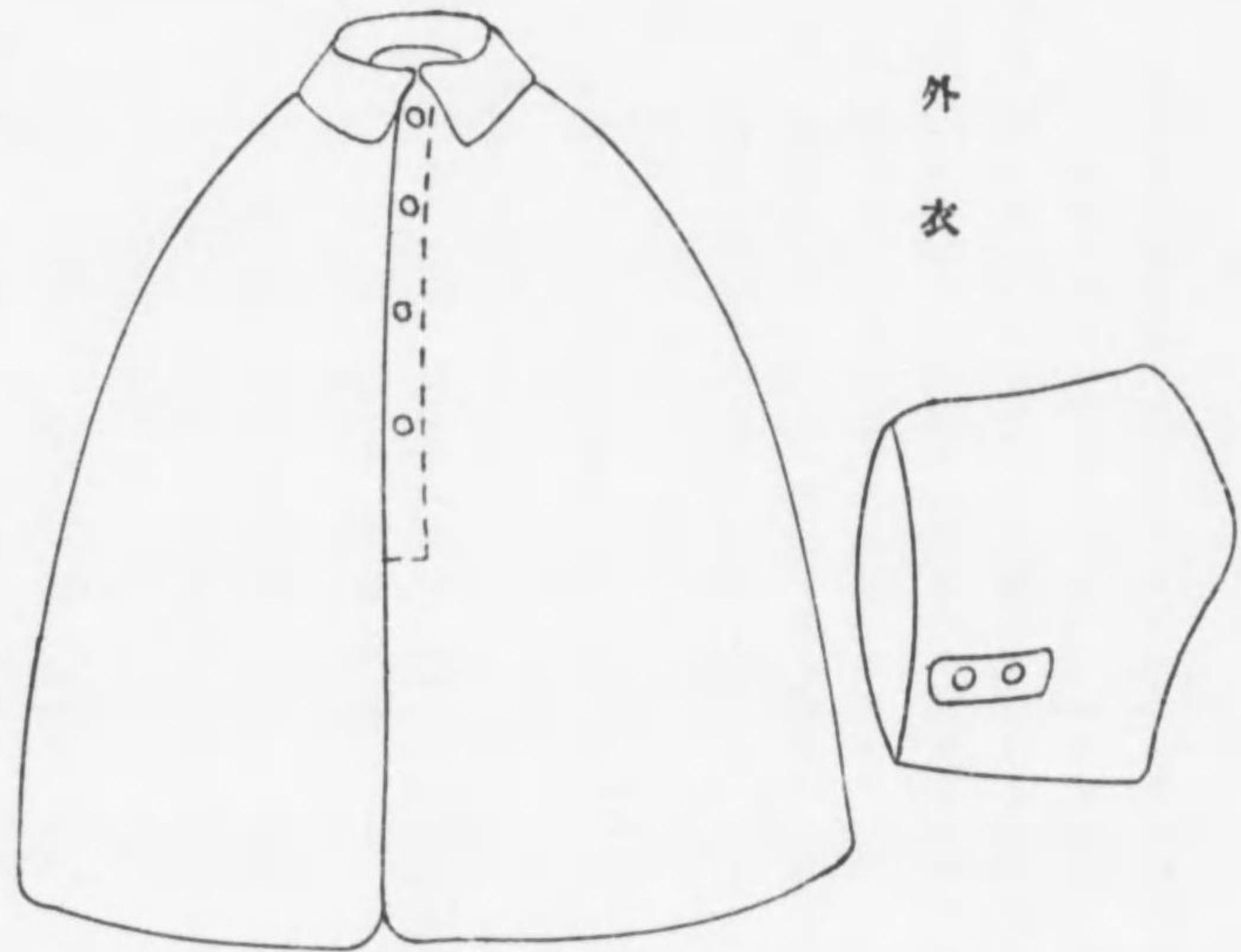


袴



細 則

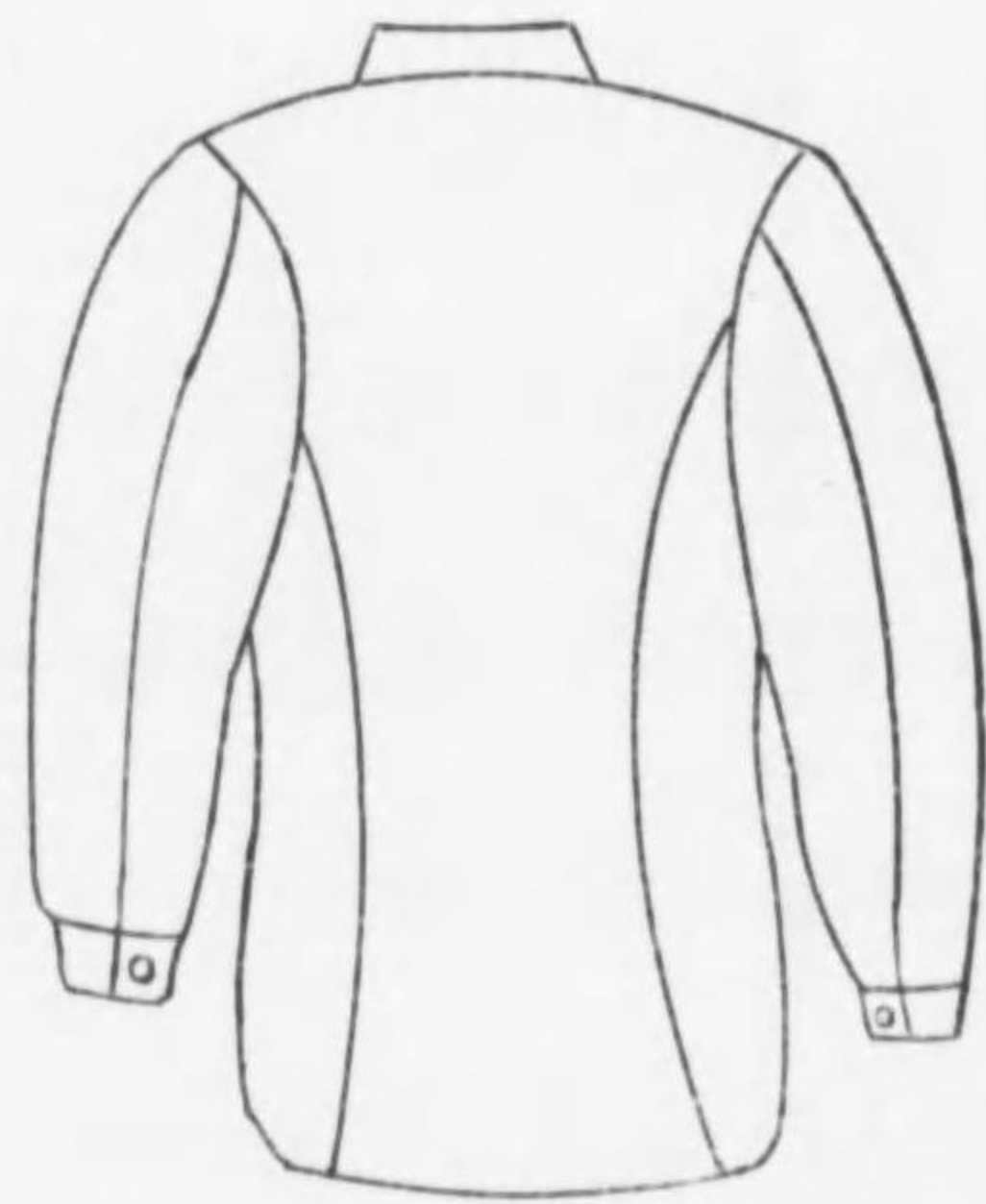
細
則



外
衣



袴

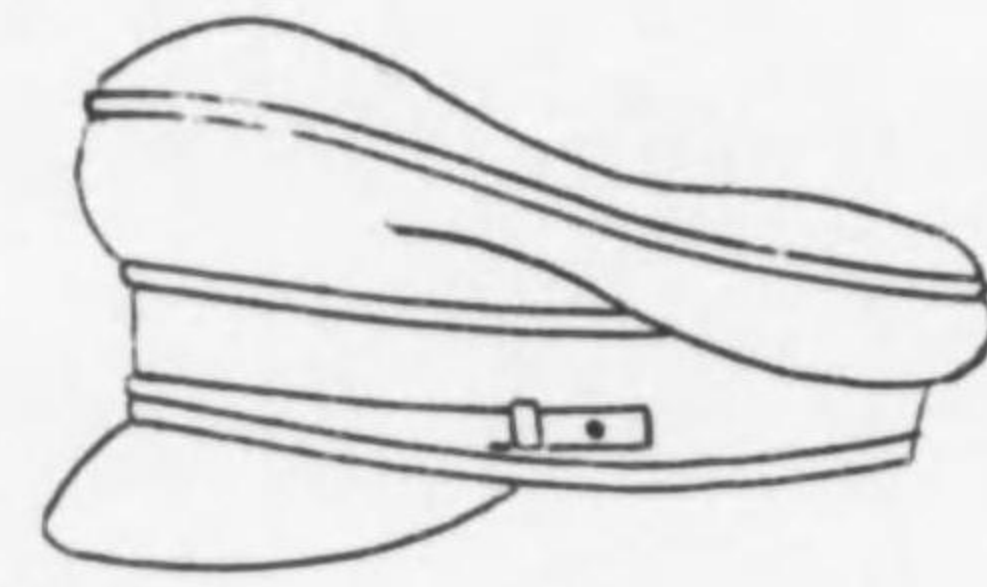
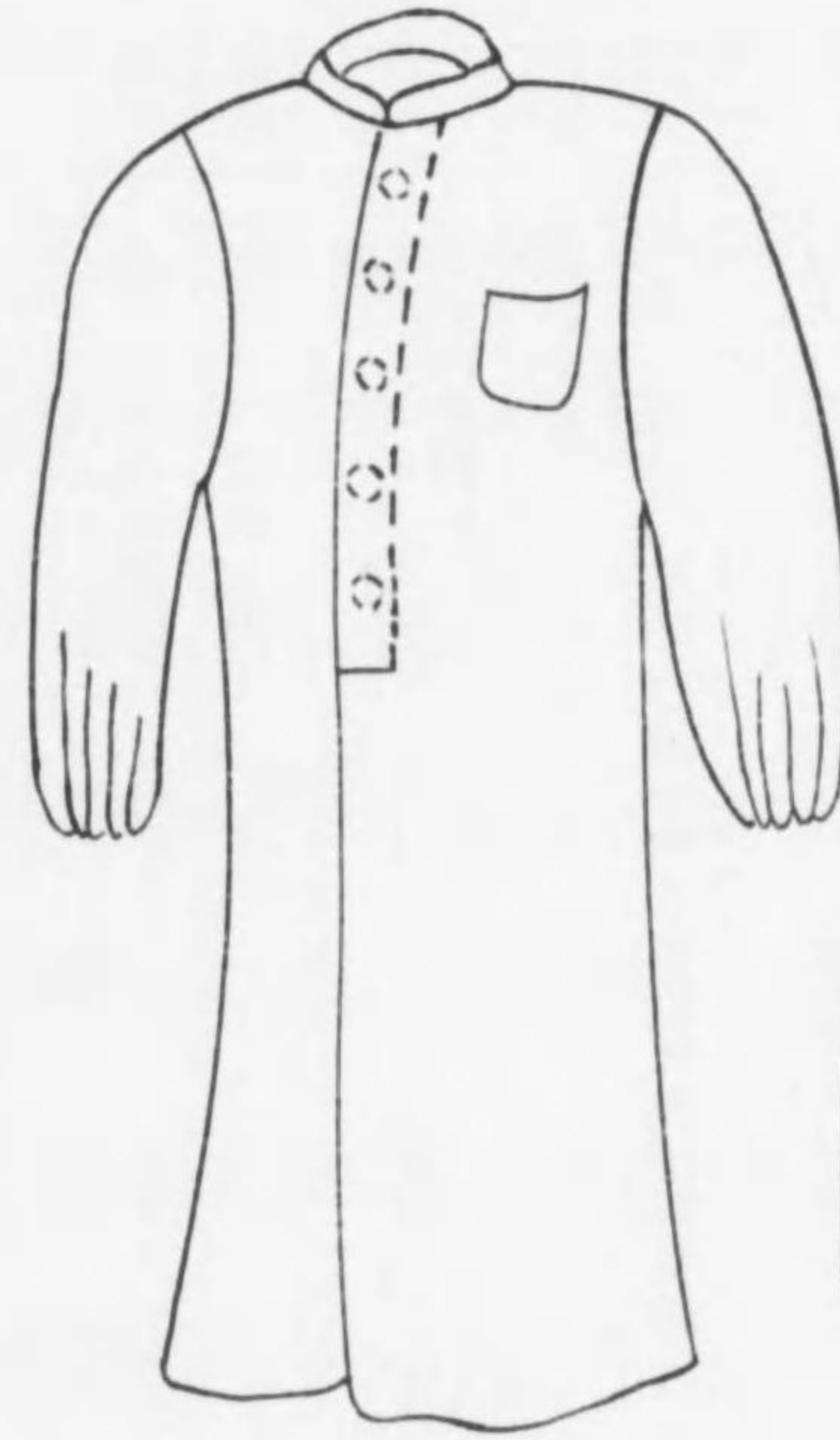


七五



種一第 服習實

帽

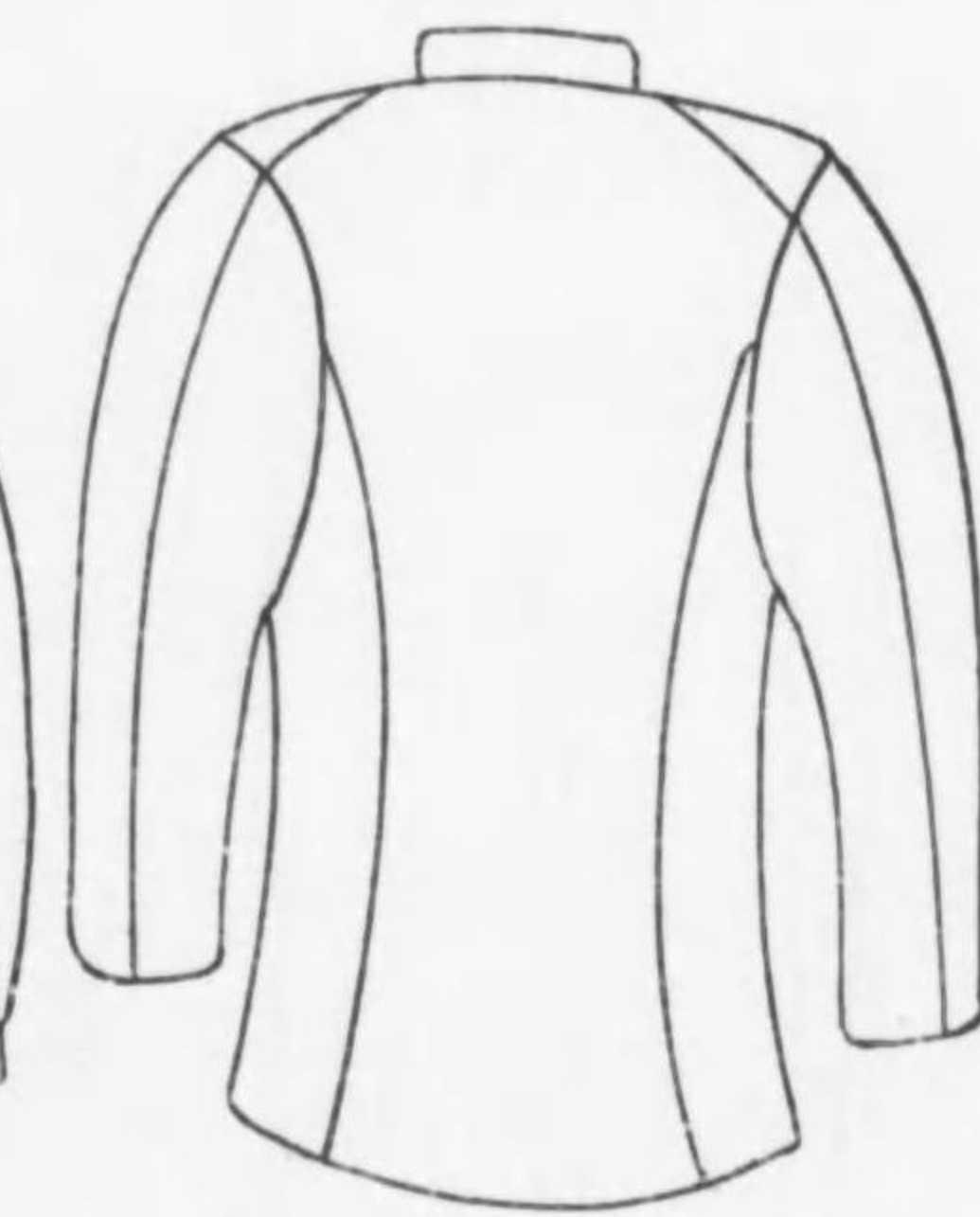
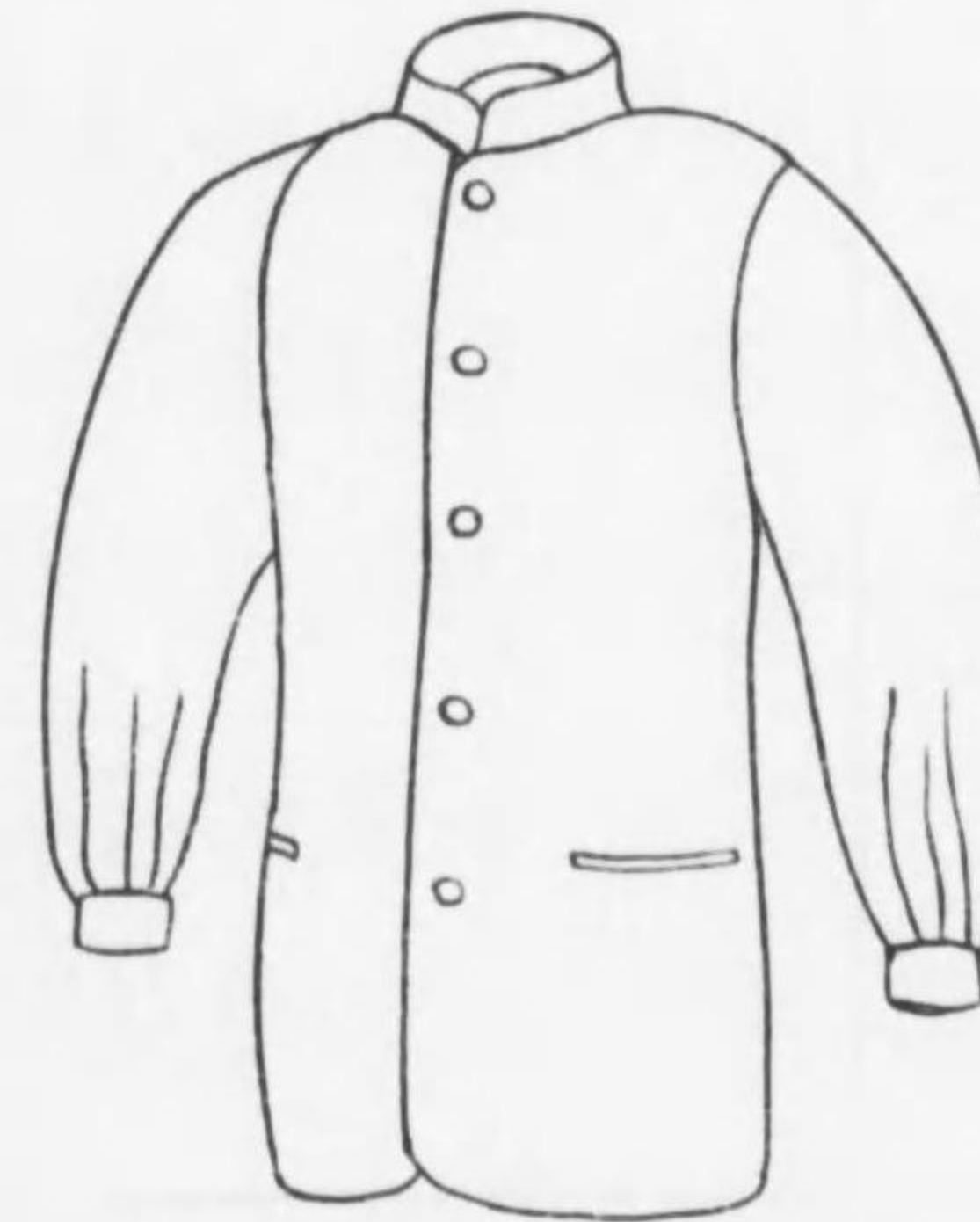


上
衣

米澤高等工業學校一覽



衣上 種二第



七四

襟章



第九章 寄宿舎規程

- 第一條 寄宿舎生徒ハ常ニ左ノ趣旨ヲ體シ本校規程慣例及時々ノ告示ヲ遵守スヘク又役員ニ對シテ敬意ヲ持シ其ノ節度ニ服スヘシ
- 一 規則正シキ生活ヲナスコト
 - 一 共同生活ニ必要ナル心得ヲ學フコト
 - 一 心身ノ修養並ニ學術ノ練磨ヲ圖ルコト
- 第二條 生徒主事ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ寄宿舎ノ事務ヲ掌理ス
- 第三條 寄宿舎ニハ舍監若干名ヲ置ク
- 舍監ハ生徒主事ノ指揮ヲ承ケ舍内ノ事務及取締ニ從事ス
- 第四條 寄宿舎生徒ハ食費トシテ學校ニ於テ定ムル所ノ金額ヲ毎月十日ヨリ十五日迄ノ間ニ於テ納付スヘシ
- 但シ七月分ニ限リ十日分ヲ同月一日ヨリ五日迄ノ間ニ於テ納付スルモノトス
- 月ノ半途ニ入舎又ハ退舎シタルモノノ食費ハ日割ヲ以テ計算ス

- 入舎ノ日カ食費徵收期間後ナルトキハ入舎ノ日ヨリ三日以内ニ納付スヘシ
- 退舎シタルモノノ食費ハ退舎ノ際之ヲ精算ス
- 本條ニ規定シタル期日ニ納付セザルトキハ本校規則第四十七條ノ例ニヨリ處分ス
- 第五條 各室生徒ノ配當ハ每學期ノ始ニ於テ之ヲ定ム
- 第六條 寄宿舎ノ日課時限ハ振鈴ヲ以テ之ヲ報ス其ノ時限左ノ如シ

月	起	床	朝	食	晝	食	夕	食	默	習	消	燈
一、二、三、十、十一、十二、	午前六時三〇分	自午前七時	自午後七時三〇分	自午後零時二五分	自午後四時三〇分	自午後七時	自午後七時	自午後七時	自午後七時	自午後七時	午後十時三〇分	午後十時三〇分
七、九、五、六、	午前五時三〇分	自午前六時三〇分	自午後零時一五分	自午後五時三〇分	自午後六時	自午後六時	自午後六時	自午後六時	自午後六時	自午後六時	午後十時三〇分	午後十時三〇分

- 但シ休日ノ前日ハ消燈時限ヲ午後十一時トス
- 第七條 寄宿舎生徒ハ毎朝起床後直ニ其ノ室内ヲ掃除スヘシ又毎月一回大掃除ヲ行ヒ係員ノ検査ヲ受クヘシ
- 第八條 寮内ニ於テ上草履ノ外用フヘカラス
- 第九條 不注意ニヨリ建物其他附屬物及器具ノ毀損又ハ紛失シタル場合ハ物品會計規程第十七條ニヨリ之ヲ處理スヘシ
- 第十條 授業時間中ハ舍監ノ許可ヲ受クルニアラサレハ舍内ニ立入ルコトヲ得ス但シ晝食時間ハ此ノ限リニアラス
- 第十一條 外出時限ハ左ノ如シ

- 一 平日 放課後ヨリ午後七時迄
- 一 休日 起床時限ヨリ午後七時迄

- 一 休日ノ前日 放課後ヨリ午後十時三十分迄
- 第十二條 外出中止ムヲ得サル事故ノ爲メ歸舍時限ニ後レタルトキハ其ノ事實ヲ證明スヘキ書面ヲ生徒主事ニ差出スヘシ
- 第十三條 出入ノ際ハ各自名札ヲ表裏スヘシ
- 第十四條 歸省外泊セントスルトキ又ハ規程時間外ニ外出センドスルトキハ其ノ事由ヲ證明スヘキ書類ヲ添へ豫メ生徒主事ニ届出ツヘシ

第十五條 外來者ニ面會スルニハ應接所ニ於テスヘシ但シ病氣其他止ムヲ得サル場合ニハ生徒主事ノ許可ヲ受ケ自室ニ誘引スルコトヲ得

第十六條 寄宿舎ニ左ノ役員ヲ置キ其ノ任期ヲ一學期間トス

- 一 舎長 一名
- 一 寮長 各寮一名
- 一 庶務委員 若干名
- 一 圖書委員 若干名
- 一 總代 各棟一名

第十七條 舎長寮長庶務委員及圖書委員ハ寄宿舎生徒中ヨリ候補者ヲ互選セシメ其ノ中ニ就キ舎長ハ學校長之ヲ命シ其他

ハ生徒主事之ヲ命ス又總代ハ各棟生徒ノ互選ニヨリテ之ヲ定メ生徒主事ニ報告スヘシ

第十八條 役員ハ協議會ヲ組織シ本章第一條ノ趣旨ヲ貫徹センコトヲ力ムヘシ

第十九條 協議會ハ每學期一回之ヲ開クモノトス但シ必要アルトキハ生徒主事ノ許可ヲ受ケ臨時開會スルコトヲ得

第二十條 舎長ノ任務要項左ノ如シ

- 一 舎内風紀ノ振肅ヲ圖ルコト
 - 一 舎内ノ整理衛生火ノ元及戸締ニ注意スルコト
 - 一 諸達命令ヲ傳達シ其ノ實施ヲ圖ルコト
 - 一 舎内日誌ヲ備へ舎内ノ重要事項ヲ記録スルコト
- 第二十一條 寮長ハ常時舎長ヲ補佐シ舎長事故アルトキハ年長ノ寮長之ヲ代理ス
- 第二十二條 庶務委員ノ任務要項左ノ如シ
- 一 每週炊事献立表ヲ調製スルコト
 - 一 炊事需要品ヲ購入スルコト
 - 一 炊夫ヲ監督スルコト
 - 一 日々食費ノ收支ヲ明細ニシテ毎月決算ヲナスコト
 - 一 寄宿舎生徒ノ移動ヲ明細ニ調査スルコト
- 第二十三條 圖書委員ノ任務要項左ノ如シ
- 一 圖書費ノ徵收及其ノ收支決算ヲナスコト
 - 一 圖書ノ購入整理及保存ヲナスコト
- 第二十四條 總代ノ任務要項左ノ如シ
- 一 棟内ノ清潔整頓ヲ圖ルコト

細則

- 一 棟内破損ノ箇所又ハ物品ノ修理手續ヲナスコト
- 一 棟内ノ戸締及火ノ元ニ注意スルコト
- 第二十五條 生徒主事ハ學校長ノ許可ヲ得テ教務課員ヲシテ庶務委員ノ事務ヲ補佐セシムルコトヲ得
- 第二十六條 本校會計課長ハ毎月寄宿舎生徒ヨリ所定ノ食費ヲ徴收シ食費以外ノ收入ト共ニ生徒主事ノ名ヲ以テ銀行ニ預ケ入ルヘシ但シ食費以外ノ收入ハ生徒主事之ヲ領收シテ會計課長ニ送附スヘシ
- 第二十七條 寄宿舎生徒外泊ノ許可ヲ得テ引續キ三日以上缺席シタルトキハ日割ヲ以テ即納ノ食費ヲ返付スヘシ
- 第二十八條 食費ノ返付傭人料ノ支給並ニ購入品代價支拂ハ生徒主事銀行小切手ヲ以テ之ヲ行フモノトス
- 第二十九條 前條ノ返付支給及支拂ハ翌月上旬ニ於テスルモノトス但シ生徒主事ニ於テ必要ト認メタル場合ハ此ノ限りニアラス
- 第三十條 生徒主事ハ月末決算報告書購入品代金領收書返付受領書及傭人料受領書ヲ調査シ承認ノ證トシテ捺印ノ上本校會計課長ニ廻付スヘシ會計課長ハ前項ノ支拂ニ付意見アルトキハ之ヲ學校長ニ申告スヘシ
- 第三十一條 生徒主事ノ整理保管スヘキ帳簿及書類左ノ如シ
 - 一 舍生移動簿
 - 一 役員任命簿
 - 一 月末收支決算簿
 - 一 傭人料受領書綴
 - 一 購入品代金受領書綴

- 一 缺食者拂戻食費受領書綴
- 一 郵便物受付簿
- 第三十二條 庶務委員ノ整理保管スヘキ帳簿左ノ如シ
 - 一 日々支出決算書
 - 一 米穀購入支給簿
 - 一 需用品購入支給簿
 - 一 献立表綴
 - 一 缺食者食費拂戻明細簿
- 第三十三條 圖書委員ノ整理保管スヘキ帳簿左ノ如シ
 - 一 圖書購入整理簿
 - 一 金錢出納簿

(参照)

物品會計規程第十七條

物品ヲ毀損又ハ紛失シタルトキハ該物品監守者ハ其ノ品名數量及番號ヲ取調ヘ始末書ヲ具シ物品會計官吏ヲ經テ學校長ニ申報スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ文部省直轄各部物品會計規程第十三條ニヨリテ之ヲ處理スヘシ

第十章 授業料及舍費

細則

第一條 本校生徒ハ每學期授業開始ノ日ヨリ一週間以内ニ授業料ヲ納付スヘシ

學期ノ半途ニ於テ入學ヲ許可セラレタルモノハ許可ノ日ヨリ五日以内ニ之ヲ納付スヘシ

第二條 寄宿舍生徒ハ毎月十日ヨリ十五日ニ至ル間ニ於テ舍費ヲ納付スヘシ

舍費徴收期限以後ニ於テ入舍シタルモノハ入舍ノ日ヨリ三日以内ニ之ヲ納付スヘシ

第十一章 職員服務規程

第一條 本校職員ハ學校長ノ承認ヲ得ルニアラサレハ報酬ノ有無ヲ問ハス他ノ職務ニ從事スル事ヲ得ス

但シ承認ヲ經テ他ノ職務ニ從事スルトキ及其ノ事故止ミタルトキハ遲滞ナク之ヲ届出ツヘシ

第二條 公文書類ハ學校長ノ許可ヲ受クルニアラサレハ之ヲ他人ニ示シ又ハ謄寫セシムルコトヲ得ス

第三條 新任ノ際ハ先ツ本校規則ヲ詳覽シ次ノ手續ヲナスヘシ

一 履歷書(本校所定ノ様式ニヨル)ヲ差出スコト

一 住所ヲ届出ツルコト

第四條 本校ヲ經由セスシテ辭令ヲ受ケタルトキ其他身分履歷ニ關スル事項ハ其ノ都度辭令寫若ハ事實ノ要項ヲ記載シ學

校長ニ届出ツヘシ

第五條 住所ヲ移轉シ又ハ氏名ヲ變更シタルトキハ其ノ都度届出ツヘシ

第六條 事務員及助手缺勤ノ際ハ缺勤簿ニ捺印スヘシ

第七條 疾病ニヨリ缺勤セントスルトキ又ハ父母ノ祭日ニ當リ休暇ヲ要スルトキハ前以テ其ノ旨届出ツヘシ口頭又ハ電話

ニテ届出テタルトキモ更ニ届書ヲ差出スヘシ會議又ハ式日等ニ缺席ノ場合モ亦同シ

但シ病氣缺勤七日以上ニ亙ルトキハ醫師ノ診斷書ヲ添フヘシ

第八條 止ムヲ得サル事由ニヨリ請假旅行セントスルトキハ日限及行先ヲ明記シタル願書ヲ差出シ學校長ノ許可ヲ受クヘシ

賜假中旅行セントスル場合モ亦前項ニ同シ

第九條 前項ノ場合ニ於テ願書ヲ差出シタル儘許可ヲ俟タスシテ職務ヲ離ルルコトヲ得ス

出張ノ命ヲ受ケタルモノハ出發及歸校ノ際其ノ旨ヲ届出テ歸校後一週間以内ニ行程及報告書ヲ差出スヘシ

但シ簡單ナル事項ハ口頭ヲ以テ復命スルコトヲ得

第十條 本校ニ非常事變アルトキハ速ニ出校スヘシ

第十二章 宿直規程

第一條 宿直ハ庶務課員之ニ當ル

第二條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ宿直ヲ免ス

一 出張ノ前日及歸校ノ翌日

一 賜假中ノモノ

一 缺勤中ノモノ

第三條 宿直ノ勤務時間ハ退出時限ヨリ翌日出勤時限マテトス但シ休日ニ當ルトキハ午前九時ニ交代ス

第四條 前夜宿直シタルモノハ執務ニ差支ナキ限り正午ヨリ退出スルコトヲ得

第五條 宿直ノ任務要項左ノ如シ

一 守衛ヲ監督シ校舎内外ノ取締ヲナスコト

細則

- 一 宿直中一回以上守衛ト立會ノ上校舎内各室ノ内外ヲ嚴重ニ巡檢スルコト
 - 一 火災ノ虞アル場所ニハ特ニ注意スルコト
 - 一 祝祭日等ニ於テ國旗ヲ掲ケシムルコト
 - 一 教官ヨリ缺勤ノ届出アルトキハ直ニ之ヲ揭示スルコト
 - 一 收受シタル公文書中急ヲ要スルモノ又ハ電報ニテ學校長宛ノモノハ直ニ急使ヲ以テ私宅ニ送致シ學校宛ノモノハ開封シ事ノ緩急ヲ計リ臨機處分スルコト
 - 一 非常ノ際ハ直ニ學校長其他必要ノ向ニ通知スルコト
 - 一 其他臨時事項ニ付緩急ヲ計リ之ヲ處理スルコト
 - 一 宿直中ニ起リタル事項ハ宿直日誌ニ之ヲ記載スルコト
 - 第六條 宿直中發病又ハ止ムヲ得サル事故ノ爲メ宿直スル能ハサルトキハ次番者ニ代理セシムルコトヲ得
 - 第七條 新任ノ者ニハ着任ノ日ヨリ一週間ヲ經過セサレハ宿直ヲセシメサルモノトス
- 第十三章 學 校 醫
- 第一條 學校醫ハ學校長ノ命ヲ承ケ學校衛生ニ關スル職務ニ従事ス
 - 第二條 毎月一回登校シ衛生上ノ事項ヲ視察スヘシ
 - 第三條 生徒ノ病症ニヨリ必要アルトキハ其ノ診斷書ヲ作成スヘシ
 - 第四條 學校醫ハ大正九年九月文部省令第十六號學生生徒兒童身體檢査規程ニヨリ生徒ノ身體ヲ檢査シ身體檢査表ヲ調製スヘシ

- 第五條 學校寄宿舎若ハ近傍ニ傳染病ノ發生シタルトキハ直ニ消毒法若ハ豫防法ヲ施行スヘシ
- 前項ノ場合ニ於テ學校又ハ寄宿者ノ全部若ハ一部分ノ閉鎖又ハ遮斷ヲ必要ト認ムルトキハ之ヲ學校長ニ具申スヘシ
- 第六條 學校醫ハ入學志願者ノ身體ヲ檢査スヘシ
- 第七條 學校醫ハ前各條ノ任務ノ外學校長ヨリ請求アリタルトキハ臨時校員ノ病症ヲ診斷シ又ハ身體ヲ檢査シ其他衛生ニ關スル事務ヲ執ルヘシ

第十四章 事 務 分 掌

- 第一條 本校ニ庶務課教務課會計課及圖書課ノ四課ヲ置キ事務ヲ分掌セシム
- 第二條 各課ニ課長ヲ置キ學校長ノ命ヲ承ケ所屬職員ヲ率ヒ分掌事務整理ノ責ニ任セシム課長ハ職員中ニツキ學校長之ヲ命ス

- 第三條 各課所屬ノ職員ハ課長ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事シ主査セル事項ニ關シテハ其ノ責ニ任スヘシ
- 第四條 庶務課ノ掌ル事務ノ要項左ノ如シ
 - 一 御眞影及勅語ノ保管ニ關スル事項
 - 一 官印及校印ノ監守ニ關スル事項
 - 一 機密ニ關スル事項
 - 一 公文書處理ニ關スル事項
 - 一 規則規程ノ制定及改廢ニ關スル事項
 - 一 記録編纂ニ關スル事項

細 則

- 一 日誌一覽統計及諸報告ノ調製ニ關スル事項
 - 一 法令官報諸規則ノ整理及保存ニ關スル事項
 - 一 祝祭日及儀式ニ關スル事項
 - 一 當直ニ關スル事項
 - 一 校內一般ノ警備警火及通信機ニ關スル事項
 - 一 校舎内外ノ洒掃ニ關スル事項
 - 一 職員ノ進退身分及服務ニ關スル事項
 - 一 職工ノ進退及給與ニ關スル事項
 - 一 守衛交換手小使給仕及喇叭手ノ監督及進退ニ關スル事項
 - 一 參觀人ニ關スル事項
 - 一 他ノ課ニ屬セサル一切ノ事項
- 第五條 教務課ノ掌ル事務ノ要項左ノ如シ
- 一 生徒ノ調育體育及學業ニ關スル事項
 - 一 生徒ノ勤惰及出缺席
 - 一 生徒ノ學籍及身上ニ關スル事項
 - 一 學校衛生及生徒身體檢査ニ關スル事項
 - 一 生徒募集ニ關スル事項

- 一 試驗ニ關スル事項
 - 一 修學旅行及校外實習ノ爲メ生徒派遣ニ關スル事項
 - 一 教官會議及科長會議ニ關スル事項
 - 一 寄宿舎及生徒宿所ニ關スル事項
 - 一 教室生徒控所及教具ニ關スル事項
 - 一 卒業生ニ關スル事項
 - 一 其他生徒ニ關スル一切ノ事項
- 第六條 會計課ノ掌ル事務ノ要項左ノ如シ
- 一 歳入歳出豫算及決算ニ關スル事項
 - 一 金錢ノ收支及保管ニ關スル事項
 - 一 物品ノ出納保管及證明ニ關スル事項
 - 一 實驗製品ノ出納保管及證明ニ關スル事項
 - 一 寄贈物品ノ受授及保管ニ關スル事項
 - 一 官有財産及資金ニ關スル事項
 - 一 校地校舎及其他ノ營造物營繕ニ關スル事項
 - 一 雪除給水電燈及暖房設備ニ關スル事項
- 第七條 圖書課ノ掌ル事務ノ要項左ノ如シ

細則

- 一 圖書ノ出納整理及保存ニ關スル事項
- 一 書庫及閱覽室ノ整理及取締ニ關スル事項
- 一 圖書貸付ニ關スル事項
- 一 圖書目錄編纂ニ關スル事項
- 一 新聞雜誌ノ整理及保存ニ關スル事項
- 第八條 各課ノ主掌事務ニ關シ他ノ課ニ關聯スルモノハ合議スヘシ
- 第九條 所屬不明ノ事務アルトキハ學校長ノ指揮ニ從ヒ之ヲ處理スヘシ
- 第十條 學校長ニ於テ必要ト認ムルトキハ本章ノ規程ニ拘ラス臨時事務ノ取扱ヲ命スルコトアルヘシ

第十五章 文書處理規程

- 第一條 公文書ハ本章第九條ニヨルモノノ外總テ庶務課ニ於テ接受シ文書受付簿ニ登記シ收受ノ番號及年月日ヲ記入スヘシ親展書ハ封緘ノ儘宛名ニ配付スヘシ
- 第二條 庶務課長ハ前條第一項ノ文書ニ檢印シ所定ノ帳簿ニ記入シ速ニ之ヲ主管ノ課ニ配付スヘシ
- 第三條 配付ヲ受ケタル文書ニシテ他ノ課ノ主管ニ屬スルモノアルトキハ庶務課ニ還付スヘシ
- 第四條 各課ニ於テハ配付セラレタル文書ノ主査ヲ定メ速ニ之ニ對スル立案ヲナシ合議決裁ノ手續ヲナスヘシ事件ノ種類ニヨリ直ニ處分案ヲ提出シ難キモノ又ハ處分ヲ要セスト認ムルモノアルトキハ學校長ニ供關シ指揮ヲ受クヘシ
- 第五條 各課所屬ノ職員ハ所定ノ帳簿ニ主査セル件名ヲ記録スヘシ
- 第六條 學校長名或ハ校名ヲ以テスル文書ハ勿論各部ヨリ發スルモノト雖モ特ニ委任セラレタルモノノ外ハ悉ク決裁ヲ經ルヲ要ス

ルヲ要ス

- 第七條 各部ニ於テ發送スル文書ハ總テ庶務課ニ回付シ文書發送簿ニ番號ヲ逐ヒテ件名ヲ記入スルモノトス
- 第八條 處分完了シタル文書ハ主管ノ課ニ於テ事項ノ種類ニヨリ之ヲ類別シ各類毎ニ年月ノ順ヲ逐ヒ件名目次ヲ附シ整理保存スヘシ
- 第九條 左ノ文書ハ主管ノ課ニ於テ接受スヘシ
 - 一 教務ニ關シ教官ヨリ提出スル報告書類
 - 一 生徒ヨリ差出スル願屆書類
 - 一 其他指定シタル書類
- 第十條 文書處理ノ一齊整頓ノ爲メ毎年一回檢閲ヲ行フ文書檢閲委員ハ職員中ニツキ其ノ都度之ヲ命ス
- 第十一條 機密ニ關スル文書ノ取扱ハ本章ノ規程ニ依ラサルコトアルヘシ
- 第十二條 諸文書ノ保存期限ハ別ニ之ヲ定ム

第十六章 物品會計規程

- 第一條 物品會計規則並ニ文部省直轄各部物品會計規程ニ基キ物品ノ出納保管ニ關シ細則ヲ定ムルコト左ノ如シ
- 第二條 各部ニ於ケル所要物品ハ規定ノ様式ニヨリ其ノ品目數量及用途ヲ明記シ會計課ニ請求スヘシ
- 製作及修理ニ特別ノ注意ヲ要スルモノハ仕様書及圖案ヲ添フヘク又當事者ヲ選擇スル必要アル物品ニ付キテ事由ヲ明カニシテ該當事者ヲ指名スヘシ
- 第三條 物品會計官吏ハ日常各部ニ於テ共通ニ消費シ又使用スル物品ニツキ一會計年度内ニ要スル數量ヲ概算シ其ノ年ノ

細則

四月五日迄ニ之ヲ學校長ニ報告スヘシ

前項ノ物品ハ臨時委員ヲ命ジテ物品ノ品質及購入方法ヲ考査セシメ會計課ニ於テ之ヲ一回又ハ數回ニ取纏メ購入ノ手續ヲナスヘシ但シ本項ニヨリ難キ物品ノ請求ヲ受ケタルトキハ其ノ都度學校長ノ許可ヲ受ケ購入ノ手續ヲナスヘシ

第四條 受入物品ハ總テ物品會計官吏ニ於テ藏置若ハ支給ノ手續ヲナスヘシ

第五條 物品會計官吏ハ各部主任者ヨリ物品ノ修理ノ請求ヲ受ケタルトキハ學校長ニ經同ノ上其ノ手續ヲナスヘシ

第六條 各科ニ於ケル實習製作品ハ當該科長ニ於テ實習製作品送付目録ニ其ノ品名數量評定價格及引繼年月日ヲ記載シ之ヲ會計官吏ニ引繼クヘシ

物品會計官吏前項ノ引繼ヲ受ケントスル時ハ之ヲ學校長ニ申報シ受入命令ヲ待チテ藏置若ハ支給ノ手續ヲナスヘシ但シ拂下ノ場合ハ製作品拂下命令ヲ待チテ其ノ手續ヲナスヘシ

寄贈品ニツキテハ物品會計官吏ニ於テ品名數量及其ノ評價ヲ附シ學校長ニ申報シ受入命令ヲ待チテ藏置若ハ支給ノ手續ヲナスヘシ

第七條 物品會計官吏ノ受入レタル物品ハ總テ所定ノ出納簿ニ登錄シ備品ニアリテハ現品ニ校名及番號ヲ附スヘシ

但シ現品ニ之ヲ附シ難キモノハ適當ノ方法ニヨリテ處理スヘシ

前項ノ物品ヲ支給セントスルトキハ備品ニアリテハ備品支給簿ヲ以テ消耗品ニアリテハ所定ノ證書ニ受領印ヲ徵シ請求者ニ配付スヘシ

圖書ニツキテハ圖書課長ニ於テ別ニ一定ノ番號ヲ附スヘシ

第八條 本校所屬ノ物品中器具機械圖書及標本ハ之ヲ備品トシ其他ハ之ヲ消耗品トシテ分類整理スルモノトス

第九條 本校各部ノ主任者ハ所屬物品監守ノ責ニ任スヘシ但シ會計課ニアリテハ其ノ課員中ニツキ特ニ物品取扱主任ヲ選任シ會計課所屬物品ノ監守ヲ命スル事アルヘシ

物品監守者備品ノ配付ヲ受ケタル時ハ直ニ之ヲ備品監守簿ニ登錄スヘシ

第十條 各部物品監守者ハ監守ノ事務ニ關シ當該部所屬職員ヲシテ之ヲ補助セシムル事ヲ得但シ直接ニ事務ヲ扱ハサルノ故ヲ以テ其ノ監守ノ責ヲ免ルルコトヲ得ス

第十一條 本校各部物品監守者ノ監守シ又ハ取扱フヘキ物品ノ所屬區域ハ別ニ之ヲ定ム

第十二條 物品監守者ハ其ノ監守ノ物品ヲ相互直接ニ取扱轉換ヲ爲ス事ヲ得ス

第十三條 物品監守者交迭ノ時ハ新舊監守者立會ノ上物品監守簿ト現品トヲ照合シテ引繼ノ事由及年月日ヲ明記シ記名捺印スヘシ

第十四條 監守中ノ物品不用トナリタル時ハ之ヲ物品會計官吏ニ返付シ其ノ監守簿ニ物品會計官吏ノ受領證明ヲ徵シ備考欄ニ其ノ事由年月日ヲ詳記スヘシ

第十五條 使用ノ爲メ自然ニ毀損シ修理ヲ要スル物品アル時ハ其ノ監守者ハ現品ヲ添ヘ物品會計官吏ニ修理ヲ請求スヘシ

第十六條 物品會計官吏ハ毀損品ニシテ修理ノ見込ナシト認メタルモノ又ハ不用品ニシテ將來所要ノ用途ナシト認メタルモノアル時ハ其ノ處分案ヲ付シ學校長ノ決裁ヲ乞フヘシ

第十七條 物品ヲ毀損或ハ紛失シタル時ハ該物品監守者ハ其ノ品名數量及番號ヲ取調ヘ始末書ヲ具シ物品會計官吏ヲ經テ學校長ニ申報スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ文部省直轄各部物品會計規程第十三條ニヨリ之ヲ處理スヘシ

細 則

第十八條 各部監守ノ物品ハ物品會計官吏左記ノ各項ニ依リ之ヲ監査スヘシ

一 備品ハ毎年七月備品出納簿ト各部監守簿トヲ對照シ更ニ監守簿ト現品トヲ照査スヘシ

一 消耗品ハ出納簿ニヨリ時々現在品ヲ照査スヘシ

一 前二項ノ場合ニ於テ物品ノ亡失毀損ヲ發見シタルトキ又ハ物品ノ使用法等ニツキ意見アル時ハ學校長ニ申告シテ其ノ處理ヲ求ムヘシ

第十九條 物品會計官吏ハ物品ノ出納保管ヲ明確ニスル爲メ左ノ帳簿ヲ備フヘシ

一 備品出納簿

右ハ圖書以外一切ノ備品ニツキ品目數量番號價額及納人等ヲ登記シ又在庫並ニ使用物品ノ現在ヲ明カニスルモノトス

一 圖書出納簿

右ハ本校所屬一切ノ圖書ニツキ圖書名著者名冊數價格及納人等ヲ登記シ且圖書ノ出納ヲ明カニスルモノトス

一 消耗品出納簿

右ハ消耗品ノ品目數量價額及納人等ヲ登記シ且在庫並ニ拂渡高ヲ明カニスルモノトス

一 製作品受拂簿

右ハ本校各工場製作品ニツキ其ノ品名數量評定價額及受拂事由等ヲ登記シ且其ノ出納ヲ明カニスルモノトス

一 備品支給簿

右ハ各部ニ交付シタル一切ノ備品ニツキ品目數量番號及受拂年月日等ヲ登記シ物品監守者ト物品會計官吏トノ受

拂ヲ明カニスルモノトス

第二十條 物品監守者ハ各自保管スル物品ノ出納ヲ明カニスル爲メ左ノ帳簿ヲ備フヘシ

一 備品監守簿

右ハ備品ノ品目個數番號及受授ノ年月日等ヲ明記スルモノトス

一 圖書監守簿

右ハ圖書類別番號著者名圖書冊數及受授ノ年月日等ヲ明記スルモノトス

一 圖書原簿

右ハ本校所屬一切ノ圖書ニツキ類別番號著者名圖書名冊數價額及納人等ヲ明記スルモノトス

一 郵便切手受拂簿

右ハ郵便切手類ノ受拂ヲ詳記スルモノトス

第二十一條 學校長ハ毎年七月本校職員中ニツキ物品檢閲委員若干名ヲ命シ本校所屬物品ノ保管及使用方法ノ適否ヲ檢査セシム

但シ必要ニ應シ臨時委員ヲ命シテ檢閲セシムルコトアルヘシ

第二十二條 物品檢閲ノ際物品會計官吏及物品監守者ハ現品及帳簿ヲ取揃ヘ其ノ席ニ列シテ點檢ヲ受クヘシ

第二十三條 物品檢閲委員檢閲ヲ了リタルトキハ其ノ顛末ヲ具シ意見ヲ附シテ學校長ニ申報スヘシ

第十七章 獎學寄附金管理規程

第一條 經理委任ノ爲獎學寄附金ノ交付ヲ受ケタルトキハ寄附ノ條件ニ從ヒ本規程ニヨリ取扱フモノトス

細則

第二條 經理委任ニ係ル現金ハ米澤高等工業學校長ノ名義ヲ以テ米澤市大町株式會社兩羽銀行米澤支店ニ預入レ貯金通帳

ノ交付ヲ受クルモノトス

有價證券ハ大正十一年大藏省令第八號政府保管有價證券取扱規程ニヨリ前項記載ノ銀行ニ寄託シ受託證書ノ交付ヲ受

クヘシ

第三條 預金通帳並有價證券ノ保管證書ハ學校備付ノ金庫ニ保管スルモノトス

第四條 現金ヲ以テ有價證券ニ換ヘントスルトキハ有利確實ナル證券ヲ購入シ前條ニヨリ之ヲ銀行ニ寄託スヘシ

第五條 現金ノ拂出ヲ要スルトキハ銀行所定ノ用紙ニ所要金額等ヲ記入シ記名調印ノ上銀行ニ提出シテ現金ヲ受領スルモ

ノトス

有價證券ノ拂出ヲ要スルトキハ大正十一年大藏省令第八號政府保管有價證券取扱規程ニヨリ取扱フモノトス

第六條 現金及有價證券ノ受拂ハ明治四十年文部省訓令第四號大學並直轄諸學校ニ於ケル獎學寄附金委任經理規程第三條

ノ受拂簿ニヨリ其ノ出納ヲ明瞭ナラシムルモノトス

第十八章 圖書標本器具及機械

第一條 本校圖書ハ之ヲ書庫ニ藏ス

第二條 教授上及事務上特ニ必要ノ圖書ハ學校長ノ許可ヲ得テ特別ノ場所ニ備ヘ置クコトヲ得

前項ニヨリ特別ノ場所ニ備付ケタルトキハ當該主任者之カ監守ノ責ニ任ス

第三條 圖書ヲ閱覽スル事ヲ得ル者ハ職員生徒及特ニ學校長ノ許可ヲ得タル者ニ限ル

第四條 教官ハ書庫ニ入り圖書ヲ檢索スル事ヲ得

第五條 教官ハ授業參考用トシテ一人十二冊ヲ限リ圖書ヲ借受クル事ヲ得

第六條 生徒ハ學習參考用トシテ一人一冊ヲ限リ圖書ヲ借受クル事ヲ得但シ特ニ圖書監守者ノ承認ヲ得タル場合ハ此ノ限

リニアラス

第七條 教官以外ノ職員及職工ハ圖書監守者ノ許可ヲ得テ一人一冊ヲ限リ圖書ヲ借受クル事ヲ得

第八條 圖書ヲ借受ケ又ハ閱覽セントスルモノハ圖書監守者ノ定メタル心得ニ遵フヘシ

第九條 借受ケタル圖書ハ毎年七月初旬所定期日ニ於テ悉皆返納スヘシ但シ時宜ニヨリ臨時返納セシムル事アルヘシ

第十條 圖書閱覽室ハ左ノ期日ニハ之ヲ閉ツ

一 八月一日ヨリ八月三十一日ニ至ル間

一 十二月二十八日ヨリ一月五日ニ至ル間

一 日曜日祝祭日及開校記念日

前項期日ノ外臨時閉室スル事アルヘシ

圖書閱覽室開閉ノ時限ハ時々之ヲ定ム

第十一條 本校ノ學術用標本器具及機械ハ各所屬教室附屬室實驗室及工場等ニ備付ク

第十二條 生徒ハ擔當教官ノ許可ヲ得テ實驗用又ハ實習用ノ標本器具及機械ヲ使用スル事ヲ得

第十三條 本校ノ圖書標本器具又ハ機械ヲ毀損シタル場合ハ物品會計規程第十七條ニヨリテ處理ス

第十九章 備 人 規 程

第一條 校門出入ノ際ハ守衛ノ外ハ各自名札ヲ表裏スヘシ

細 則

第二條 毎朝出勤シタル時ハ直ニ出勤簿ニ捺印スヘシ

第三條 疾病其他止ムヲ得サル事故ニヨリ缺勤セントスルトキハ其ノ旨出勤時間前ニ届出ツヘク又同様ノ事由ニヨリ勤務時間中ニ退出セントスルトキハ所屬上長ニ申出テ許可ヲ受クヘシ

第四條 勤務中ハ制服ヲ支給セラレタルモノハ之ヲ着用シ容儀ヲ正シクシ禮節ヲ重ンシ人ニ接スルニ丁寧懇切ヲ旨トスヘシ

第五條 已ムヲ得サル場合ノ外ハ詰所ニ他人ヲ導クヘカラス

第六條 備人ノ勤務時間ハ別ニ定メアルモノノ外午前七時ヨリ午後五時迄トス但シ公務繁劇ノ場合ハ此ノ限りニアラス

第七條 普通携帶品ニアラサル物品ヲ所持シ出門セントスルトキハ所屬上長ヨリ出門證ヲ申受ケ之ヲ門衛ニ差出スヘシ

第八條 非常若ハ近火ノ際ハ非番ノモノト雖モ直ニ出校シ係員ノ指揮ニ從フヘシ

第九條 備人ノ給料ハ日給トシ毎月十六日ヨリ其ノ月十五日迄ノ分ヲ定日ニ支給ス

第十條 新ニ備入ノ際ハ出勤ノ日ヨリ起算シ増給減給ノ際ハ其ノ習日ヨリ改算シテ日給ヲ支給ス

第十一條 左ノ場合ニハ日給ノ全額ヲ支給ス

一 父母配偶者及子ノ忌中三日間

一 簡閱點呼又ハ徵兵検査ノ當日

第十二條 軍籍ニ在ル者召集セラレタル時ハ本人ノ家情ヲ參酌シ本人日給額ノ範圍内ニ於テ豫メ額ヲ定メ召集期間中之ヲ給與ス

前項ノ給與ハ除隊後引續キ勤務スル者ニ限り歸任後之ヲ支給スルモノトス但シ戰時中召集セラレタル者ノ給與ハ別ニ

之ヲ定ム

第十三條 傳染病豫防ノ爲メ交通ヲ遮斷セラレ若ハ本校ヨリ出勤ヲ差止メラレタル者又ハ不可抗力ノ災害ヲ蒙リ出勤シ能ハサルモノニハ七日以内日給ノ半額ヲ支給ス

第十四條 業務上死傷シタルモノニハ大正七年勅令第三百八十二號備人扶助令ニヨリ相當ノ扶助料ヲ支給ス

第十五條 校外ニ執業ヲ命シタル時ハ詮議ノ上旅費ヲ支給スル事アルヘシ

第十六條 緊急警備上功勞顯著ナルモノ其他特殊ノ功勞アルモノニハ詮議ノ上臨時之ヲ褒賞ス

第十七條 平素品行善良職務勉勵成績佳良ナルモノニハ賞與金ヲ給與スル事アルヘシ

第十八條 二箇年間ヲ通シテ缺勤遲參及早退ナク品行善良職務勉勵ノモノニハ特別賞與ヲ給與スルコトアルヘシ

第十九條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ其ノ情狀ニヨリ譴責減給又ハ解備ニ處ス但シ第二號ニ該當スルモノニハ其ノ損害ノ全部若ハ一部ノ辨償ヲ命スルコトアルヘシ

一 規則命令ヲ遵守セサルモノ

一 故意又ハ不注意ニヨリ校舎ヲ汚損若ハ器具機械材料等ヲ毀損シ又ハ亡失シタルモノ

一 職務ニ怠慢ナル者

一 素行不良ナル者

第二十條 必要ト認ムル時ハ學校醫ヲシテ身體検査ヲ爲サシムル事アルヘシ

第二十一條 備人ニシテ採用セラレタル際ハ速ニ誓約書(第三號書式)ヲ提出スヘシ

- 第一條 本校ニ守衛若干名ヲ置キ庶務課ニ隸屬セシム
- 守衛中ヨリ守衛長守衛次長各一名ヲ命ス
- 第二條 守衛長ハ守衛次長守衛電話交換手小使給仕及臨時傭人ヲ指揮シ校内一般ノ取締ニ任ス
- 第三條 守衛次長ハ守衛長ヲ補佐シ守衛長不在ノトキハ其ノ職務ヲ代理ス
- 第四條 守衛ノ勤務左ノ如シ
 - 一 校門開閉ノ事
 - 一 校門出入者監視ノ事
 - 一 表門名札ヲ監視スル事
 - 一 校舎内外巡邏警戒ノ事
 - 一 戸締ニ注意スル事
 - 一 各室ノ鎖鑰ヲ監守スル事
 - 一 防火ニ關スル事
 - 一 非常用具整理ノ事
 - 一 時計調整ノ事
 - 一 定時號報ノ事
 - 一 郵便物其他受付ノ事
 - 一 臨時傭人ノ監督ノ事

- 一 以上ノ外時々ノ命令ヲ執行スル事
 - 第五條 守衛ノ勤務時間ハ別ニ之ヲ定ム
 - 第六條 普通携帶品ニアラスト認ムヘキ物品ヲ携へ出門セントスルモノアルトキハ出門證ノ有無ヲ検査シ若シ所持セサルトキハ出門ヲ差止め守衛長ノ指揮ヲ受クヘシ
 - 第七條 暖爐及火鉢ヲ用フル間ハ殊ニ火ノ元ヲ警戒シ職員生徒ノ退出後之カ検査ヲ行ヒ更ニ一時間ヲ經テ宿直員立會ノ上再検査ヲナスヘシ
 - 第八條 午後五時ヨリ翌朝六時迄ノ間ハ校舎内外ヲ巡檢スヘシ
 - 第九條 校舎内外巡檢ノ際ハ常ニ左ノ事項ニ注意スヘシ
 - 一 校地校舎垣牆水路等ノ清潔ノ良否及修繕ヲ要スル箇所ノ有無ニ注意シ殊ニ便所唾壺芥溜等ニ注意スルコト
 - 一 各室内外ノ火ノ元ニ注意スルコト
 - 一 放課後ハ殊ニ戸締ニ注意スルコト
 - 一 校内ニ於テ怪シキモノヲ認メタルトキハ直ニ之ヲ調査シ其ノ不審アルモノニ對シテハ守衛長ノ指揮ヲ受クルコト
 - 第十條 郵便物ハ之ヲ郵便受付簿ニ記入シ庶務課ニ差出シ檢印ヲ受クヘシ
 - 第十一條 守衛長ハ日々ノ事項ヲ日誌ニ詳記シ庶務課長ノ檢閱ヲ受クヘシ
- 第二十一章 職 工
- 第一條 職工ハ左ノ資格アルモノヨリ之ヲ採用ス
 - 一 所要ノ技能ニ熟達セルモノ

- 一 身體健全ニシテ品行方正ナルモノ
- 一 年齢滿十七歳以上ノモノ
- 一 一箇年以上勤続ヲナシ得ルモノ
- 第二條 職工ノ業務ヲ補助セシメ兼ネテ技術ヲ練習セシムル爲メニ見習職工ヲ置クコトアルヘシ
- 第三條 見習職工ハ左ノ資格アルモノヨリ之ヲ採用ス
 - 一 職工タラントスル志望確實ナルモノ
 - 一 身體健全ニシテ品行善良ナルモノ
 - 一 年齢滿十二歳以上ニシテ尋常小學校卒業以上ノ學力ヲ有スルモノ
- 第四條 職工及見習職工ノ資格ハ關係教官ヲシテ審査セシム
- 第五條 職工及見習職工勤務ノ定時間ハ一日九時間トシ其ノ内一時間ヲ晝食及休憩ニ充ツ
- 第六條 始業及終業ノ時限ハ別ニ之ヲ定メテ號報ス
- 第七條 定例ノ休日左ノ如シ
 - 一 日曜日祝祭日及大祭日
 - 一 開校記念日 十月一日
 - 一 八月中ニ於テ期間ヲ定メテ與ヘタル定例ノ休日
 - 一 十二月二十九日ヨリ翌年一月三日迄
- 第八條 業務上ノ都合ニヨリ規定時間外又ハ定例ノ休日ニ就業ヲ命スルコトアルヘシ

第九條 勤務中心得ヘキ要項左ノ如シ

- 一 上長ノ指揮ヲ受ケ忠實ニ業務ニ従事スルコト
- 一 所屬工場主任ノ命ニアラサレハ何人ノ依頼ニモ應セサルコト
- 一 男工ハ洋服女工ハ筒袖着用ノコト但シ工場服ヲ規定セラレタル場合ニハ之ヲ着用スルコト
- 一 喫煙及食事等ハ詰所以外ニ於テ爲ササルコト
- 第十條 毎土曜日ニハ大掃除ヲ爲シ所屬工場主任ノ檢閲ヲ受クヘシ
- 第十一條 病疾等ニヨリ遅參シ又ハ早退シタルトキハ其ノ時間ニ對スル時間給ヲ減給シ午前六時前或ハ午後六時後ニ執業セシメタルトキハ其ノ時間ニ對スル五割増ヲ付シテ支給ス
- 午後六時以後ヨリ翌日午前六時迄引續キ勤務シタル者ニハ前項ノ割増ヲ給シ當日ハ休暇ヲ與フ但シ休暇ヲ與ヘラレタル者ニハ當日ノ日給ヲ支給セス
- 執業上過誤懈怠ニヨリ生シタル事故ニ關シ早出居殘ヲ命シタル場合ニ於テハ前項ノ時間給及ヒ割増ヲ支給セス
- 時間給ハ日給ノ九分ノ一トス
- 第十二條 左ノ場合ニハ日給ノ全額ヲ支給ス但シ第一號ノ場合ニ於テハ休日ノ前若ハ後ニ缺勤シタルモノ又ハ第二號第三號及第四號ノ場合ニ於テハ休日前後ニ各一日以上缺勤シタルモノ及休日ノ前若ハ後ニ三日以上缺勤シタルモノニハ本文ノ日給ヲ支給セス
 - 一 日曜日祝日大祭日及開校記念日
 - 一 本校ヨリ二日以内ノ臨時休暇ヲ與ヘタルトキ

細則

- 一 八月中ニ於テ期間ヲ定メ定例ノ休暇ヲ與ヘタルトキ
- 一 十二月二十九日ヨリ翌年一月三日マテ
- 第十三條 本校ノ都合ニヨリ三日以上ノ臨時休暇ヲ命シタル場合ニハ詮議ノ上日給ノ半額乃至全額ヲ支給ス但シ該休日前後ニ各一日以上缺勤シタルモノ又ハ該休日ノ前若ハ後ニ三日以上缺勤シタルモノニハ本文ノ日給ヲ支給セス
- 第十四條 執業中負傷シ早退ノ許可ヲ受ケタルモノニハ當日ノ日給全額ヲ支給ス
- 第十五條 工場服ハ之ヲ支給若ハ貸與スルコトアルヘシ
- 第十六條 一年間ヲ通シテ缺勤遲參早退ナク品行善良職務勉勵ノモノニハ精勤證書(第一號書式)ヲ授與ス
- 第十七條 有益ナル發明考案ヲナシ若ハ便利ナル作業法ヲ案出シタルモノニハ詮議ノ上褒狀又ハ賞金ヲ授與ス
- 第十八條 平素誠實ニ勤務シタルモノ退職スルトキハ其ノ在職年限及成績等ヲ參案シ證明書(第二號書式)ヲ授與ス
- 第十九條 本章ノ規程ハ臨時傭入ノ職工ニモ之ヲ準用ス

第一號書式

精勤證書

職工(又ハ見習職工)氏

生年月日 名

右ハ既往何箇年間皆勤シ品行善良ニシテ職務ニ勉勵セリ仍テ茲ニ之ヲ證ス

年 月 日

米澤高等工業學校

第二號書式

職工 氏

生年月日 名

右ハ何年何月ヨリ何年何月マテ本校何々工場ニ在職シ成績佳良ナリ仍テ茲ニ之ヲ證ス

年 月 日

米澤高等工業學校

第三號書式

誓約書

私儀今般御校何何ニ御採用相成候ニツキテハ御規則ヲ守リ御命令ニ遵ヒ誠實ニ職務ニ勉勵(一ケ年以上必ス勤績)
(見習職工及給仕)可仕堅ク誓約仕候也
(ニハ括弧内省ク)

本籍

現住所

主(若ハ戸主トノ續柄)

本人 氏 名 印 生年月日

米澤高等工業學校長 何 某 殿

第二十二章 喇叭手電話交換手小使及給仕

第一條 本校ニ喇叭手ヲ置キ平素教務課ニ屬セシム

細則

第二條 喇叭手ノ勤務左ノ如シ

- 一 体操授業ノ際喇叭ノ吹奏
- 一 銃器類ノ掃除手入並ニ体操授業ニ關スル補助
- 一 以上ノ外時々ノ命令ヲ執行スルコト

第三條 喇叭手ノ定例休日及勤務時間ハ別ニ之ヲ定ム

第四條 喇叭手ハ左ノ資格アルモノヨリ之ヲ採用ス

- 一 身体健全品行方正ナルモノ
- 一 一旦兵役ニ服シ喇叭吹奏ノ經驗アルモノ
- 一 尋常小學校卒業以上ノモノ
- 一 一ケ年以上勤務ヲナシ得ルモノ

第五條 電話交換手ハ左ノ資格アルモノヨリ之ヲ採用ス

- 一 身体健全品行方正ニシテ性質温順ナルモノ
- 一 尋常小學校卒業以上ノモノ
- 一 視力及聽力ニ故障ナキモノ
- 一 發音及言語正確ナルモノ
- 一 一箇年以上勤務ヲナシ得ルモノ

第六條 電話交換手ハ執務中聽取シタル事項ニツキ一切他ニ漏洩スルコトヲ得ス

第七條 電話交換手ハ特ニ用語ヲ鄭重ニスヘシ

第八條 小使ニ取締一名ヲ置ク

第九條 小使取締ハ守衛長ノ指揮ヲ受ケ小使ノ取締ヲナスヘシ

第十條 小使取締ハ豫テ下渡シアル物品ヲ時々點檢シ破損アルトキハ其ノ事由ヲ守衛長ニ告ケ修理又ハ代品ヲ請フヘシ

第十一條 小使取締ハ毎月小使勤務ノ分擔ヲ定メ守衛長ニ申報スヘシ

第十二條 小使ノ任務左ノ如シ

- 一 校地校舍ノ掃除及校具洒掃ノコト
- 一 窓戸ノ開閉及戸締ノコト
- 一 湯水及燃料等配給ノコト
- 一 以上ノ外時々ノ命令ヲ奉スルコト

第十三條 小使ハ交代ニ宿直スヘシ

第十四條 火ノ取扱ニハ最も嚴重ニ注意シ苟モ粗漏ノ所爲アルヘカラス

第十五條 給仕ノ勤務左ノ如シ

- 一 外來者ノ取次ヲナスコト
- 一 電話ノ取次ヲナスコト
- 一 職員ノ招呼ニ應シ敏速ニ其ノ用ヲ辨スルコト

細則

第二十三章 非 常 心 得

- 第一條 本校出火ノ際ハ先ツ之ヲ發見セルモノ最寄ノ消火器ヲ以テ敏速ニ處置スヘシ
- 第二條 容易ニ消火シ難シト認ムルトキハ速ニ左ノ手配ヲナスヘシ
- 一 警報ヲ疾呼シ非常ベル(東西廊下備付)ヲ鳴ラシ號鐘ヲ亂打スルコト
 - 一 職員生徒及傭人ハ第三條ニ定ムル部署ニツキ各受持ノ任務ニ従事スルコト但シ現場駐付ケノ人數不足ナル場合ニハ上官ノ指揮ヲ受ケ臨機必要ノ手配ヲナスコト
 - 一 庶務課員ハ特ニ御眞影並ニ勅語ノ奉安ニ注意スルコト
- 第三條 本校出火ノ際ニ於ケル一般部署並ニ各係ノ任務ヲ定ムルコト左ノ如シ
- 一 司令部(赤高張)
 - 一 學校長生徒主事庶務課員教務課員守衛長給仕及通學生
 - 一 搬出係(半赤丸高張)
 - 一 色染科員共通學科員電氣科員會計課員圖書課員及寄宿舍生徒第一班
 - 一 防火係
 - 一 破壊隊紡織科員應用化學科員及寄宿舍生徒第二班
 - 一 ポンプ係(赤丸高張)
 - 一 機械科員体操教官及寄宿舍生徒第三班
 - 一 警備係(普通弓張)
 - 一 守衛次長守衛及小使

第四條 構内出火ノ際ハ速ニ機械ノ運轉ヲ停止シ汽罐ノ火ニ注意スヘク瓦斯タンクノ放出辨ハ應用化學科長ノ命ヲ待チテ開放スヘシ

第五條 本校消防ノ設備左ノ如シ

- 一 消火器(校内各所)
 - 一 玄蒸桶(非常用具置場)
 - 一 手押ポンプ(非常用具置場及ポンプ置場) 据付蒸汽ポンプ(機械科機關室)
 - 一 用水(構内水路堰場ハ用水引込口一箇所水吐口二箇所)
 - 一 梯子(構内各所)
 - 一 鷹口 鋸 鉞 掛矢 釣繩(非常用具置場)
 - 一 搬出用具(本館ノ分ハ非常用具置場 各科ノ分ハ各科)
 - 一 各係標章高張(非常用具置場)
 - 一 非常用提灯(本館及各科)
 - 一 蠟燭(受付室)
 - 一 各室鍵(守衛長之ヲ保管ス)
- 第六條 本校出火ノ際ハ各條ニ準シ必要ノ手配ヲ爲スヘシ
- 第七條 本校官舎又ハ市内校員住宅出火若ハ近火ノ際ハ本校警戒ノ爲メ留守ヲ命セラレタルモノヲ除キ其ノ都度命セラレタル部署ニヨリ出動スヘシ

第八條 市内出火ノ際ハ臨機出動ヲ命スルコトアルヘシ但シ出動ヲ命スルトキハ其ノ都度部署ヲ定ム

第二十四章 分析鑑定材力試験規定

第一條 本校ニ分析鑑定材力試験ヲ依頼セントスルモノハ左ノ依頼書ヲ庶務課ニ提出スヘシ

第二條 前條ノ依頼ニシテ本校ノ承諾ヲ得タルモノハ其ノ料金を會計課ニ前納スヘシ但シ一旦納付シタル料金は如何ナル事由アリト雖モ返付セス

第三條 料金は當該科長ノ見積ニヨリ其ノ都度之ヲ定ム

第四條 依頼品ニシテ學術研究上ノ資料トナルモノアルトキハ料金を徴收セサルコトアルヘシ

第五條 分析其他試験ヲ終リタルトキハ本校所定ノ報告表ヲ交付ス

何々 依頼書

一品 名

右御依頼致度此段相願候也

年月日

住所

米澤高等工業學校御中

氏

名

何々 表

一品 目

依頼人

住所

氏

名

何々要項

右何々.....ト認ム

年月日

米澤高等工業學校 ㊦

第二十五章 受託製品規程

第一條 本校ニ物品ノ製作又ハ加工ヲ依頼セントスル者ハ別紙一號書式ノ依頼書ヲ提出スヘシ

第二條 製作依頼者ハ別紙二號書式ノ契約書ヲ差出シタル上製作品代價ノ十分ノ二以上ヲ内金トシテ前納スヘシ

但シ官公署ノ依頼ニ對シテハ此ノ限りニアラス

第三條 製作依頼者ハ中途解約ノ申立ヲナスコトヲ得サルモノトス

第四條 製作品出来ノ通知ヲ受ケタルトキハ一週間以内ニ代金完納ノ上現品ヲ引取ルヘシ

前項期間内ニ代金ヲ完納セサルトキハ契約ヲ解除シタル上内金を沒收ス

第五條 加工依頼ノ物品ニシテ當校ニ保管中ト雖モ天災火災其他ノ不可抗力ニ因ル損害ハ依頼者ノ負擔トス但シ其ノ損害カ加工後ニ生シタルトキハ加工料ノ損害ハ當校ノ負擔トス

第六條 加工品完成ノ通知ヲ受ケタルトキハ遅滞ナク料金引換ニ現品ヲ引取ルヘシ

第七條 前條ノ通知ヲ受ケタルモ之カ料金を納メヌ又ハ故ラニ現品引取ヲ遅延スルトキハ公賣處分ニ付シ料金を引去ルヘシ

細則

(一號書式)

依 頼 書

一 品 名 仕 樣

數 量

右貴校受託製品規程ニヨリ依頼致度御承諾ノ上ハ價格並出來期日御通知相成度候也

年 月 日

住 所

氏

名 ⑩

學 校 長 宛

(二號書式)

契 約 書

一 品 名 數 量

此製作代金

但 内 金

前 納 濟

出 來 期 日

右貴校受託製品規程承認ノ上製作方依頼致候ニ就テハ出來ノ上ハ殘金上納現品引取申可ハ勿論若シ規程ニ違背候節ハ前記内金沒收ノ上解約相成候共不苦仍而證書差入置候也

年 月 日

住 所

氏

名 ⑩

學 校 長 宛

第二十六章 被服支給規程

第一條 被服ヲ支給スヘキ者ノ職名並ニ支給被服ノ種類員數支給時期單價及保存期間ハ別表ニ依ル

第二條 支給被服ハ任意ニ貸與又ハ交換スルコトヲ得ス

第三條 季節ニ依ル支給被服ノ着用期間ハ左ノ如シ

一 夏季用被服

自六月一日起至九月三十日

二 冬季用被服

自十月一日起至翌年五月卅一日

第四條 支給被服ハ左ノ場合ニ於テハ直ニ之ヲ返納スヘシ但シ保存期間ヲ經過シタルモノハ此ノ限りニアラス

一 解備又ハ死亡シタルトキ

二 制式ヲ異ニスルニ至リタルトキ

三 被服ノ支給ヲ要セサル職務ニ轉シタルトキ

第五條 前條ノ返納品中尙使用ニ堪ユルモノハ之カ再用ヲ計ルモノトス

第六條 支給品ノ修理等ハ各自ノ負擔トス

第七條 新ニ拜命ノモノニ支給スル被服ハ其ノ就職ノ時期保存期限ノ二分ノ一以上ヲ經過セサル場合ニハ次ノ支給期ニ於テ新ニ支給スルコトナク引續キ之ヲ使用セシム

第八條 支給被服ヲ亡失シタルトキハ之ヲ辨償セシム

被服支給區分表

細 則

職名	品目		守衛	給仕(男)	小使	電話交換手	喇叭手	見習職工	單價	保存期間
	支給時期	目								
帽子	五月	九月	一個	一個	一個	一個	一個	一個	時價相場トス	滿三ヶ年
冬服	九月	五月	一着	一着	一着	一着	一着	一着		自十月一日至翌年三月三十一日
夏服	五月	九月	一着	一着	一着	一着	一着	一着		自六月一日至翌年九月三十日
外套	九月	九月	一着	一着	一着	一着	一着	一着		滿五ヶ年
靴	九月	九月	一足	一足	一足	一足	一足	一足		滿一ヶ年 但シ底ゴム靴トス
被服	九月	五月	一着	一着	一着	一着	一着	一着		滿一ヶ年
作業服	五月	五月	一着	一着	一着	一着	一着	一着		自六月一日至翌年三月三十一日

第八職員

學校長

理學士 大場 成實 新潟

教授

乾餾工業纖維化學工業火藥澱粉砂糖釀造分析

應用化學科々長 瓦斯 監督 工學士 吉田 土佐次郎 佐賀

修身英語獨逸語

生徒主事

文學士 六平 巧政 秋田

油脂化學塗料鑄油及香油分析

紡織科々長

工學士 大島 德四郎 靜岡

織物組織製圖工場設計特別講義

工學士 頼 惟一郎 廣島

電氣化學冶金窯業酸アルカリ及肥料分析

工學士 内藤 省三 山梨

船用機關內燃機關製圖實驗實習

機械科々長

工學士 木村 正三 東京

有機化學理論化學分析理論化學實驗

(在外研究中)

理學士 津屋 水涯 岐阜

電燈照明發變電送配電電氣材料電氣工學製圖

陸軍工兵少尉

工學士 木船 育太 山口

交流理論高周波工學電氣法規實驗實習特別講義演習

電氣監督

工學士 古谷 丹 東京

材料及構造強弱機械設計製圖實驗實習

陸軍工兵少尉

工學士 大高 庄右衛門 東京

數學物理物理實驗

理學士

工學士 大柴 文雄 東京

英語

理學士

工學士 和田 美稻 山梨

職員

一一三

理學士 黒澤 清福 福島

米澤高等工業學校一覽

紡績力織織物組織メリヤス工場設計實習
 水力學及水力機壓縮冷凍機械汽機製圖實驗
 紡績織物組織工場設計
 數學物理學物理實驗
 數學物理學物理實驗
 英語
 色素化學浸染製造化學特別講義分析實習
 機械工學實驗工學工作機械實驗製圖
 電氣機械電氣工學製圖
 工業簿記

配屬將校

助教授

原料精練漂白仕上色染捺染及仕上實習
 無機化學及分析

紡績科機織工場主任 村山精助 山形
 工學士 武藤房芳 神奈川
 紡績科紡績工場主任 三浦季治 秋田
 理學士 增山義雄 茨城
 理學士 松山多賀一 和歌山
 文學士 大澤誠一 石川
 理學士 山田誠止 宮城
 工學士 石田鑛一 大阪
 工學士 西山卓夫 岡山
 (兼)福島高等商業學校教授 榊原明治郎 愛知

陸軍騎兵少佐 後藤甲子郎 茨城

色染科工場主任 千葉常雄 山形
 應用化學科工場主任 市村隆三 栃木

英語

力學自動車工學熱機製圖實驗實習
 汽機汽罐立休圖學工作材料製圖實驗
 織機織物組織機織實習糸及織物試驗法
 機構學工作法實驗實習
 色染實習特別講義
 電氣實驗高周波測定高周波工學電氣測定

講師

林 操
 有機化學分析
 林 操
 染色機械捺染
 電氣鐵道電氣測定及實驗電氣滋氣
 電信及電話
 工業經濟工場管理法
 機關車
 職員

舍監 陸軍步兵特務曹長

藥學士

陸軍步兵特務曹長

陸軍步兵少佐

山形縣立米澤工業學校長

工學士

仙臺通信局技師

工學士

福島高等商業學校教授

商學士

仙臺鐵道局技師

工學士

山田和男 靜岡
 保坂喜透 新潟
 齋藤喜助 山形
 岩崎豐治郎 群馬
 目崎友衛 山形
 堀内新太郎 山形
 中村新太郎 山形

後藤直治 山形

高橋西藏 山形

大場好吉 山形

井手喜一 佐賀

中島武太郎 東京

景守祐郎 岡山

黑岩浩一 東京

榊原一 東京

竹内茂 東京

機色機應應用應色機紡 紡 弓劍柔
械染械用用用染械織 織 道道道

雇 嘱 教 師
託

課 長(兼) 員
課 長 色機電應色電物電電
染械氣用化染氣理氣氣

庶務課 教務課

教 授	吉 田 土 佐 次 郎	佐 賀	臨 時 雇 員	村 上 武 雄	結 城 榮 藏	大 瀧 員 雄	松 坂 徹	臨 時 雇 員	榑 四 郎	伊 藤 謙 治	根 津 正 夫	戶 村 善 三 郎	惣 墨 川 貞 一 郎	長 谷 川 太 郎	高 寺 禮 次 郎	大 島 新 之 助	松 田 九 朗	米 田 邦 夫
				山 形	山 形	山 形	山 形		山 形	山 形	山 形	山 形	山 形	山 形	山 形	山 形	山 形	山 形

長 谷 川 武 男	諏 訪 文 助	鈴 木 祐 藏	渡 部 良 輔	山 口 茂 雄	四 柳 長 五 郎	高 橋 信 藏	山 岸 富 衛 郎	鮎 川 道 四 郎	祖 山 彌 太 郎	安 澤 平 次 郎	今 井 歸 一 郎	佐 藤 權 三 郎
山 形	山 形	山 形	山 形	山 形	福 島 形	山 形	山 形	山 形	山 形	山 形	山 形	山 形

課長
會計課

課長(兼)
圖書課

陸軍歩兵特務曹長

書記	廣瀬	速水	山形
書記	廣瀬	友彌	山形
書記	中島	友彌	山形
書記	三矢	久次郎	山形
書記	玉木	源七	山形
書記	榎井	源七	山形
書記	石川	武三郎	山形
書記	堀川	三郎	山形
書記	堀川	三郎	山形
書記	佐藤	三郎	山形
書記	大島	德四郎	山形
書記	上杉	謹一郎	山形
書記	山下	正夫	山形
書記	山下	義廣	山形

第九 生徒及卒業生

一生徒數

(昭和九年五月末現在)

科別	本			計	選科生	總計
	第一學年	第二學年	第三學年			
色染科	一五	一三	一二	四〇	一	四一
紡織科	二五	一二	一〇	四七	二	四九
應用化學科	內依三八	二六	內依二一	八五	二	八七
機械科	三九	三三	二七	九九		九九
電氣科	三二	二六	一八	七六		七六
計	一四九	一一〇	八八	三四七	五	三五二

備考 本表中(依)ハ陸軍依託生ナリ

二 生徒氏名

(ABC順)

木生	色染科第三學年	安部繁夫	山形	福島會津中	伊藤正雄	福島
	山形米澤中	飛田昌雄	山形	山形米澤中	森谷茂	山形
	神奈川横須賀中	市川忠次	山形	高知城北中	岡林增樹	山形
	山形米澤中			岩手一ノ関中	岡田正美	山形
生徒及卒業生				大阪四條畷中	竹村爲治	京都

米澤高等工業學校一覽

福島磐城中

色染科第二學年

山形山形中

山形米澤中

茨城下妻中

山形米澤中

東京化學工

山形米澤中

東京第三中

山形山形中

色染科第一學年

山形山形中

山形新庄中

山形米澤工

山形米澤中

岩手遠野中

山形山形中

山形酒田中

和歌山海南中

紡織科第三學年

島根松江中

栃木真岡中

丹野清夫

山形

山形山形工

上野忠夫

山形

山形長井中

有野達

山形

新潟新發田中

市川利雄

茨城

山形米澤中

生熊朝吉

山形

山形長井中

前田吉生

東京

山形山形工

新野昌生

山形

山形長井中

岡田彦

東京

山形山形中

佐藤震

山形

山形山形中

遠藤圭介

山形

山形山形中

長谷川壽雄

山形

山形米澤中

堀内富松

山形

宮城仙臺一中

石山岩男

山形

東京化學工

岩間勇

山形

山形米澤中

金子正

新潟

東京順天中

加藤亮二

山形

千葉千葉中

松本彰

和歌山

千葉千葉中

福山靜嘉

島根

長野伊那中

保坂真三

栃木

山形米澤中

愛知明倫中

山形米澤中

山形山形中

紡織科第二學年

福島白河中

神奈川川崎中

德島池田中

秋田秋田中

山形米澤工

秋田橫手中

紡織科第一學年

山形米澤中

東京海城中

和歌山海南中

山形米澤中

東京京北中

福島白河中

東京日大二中

山形山形中

秋田橫手中

茨城水戸中

東京明星中

生徒及卒業生

岡田義久

愛知

秋田大館中

佐藤秀一

山形

千葉千葉中

澁谷啓

山形

山形米澤中

遠藤典次

福島

山形米澤中

庵重雄

山形

千葉成東中

川西敏夫

德島

山形米澤工

北島義郎

秋田

兵庫豐岡中

窪榮一

秋田

東京第八中

眞崎靖治

秋田

山形米澤中

遠藤吉兵衛

山形

神奈川厚木中

遠藤正雄

山形

岡山關西中

榎保學

和歌山

千葉成東中

林保男

山形

栃木宇都宮中

伊藤伊三郎

東京

福島會津中

岩淵卓藏

福島

山形米澤中

春日袈裟治

長野

山形三池中

加藤晃

滋賀

山形山形中

加藤雷治

秋田

山形山形中

黒澤弘

茨城

山形米澤中

武藤淳一郎

東京

千葉千葉中

湯村正一郎

山形

横澤章吉

山形

佐藤敏夫

新潟

鈴木英夫

山形

竹田勝二

山形

田中幸藏

山形

梅津龜彦

山形

遊佐榮

山形

門間正男

秋田

小野正二郎

山形

小野正二郎

宮城

佐藤圭助

東京

高橋敏雄

山形

内田祥一

長野

山本敬彦

千葉

池上孝人

長野

小林正世

山形

高橋秀之助

秋田

玉田一男

山形

松田秀一

山形

中田四郎

千葉

岡崎文雄

山形

湘崎強

兵庫

高橋正道

東京

和田真昭

山形

武藤龍

神奈川

小田行義

岡山

小川智三郎

千葉

大河原雄治

山形

押田精介

福島

大竹節郎

山形

男澤謙三

山形

佐藤林藏

山形

庄司誠

山形

角屋俊雄

山形

高橋茂助

千葉

米澤高等工業學校一覽

福島双葉中
新潟高田中
應川化學科第三學年
岡山第二岡山中
宮城氣仙沼中
山形米澤中
東京郁文館中
埼玉浦和中
福岡八幡中
兵庫神戶第二中
東京第三中
宮城古川中
福岡東筑中
東京第六中
應川化學科第二學年
東京化學工
東京化學工
新潟新潟中
埼玉浦和中
千葉安房中
大分杵築中
長野伊那中

牛渡廣身
山口正男
青江正明
千葉安治郎
福島正太郎
布施靈司
石川喜夫
磯田政雄
木下信之
兒井正三郎
黒羽芳太郎
守口富綱
奥川富綱
明石春夫
藤代吉藏
橋本純二
飯田猛也
稻村茂世
伊藤正臣
伊藤正臣

福島
新潟
岡山
宮城
山形
東京
埼玉
福岡
兵庫
東京
宮城
福岡
東京

福島會津工

鳥取米子中
滿洲安東中
山形山形中
山形米澤中
東京聖鴨中
千葉成東中
陸軍工科學校員外學生
大阪豐中中
福岡福岡中
秋田能代中

山口善男
仙田雄藏
清水節男
鈴木健藏
高橋宏一
谷藤好禮
戶村喜哉
若林一勇
山口榮一
山根清人
山谷正二
小松美都武
宮本文雄
宮澤清一
長野浩一
西川嘉壽
丹羽正一
尾形正一

福島
廣島
山形
山形
秋田
千葉
大分
大阪
福岡
秋田

應用化學科第一學年

岩手盛岡中
福島福島中
新潟柏崎中
北海道室蘭中
山形米澤中
秋田大館中
東京立教中
神奈川藤澤中
山形米澤中
岐阜斐太中
愛知熱田中
長崎諫早中
愛知刈谷中
新潟高田中
埼玉浦和中
岐阜木里中
静岡掛川中
神奈川川崎中
東京錦城中
大阪堺中
滋賀彦根中

青山芳雄
福田信治
二村昇
日比野輝夫
堀敏雄
稻富正行
伊藤保
貝沼喜俊
金子恭三
春日井俊男
河合右作
菊地虎雄
邱乾筆
小谷典夫
久保虎太郎

岩手
福島
新潟
山口
山形
秋田
静岡
神奈川
山形
岐阜
愛知
長崎
愛知
新潟
埼玉
岐阜
静岡
北海道
大阪
滋賀

生徒及卒業生

東京東鴨中
埼玉柏壁中
東京京華中
島根太田中
山形長井中
北海道釧路中
長野伊那中
秋田横手中
京都宮津中
福島相馬中
福島田村中
山形米澤中
埼玉柏壁中
福岡八幡中
山形酒田中
東京京北中
山形長井中
山形酒田中
宮城築館中
新潟新潟中
三重三重工

高橋參次
武井茂吉
田代克巳
上野武夫
渡部俊二
横山俊二
松澤勝人
宮原尙男
森井清
宗像誠二
宗像利勝
内藤茂
中井伸爾
小川義雄
岡田開次
齋藤實
佐藤福三
佐藤久之
佐藤一
佐藤啓一
下津泰藏

秋田
埼玉
東京
島根
山形
北海道
福島
福島
山形
北海道
福岡
山形
千葉
山形
山形
山形
宮城
三重

米澤高等工業學校一覽

兵庫明石中
東京第七中
山形山形中
陸軍工科學校員外學生

機械科第三學年

新湯村松中
北海道瀧川中
宮城仙臺第一中
大阪浪速中
兵庫第一神戶中
秋田秋田中
鹿兒島大島中
山形山形中
山形山形中
福島白河
北海道小樽中
山形米澤中
神奈川厚木中
奈良欽傍中

機械科第二學年

新宮達夫
鈴木輝男
高橋徳一郎
高木治郎
馬場榮三
千葉真雄
芳賀孝
濱村正男
平田三郎
片屋七郎
河俣一男
小林敬三
今野茂夫
松木保
松尾猛夫
松田堅吾
村井由直
村井進
安達清造
天野保

德島撫養中
山形山形工
山形米澤中
新湯村上中
山形米澤中
福島福島中
千葉千葉中
群馬太田中
福島福島中
山口山口中
埼玉熊谷中
宮城仙臺工
福島相馬中
秋田能代中
山形米澤中
山形山形中
福島福島中

武陸治
富山公男
土佐林忠篤
吉田秀二
中野武雄
二丹勝雄
小川茂
尾島義雄
坂田安太郎
曾田方介
須田武夫
鈴木一太郎
高橋好幹
竹村誠
豐野好榮
渡邊慎介
吉田利民
青木秀雄
遠藤清巳

山形新庄中
山形山形工
千葉千葉中
山形米澤中
福島安積中
山形酒田中
新湯柏崎中
茨城下妻中
福島八幡中
千葉長生中
山形新庄中
山形寒河江中
新湯柏崎中
新湯柏崎中

機械科第一學年

福島保正
後藤藤一
原村禱憲
長谷川久男
北條義一
木間信雄
伊部重夫
飯泉重夫
窪敏雄
池澤榮
石川秀男
神崎忠
小林全夫
近藤秋二
秋葉章
栗野一男
福田勇
舟見武夫
郡司大
林功
林正男

新湯柏崎中
秋田秋田中
北海道函館中
茨城下妻中
岡山津山中
宮城古川中
埼玉熊谷中
福島福島中
山形酒田中
秋田角館中
山形長井中
山形米澤中
福島相馬中
岩手一ノ関中
福島安積中
福島會津中
山形米澤中
岩手盛岡中
東京京北中
岩手一関中
山形米澤中
神奈川逗子開成中

小山耕一
三村信男
中山壽保
中山龜六
野上章
大場正治
小根山秀敏
大沼堅二
菅原辰治
高橋秀雄
高橋誠治
玉田虎藏
棚木祥六郎
横山大三
吉田米吉
井上五朗
柿崎武
鎌田久三郎
神戶俊吉
加藤剛喜
加藤元男
小牧武

新湯
秋田
福島
茨城
岡山
宮城
新湯
福島
山形
秋田
山形
山形
青森
岩手
福島
山形
岩手
東京
岩手
山形
神奈川

種	別	最		平		均
		年	高	最	低	
色染科	第 三 年	二〇・四	一七・四		一九・一	
	第 二 年	二二・二	一八・七		二〇・三	
	第 一 年	二二・六	一九・七		二〇・〇	
紡織科	第 三 年	二二・〇	一七・五		一九・四	
	第 二 年	二二・九	一八・五		二〇・二	
	第 一 年	二二・一	一九・八		二〇・九	
應用化學科	第 三 年	二一・七	一七・三		一九・八	
	第 二 年	二一・二	一八・三		一九・〇	
	第 一 年	二二・一	一九・八		二〇・〇	
機 械 科	第 三 年	二一・九	一七・四		一九・〇	
	第 二 年	二一・六	一八・四		一九・六	
	第 一 年	二四・五	一九・七		二〇・九	
電 氣 科	第 三 年	二四・三	一九・五		二〇・〇	
	第 二 年	二二・四	一八・五		二〇・一	
	第 一 年	二〇・五	一七・三		一八・七	

科 生	色 染 科	紡 織 科	應 用 化 學 科
松原瑞夫 奈良大吉 直井晴男 西野信之 尾形悟一 荻野昇一郎 小倉勇 岡野博邦 岡野賢英 菅沼真三	福島青森 靜岡 奈良 宮城 東京 新潟 埼玉 福島 山形	山形 山形	山形 山形
菅原寬 周防康成 鈴木静治 高橋英二 高橋隆司 田村稔夫 寺島龍二 上野一郎 山崎平八郎 横田重郎	山形 鳥取 靜岡 山形 宮城 山形 富山 新潟 茨城 島根	山形 山形	山形 山形

三 生徒年齢別

(昭和九年六月末現在)

鹿兒島縣	宮崎縣	大分縣	熊本縣	長崎縣	佐賀縣	福岡縣	高知縣	愛媛縣	香川縣	德島縣	山口縣	廣島縣	岡山縣	島根縣	鳥取縣
							一								
		〇 一 二		一		四			一	一	一	一	一	三	一
一						一					三		一		
				一		一							二	一	一
一		〇 一 二		二		七	一		一	二	四	一	五	五	二
	一	一	一			二		×	一	一	二	一	一		一
	一	二		一	三	二	一	一	五	一	四	一	一		
			四	一	×	七	三	二	五	一	〇 一 七	三	三	三	二
	四	一	×	三	五	四	二	一	四		六	三	五	一	二
			一	一		一	一		三		三		二	一	一
			×		×	一		×	一	一	〇 二 一	八	一	五	六
五	三	六	一 六	六	一 一	一 六	七	一 四	一 八	三	〇 二 一	八	二	五	六

計	中華民國	朝鮮	臺灣	沖繩縣
×四 一〇				
×四 二七				
×〇八 二二三			一	
九九				
七六			一	
三四 五二五			二	
×一 一五八				
×二 三六九				一
畢△×四 三一四七五	畢三	二		四
△×四 三一九〇		二		
×二 三三八				
畢△×〇 七五四〇	畢三	四		五

備考

本表在校生表中

卒業生表中

×ハ選科生

〇ハ陸軍依託生

△ハ本科修業生

畢ハ畢業生

五 卒業生修業生及選科修了生

(大正十三年三月卒業生以降ABC順其以前イロハ順)

色染科卒業生

●大正二年七月卒業 (第一回一名)
名古屋染織工業株式會社 柴田惣治郎 秋田
●大正三年三月卒業 (第二回五名)
愛知縣工業試驗場染織課 加藤 正雄 山形
帝國製麻株式會社大阪製品工場 村松 茂 青森
生徒及卒業生

一三三

日本染料製造株式會社東京出張所 大高 憲 福島
新興毛織株式會社南千住工場 丸山 清男 山形
帝國製麻株式會社 森 滋 茨城
●大正四年三月卒業 (第三回六名)
帝國人造絹絲株式會社岩國工場 大橋 亘 山形
旭川市北都高等女學校 (元渡邊) 小野 英七 宮城
日本染料製造株式會社大阪工場 片桐 一真 福島

米澤高等工業學校一覽

東京モスリン紡織株式會社營業所

死亡

●大正五年三月卒業 (第四回二名)

愛知縣內務部商工課

●大正六年三月卒業 (第五回三名)

帝國製麻株式會社江口漂白工場

●大正七年三月卒業 (第六回五名)

帝國書院

●大正八年三月卒業 (第七回四名)

米澤高等工業學校

●大正九年三月卒業 (第八回三名)

日本染料製造株式會社大阪工場

日本染料製造株式會社大阪工場

死亡

山形縣立米澤工業學校

東京織物株式會社

千葉縣立千葉高等女學校

●大正九年三月卒業 (第八回三名)

立岩 幸介

夏井 範永

寺田 吉治

舟橋 辰彌

長友 八郎

佐藤 重徳

鈴木 倉次

石坂 信造

千葉 常雄

竹内 豊顯

長岡 一郎

勞澁 真吉

千葉 泰司

岡崎 誠一

高橋 正好

高木 三郎

奈良縣立御所工業學校

名古屋染織工業株式會社

山形縣立山形工業學校

宮城縣工業試驗場

渡谷急行電氣鐵道株式會社

正織株式會社

自營

●大正十一年三月卒業 (第十回八名)

飛越電氣株式會社

矢崎染工場

愛知縣毛織物検査所

死亡

和歌山染工株式會社

鐘淵紡績株式會社京都支店

●大正十二年三月卒業 (第十一回二名)

神奈川縣立工業試驗場

武藤ヨム工業所

●大正十三年三月卒業 (第十二回六名)

福島縣立會津工業學校

高橋啓治郎

小西 信郎

廣谷 俊男

芳賀 一男

利光 竹夫

中村 彰二

近藤 常春

(元大橋) 岡本 四郎

(元稻原) 宇田川 實

(元張替) 小川 清

小曾根八郎

中池房次郎

安食 義夫

齋藤 章吉

(元百瀬) 青山 五六

高田 有吉

武藤 一策

橋本 正行

福島

秋田

山形

宮城

東京

愛知

富山

茨城

千葉

群馬

岐阜

山形

山形

長野

島取

栃木

福島

死亡

東京府知事官房調査課

自營(孤川郵便局)

日本絹織物株式會社島田工場

名古屋紡織工業組合矢田川工場

●大正十四年三月卒業 (第十三回七名)

千葉縣立天羽農學校

三越英服店

愛知縣工業試驗場

自營

富士瓦斯紡織株式會社小山工場

大妻高等女學校

合資會社棉井染工場

●大正十五年三月卒業 (第十四回十名)

三重織布株式會社

日本染料製造株式會社試驗室

岐阜輸出絹織物検査所

東京織物株式會社

京都帝國大學化學研究所

山形縣立米澤工業學校

山形縣立染織試驗場

愛知縣毛織物検査所名古屋支所

生徒及卒業生

川村浩太郎

麻積 拾知

佐竹 二郎

植木 重作

山田多喜雄

(元遠藤) 宮野 榮一

(元平福) 横山 準藏

河邊 勝

桐生 丹佐

森 恭一

二宮 佐

壺井 好一

平田富佐三

金原 俊次

丸山 清

永井 義雄

長沼 清一

齋藤 一郎

篠田 幹太

染谷 憲安

愛知縣毛織物検査所津島支所

丸石染料株式會社

●昭和二年三月卒業 (第十五回六名)

日本染料製造株式會社大阪工場

株式會社松浦商店大阪支店

岐阜輸出絹織物検査所

京都輸出絹織物検査所長濱出張所

●昭和三年三月卒業 (第十六回十名)

米澤織物同業組合

大和川染工所

帝國人造絹絲株式會社廣島工場

和歌山綿布株式會社

愛知縣尾張染織試驗場

株式會社宮井平安堂新聞部

山形縣立山形中學校

株式會社富士製組所

米澤織物加工場

●昭和四年三月卒業 (第十七回十五名)

和歌山染工株式會社杉ノ馬場晒工場

高橋 貞義

寺島 虎吉

古川 茂

平野 喜次

堀口 貞好

五十嵐成光

新野 重憲

(元小川) 小峯 金治

遠藤 寅雄

君塚 省吾

正木 秀一

大林 正隆

萩野 正男

阪井 敏雄

鈴木 桂吉

(元鈴木) 遠藤 國夫

武部真四郎

渡邊 寅記

星 力

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

米澤高等工業學校一覽

株式會社松浦染料店名古屋支店 香川香次郎 山形
 株式會社稻畑商店名古屋出張所 木村秀夫 靜岡
 愛知縣毛織物検査所 (元小林)長山正 茨城
 昭和毛糸紡織株式會社一ノ宮工場 中川克太郎 神奈川
 合資會社大内商店 中務昭美 山口
 (元名金之助)野口泰司 茨城
 (元折田)加納武 東京
 株式會社松坂屋商品部 大内明肆 宮城
 神戶輸出絹織物検査所 佐藤善彌 山形
 愛知縣毛織物検査所名古屋支所 島村剛 新潟
 死亡 島貫純一 山形
 關東蠶業試驗場 祖山誠一 山形
 錦洲紡績株式會社山科絹布工場 鈴木三郎 山形
 東興紡織廠 山崎博 滋賀
 ●昭和五年三月卒業 (第十八回十二名)
 肥後物整理工場 樋口貞助 山形
 合名會社中木染染工場 (元平尾)安達正雄 山形
 米澤高等工業學校 堀内義松 山形
 大阪染工合資會社 一法師立巳 山形
 福島縣立會津工業學校 五十嵐善則 山形
 自營 小松正夫 山形
 日東染染株式會社 大場善三郎 山形

商工省名古屋輸出絹織物検査所元志賀支所

●昭和七年三月卒業 (第二十回八名)
 兵役 安部四郎 山形
 日本染料製造株式會社 藤木保 大阪
 京都輸出絹織物検査所西ノ京支所 星與平 栃木
 島軒哲 山形
 白土二郎 山形
 堤大助 山形
 上野保 山形
 湯藤里司 廣島
 ●昭和八年三月卒業 (第二十一回十名)
 愛知縣毛織物検査所一ノ宮支所 安西一雄 栃木
 豐金興業株式會社一宮工場 藤田保 靜岡
 ミヨシ石鹼工業合資會社 川村修二 青森
 大阪工業大學々々 栗林正一郎 秋田
 東洋レヨン株式會社 増川俊郎 埼玉
 合名會社市川染染工場 中西辰一 山形
 東京工業大學々々 中芝勇藏 和歌山
 豐金興業株式會社一宮工場 西山勉 山形
 丸石染料株式會社東京支店 高田五郎 福島
 高橋重康 岩手
 生徒及卒業生

●昭和九年三月卒業 (第二十二回十五名)
 東洋レヨン株式會社滋賀工場 安部庸夫 山形
 日本染料株式會社刈蓬工場 相田武夫 山形
 大阪合同株式會社名古屋出張所 秋山正二 山形
 旭ペンベルグ株式會社延岡工場 青山友一 山形
 名古屋田染工場 船越誠 山形
 中央毛糸紡績株式會社大垣工場 池田正雄 東京
 東京工業大學々々 船越誠 岩手
 日本染料株式會社 船越誠 山形
 日本産産工業株式會社 越川壽一 秋田
 和歌山染染株式會社 沼部繁雄 山形
 大阪市立工業研究所 鈴木純一 山形
 朝鮮紡績株式會社釜山工場 岡田貞重 香川
 福井輸出絹織物検査所 小見清三郎 山形
 丹後縮緬工業組合 高橋正 山形
 愛知縣毛織物検査所津島支所 高木茂幸 大阪
 手島嘉猷 福岡

●大正二年七月卒業 (第一回八名)
 自營 中野貞義 福島
 東京モスリン紡績株式會社營業所 鹿兒島信雄 山形
 自營 武藤仁一 山形

米澤高等工業學校一覽

米澤高等工業學校
 死亡 村山 精助 山形
 自營 支 牛兵衛 大阪
 能登織物工場 後藤 幹一 山形
 鐘淵紡績株式會社營業所 坂口 貞助 山形
 志賀 駒吉 新潟
 ●大正三年三月卒業 (第二十名)
 鐘淵紡績株式會社中島支店 川瀬 榮一 兵庫
 日華紡績株式會社臺灣工場 中島 道一 東京
 死亡 漆山 亮助 山形
 植木 幹一 大分
 日本絹織物株式會社 山本 千尋 山形
 山本 薰 三重
 三浦 季治 秋田
 東洋紡績株式會社宮内工場 山木 三浦 愛知
 米澤高等工業學校 死亡 廣居 直治 山形
 奉天製麻株式會社 廣居 直治 山形
 日清紡績株式會社濱松工場 平田 政記 山形
 ●大正四年三月卒業 (第三回十三名)
 自營 市村 融 長野
 自營 今泉 虎男 山形
 馬場 高造 山形
 常世 正義 山形
 岡田 清八 群馬
 錦華紡績株式會社金澤工場 死亡 丸今 棉布株式會社 死亡
 自營 上海紡績株式會社 自營 大正六年三月卒業 (第五回十五名)
 自營 岩瀬 七良 愛知
 新野他次郎 山形
 加藤源次郎 山形
 共立モスリン株式會社中山工場 茂木 誠三 山形
 合同メリヤス紡績株式會社 市川 始 山形
 泉陽紡績株式會社 大木 久二 山形
 和泉織物株式會社山直工場 帶 周喜治 秋田
 死亡 福田幸四郎 秋田
 國分 胤英 秋田
 秋山 卓爾 山形
 澤 基助 山形
 親山琴次郎 山形
 自營 吉原 一 栃木
 田中 輝意 富山
 塚越 司 千葉
 子守 安之 兵庫
 齋藤 源三 山形
 目良 丘 千葉
 森田 實 山形
 茂木 誠三 山形

死亡 (元民野)多加谷清六 群馬
 死亡 永井 才助 山形
 死亡 上杉 勝政 山形
 日清紡績株式會社岡崎工場 (元河井)久保木 泉 茨城
 大日本紡績株式會社明石工場 松原 之茂 石川
 自營 (元樋口眞平)青木文四郎 長野
 湯美 重信 山形
 齋藤 翠 山形
 澤 慶助 山形
 自營 佐藤多喜衛 山形
 瀨原田義雄 山形
 須藤 三郎 山形
 上海豐田紡績廠 ●大正七年三月卒業 (第六回十二名)
 桐生輸出絹織物検査所 河村 浜郎 山形
 東洋紡績株式會社知多工場 河口 一夫 山口
 自營 山部 俊郎 福島
 富士瓦斯紡績株式會社大分工場 山形九萬男 東京
 岩井商店 小西 音夫 廣島
 十日町織物同業組合 阿部 隆治 新潟
 自營 佐藤 榮助 新潟
 宮川 六郎 東京
 廣瀬 廣作 新潟
 MGB自動織機合資會社 昭和毛糸紡績株式會社一ノ宮工場
 自營 中央毛糸紡績株式會社四日市工場
 大阪織物株式會社 自營
 東洋紡績株式會社 自營
 昭和毛糸紡績株式會社一ノ宮工場
 帝國製麻株式會社鹿沼工場 平岡 清次 東京
 自營 樋口 二郎 大阪
 富山紡績株式會社福野工場 杉林喜三郎 富山
 ●大正八年三月卒業 (第七回十一名)
 自營 井澤 寛 東京
 株式會社稻畑商店東京支店機械部 林崎 四郎 山形
 東洋麻糸紡績株式會社三原工場 川崎 武夫 山形
 川角 五郎 山形
 片山洋行 片山 昇 香川
 富士瓦斯紡績株式會社小山工場 根本 勝治 茨城
 長崎紡績株式會社 永峯 市次 佐賀
 富山紡績株式會社井波工場 前田 武 東京
 自營 小林 清 愛知
 東京府立染織學校 三浦乾太郎 秋田
 天滿織物株式會社城北工場 平澤 重臣 栃木
 ●大正九年三月卒業 (第八回七名)
 市川 務 山形
 上村 甚一 山形
 賣間 信男 山形
 松岡 秀雄 宮崎
 松下 威 福岡
 江田 幸次 大分

生徒及卒業生

米澤高等工業學校一覽

一四〇

東洋紡績株式會社愛知工場 庄司志磨治 秋田 死亡
 ●大正十年三月卒業 (第九回七名)
 出雲製織株式會社安道工場 大瀧 志朗 愛知 死亡
 自營 吉原 一之 愛知 自營
 商工省商務局貿易課 (元根來) 阪口 謙三 大 阪 死亡
 中西 忠一 京 都 死亡
 自營 ●大正十一年三月十五日卒業 (元鈴木) 川澄 八郎 愛知
 富士五新紡績株式會社工業部 (元名瀧) 藤井 輝悅 東 京 死亡
 藤山伴之允 長 野 死亡
 有田 三郎 福 岡 ●大正十二年三月卒業 (第十一回十名)
 上海製道絹糸公司第三廠 有田 三郎 福 岡 死亡
 ●大正十一年三月卒業 (第十回十五名)
 死亡 今岡 大輔 千 葉 死亡
 自營 太田 稔 愛 媛 死亡
 茨城縣取手農學校 大久保 準一 茨 城 死亡
 自營 吉池 慶太郎 山 形 死亡
 共立モスリン株式會社中山工場 谷 慶一 山 形 死亡
 死亡 中川 信治 新 潟 死亡
 自營 日下 乾 福 島 死亡
 日清紡績株式會社 前田 豐 山 梨 死亡
 愛知縣商工課 松崎 仲二 千 葉 死亡
 日清紡績株式會社岡崎工場 古川 茂雄 山 形 死亡
 寺岡 貞介 高 木 死亡
 濱淵 太郎 高 知 死亡
 朝鮮總督府拓殖局商工課 關口 爲喜 福 島
 新瀉縣染織試驗場龜田機械部 反町 省三 新 瀉
 臺灣製麻株式會社 高須 成己 千 葉
 福島縣立會津工業學校 種部 久吉 山 形
 倉敷紡績株式會社岡山北方工場 鶴澤 桃二 千 葉
 桐生輸出絹織物檢查所 山岸 武夫 山 形
 ●大正十五年四月二十八日卒業 (一名)
 寺內 廣一 群 馬
 米澤織物同業組合事務所 戶澤 又一 山 形
 ●大正十五年五月二十四日卒業 (一名)
 青木 義雄 山 形
 東洋紡績株式會社仁川工場 後藤 敏雄 山 形
 共同毛織株式會社岐阜第一工場 細谷 國雄 山 形
 東京渡邊製作所 稻垣 茂 愛 知
 新瀉縣十日町稅務署 木村 眞 青 森
 桐生輸出絹織物檢查所 黒澤 孝 茨 城
 新興毛織株式會社南千住工場 松下 信雄 靜 岡
 福井輸出絹織物檢查所 松本 澄雄 佐 賀
 中央毛糸紡績株式會社四日市工場 (元森永) 西澤 澄雄 佐 賀
 日本毛織株式會社加古川工場 太布 保三 岩 手
 上海紗廠 內須川 新一 山 形
 山口鐵二郎 愛 知

自營 泉陽紡績株式會社 宮下 康次郎 山 形
 同興紗廠 岡部 博治 秋 田
 福島輸出絹織物檢查所 大橋 當俊 神 奈 川
 帝國製麻株式會社大阪製品工場 佐口 四郎衛 群 馬
 名古屋紡績株式會社名古屋工場 佐藤 虎藏 山 形
 鐘淵紡績株式會社營業部工務課 炭谷 正吉 富 山
 高田 茂樹 宮 城
 新瀉縣輸出絹織物檢查所 高山 茂樹 宮 城
 柳原 基夫 三 重
 吉池 慶吉 大 阪
 ●大正十四年三月卒業 (第十三回八名)
 新屋 榮 山 形
 五百崎 喜仁 富 山
 伊藤 正 山 形
 小林 貞三 山 形
 中村 喜佐治 山 形
 小川 富三 山 形
 高野 吉四郎 山 形
 上田 耕作 青 森
 ●大正十五年三月卒業 (第十四回八名)
 根津 芳雄 山 形
 米澤高等工業學校 (元清水) 岩崎 豊治郎 群 馬
 生徒及卒業生

一四一

米澤高等工業學校一覽

●昭和三年三月卒業 (第十六回十四名)

日出紡織株式會社大阪營業所 青木 文雄 山形
 和歌山紡織株式會社葛島工場 秋月 午郎 和歌山
 合資會社牛田製糸研究所 牛田 雪雄 群馬
 新興毛織株式會社南千住工場 平木 暉 神奈川
 中央毛糸紡織株式會社大垣工場 今井 善助 山形
 自營 高規英治郎 山形
 富士瓦斯紡織株式會社中津工場 鹿野 義雄 山形
 死亡 古口 源太 栃木
 內海紡織株式會社尾崎工場 (元中尾)今西 常榮 和歌山
 內外棉株式會社青嶋支店 大場 國治 宮城
 東洋紡織株式會社四貫島工場 小川 貞助 千葉
 愛知縣毛織物検査所津島支所 佐久間利吉 山形
 近江帆布株式會社産根工場 關 三期 千葉
 明治紡織株式會社 柳 政司 群馬
 ●昭和四年三月卒業 (第十七回十五名)
 富士瓦斯紡織株式會社古屋工場 江口 久雄 山形
 福島紡織株式會社吉島工場 伊吹慶太郎 山形
 自營 香坂 真一 山形
 日本毛織株式會社岐阜工場 三崎 綠 山形
 大阪輸出絹織物検査所 齋藤 九郎 山形
 合資會社信詰商店 佐藤 收一 山形

死亡

自營

鐘淵紡織株式會社山科絹布工場
 東洋紡織株式會社住吉支店

●昭和五年三月卒業 (第十八回十八名)

三菱商事株式會社機械部 (元阿部)反町永之助 新潟
 愛知縣毛織物検査所津島支所 安藤 金重 山形
 日本金網株式會社 長 信 山形
 東洋紡織株式會社一宮工場 原 利平 山口
 愛知縣毛織物検査所一宮支所 長谷部勝一 山形
 吳羽紡織株式會社吳羽工場 保科 重義 新潟
 日出紡織株式會社日高工場 菅 守一 山形
 三光紡織株式會社津岡工場 川田幸之助 山形
 內外編物株式會社 小山 宗雄 山形
 愛知縣津島町淺野工場 濱田 敏夫 山形
 死亡

東洋紡織株式會社赤穂工場

三村 千秋 長野

中島 猛治 新潟

和泉紡織株式會社 瀨下 亮徳 山形

金澤輸出絹織物検査所 (元田中)種子島重男 大阪

長谷川毛織株式會社 渡部 力 山形

神戶輸出絹織物検査所 山本 菴 山形

自營 山崎 尚徳 山形

自營 相田 宮雄 山形

社団法人日本放送協會關東支部 房岡 秀雄 山形

鶴岡輸出絹織物検査所 林 壽雄 山形

桐生輸出絹織物検査所 廣川 幸夫 山形

福島紡織株式會社飾磨工場 伊藤 金七 山形

日清紡織株式會社四新井工場 岩淵 四郎 山形

富山輸出絹織物検査所高岡支所 小林 敏三 山形

愛知縣毛織物検査所津島支所 大河原義雄 山形

商工會絹業試験所 (元齋藤)石垣 榮吉 山形

自營 佐藤 文二 山形

神戶輸出絹織物検査所 澁谷 文雄 山形

死亡 須田 泰三 山形

田村 信一 山形

横濱輸出絹織物検査所 横田 重穂 山形

生徒及卒業生

●昭和七年三月卒業 (第二十回十四名)

愛知縣毛織物検査所一ノ宮支所 天野 彬 愛知
 富山紡織株式會社津波工場 木間 秀雄 山形
 浜清輸出絹織物本店 猪川 重仁 山形
 吳羽紡織株式會社龍山人絹研究部 石橋 敏郎 山形
 株式會社堀坂硝子製造所 金澤 浩 山形
 三越吳服店神戶支店 元藤 正伸 東京
 横濱輸出入造絹織物検査所 中島 滋雄 茨城
 愛知渡邊惠一工場 大石 富男 宮城
 桐生輸出絹織物検査所小俣出張所 小野 幾男 茨城
 日本毛織株式會社本店 瀧藤 春二 和歌山
 日東紡織絹糸株式會社郡山第二工場 須田 勝次 山形
 株式會社大阪機械工作所 竹内 綱 東京
 自營 土田 靜雄 山形
 倉敷紡織株式會社倉敷工場 (元釣田)吉田 茂之 大阪
 ●昭和七年七月九日卒業 (一名)
 林崎 英吉 山形
 ●昭和八年三月卒業 (第二十一回十四名)
 錦華紡織株式會社金澤本店 安部 富徳 山形
 錦華紡織株式會社金澤本店 坪 一長 茨城
 東洋紡織株式會社西成工場 (近衛第二聯隊入營中) 青木 愛憲 山形

横濱輸出入絹織物協會検査所
岩和田紡績株式會社野村工場
愛知縣毛織物検査所名古屋支所
岸和田紡績株式會社春木工場
千住製絨所

大阪織物株式會社
鐘淵紡績株式會社兵庫支店
日華紡績株式會社浦東工場
豐田紡績株式會社刈谷工場
自營

●昭和九年三月卒業 (第二十二回十六名)
吳羽紡績株式會社福野工場
豐田紡績株式會社
富士瓦斯紡績株式會社川崎工場
愛知縣毛織物検査所一ノ宮支所
日本毛織株式會社姫路工場
死亡
福島紡績株式會社福島工場
福島人絹株式會社防府工場
倉敷紡績株式會社萬壽第一工場
帝國製麻株式會社廣製麻所

淺岡 太平 靜岡
藤原秀治郎 群馬
樋口 勇治 埼玉
櫻崎 資郎 東京
木村 芳夫 埼玉
永山 顯雄 佐賀
(元中尾) 和中 和歌山
西郷 又次 山形
大竹 正 愛知
菅沼 幸夫 靜岡
津波 靜一 沖繩
秋山 正三 新潟
井田 金一 山形
今橋 巖 山梨
石川 義輔 山形
小島 正 山形
越坂 一喜 北海道
前島 惠治 和歌山
三宅 幸雄 岐阜
奈良崎文雄 山形
登坂 三人 山形

帝國人造絹絲株式會社岩國工場
鐘淵紡績株式會社洲本支店
石川縣織物検査所
錦華紡績株式會社金澤本店
新興毛織株式會社大垣工場
大阪輸出絹織物検査所

應用化學科卒業生

●大正二年七月卒業 (第一回十八名)
平壤府立圖書館
大日本セルロイド株式會社
自營(特許代理局)
死亡
合同油脂株式會社
株式會社神戶電機製作所浦江工場
自營
新高製糖株式會社
死亡
○東京瓦斯株式會社研究所
日本ホロタイド株式會社

大浦 春吉 山形
齋藤 信正 山形
柴田 武史 山形
田中 泰策 靜岡
戸田 昌一 岩手
山部 秀二 福島

石田 修 奈良
橋爪 善雄 山形
小木直四郎 石川
谷口忠一郎 秋田
田村 義固 鳥取
武田 善助 山形
中西 廣治 山形
中山 康雄 山形
內田 傳一 山形
安井 信彦 宮城
松井 眞 福島
船越 致水 三重
青木 佐吉 山形

日本石油株式會社臺灣製油所
自營
死亡

王子製紙株式會社富士第一工場
●大正三年三月卒業 (第二回十四名)
大倉高等商業學校
土肥化學工業所
死亡
王子製紙株式會社瀧路工場
大日本セルロイド株式會社神崎工場

佐藤 信輝 新潟
佐々木徳信 埼玉
三好 昌康 東京
光田 貞七 北海道
鈴木 謙次 山形
林 重吉 岐阜
土肥 秀雄 山形
岡村 賢 福岡
岡野喜兵衛 埼玉
塚本 義郎 靜岡
長島 一 靜岡
中村不二夫 群馬
栗林 資郎 山形
楠川 勉 山形
船越 正一 秋田
齋藤 信之 山形
三神 敏賢 山梨
廣瀬 正雄 山形
井上 信雄 東京

株式會社藤澤商店林田工場
○商工省東京工業試驗所
死亡
自營(大河原油脂化學工業所)
大日本人造肥料株式會社小野田工場
福島電燈株式會社白河營業所
信越窒素肥料株式會社肥料部
日本ロニヌ株式會社
大成火災海上保險株式會社大阪支店
東京セロファン紙株式會社王子工場
南滿洲鐵道株式會社本社計畫部
自營
磯村合名會社
陸軍造兵廠火工廠研究課
福島縣立會津工業學校
自營(椎木調味料製造所)
●大正五年三月卒業 (第四回十名)

服部 誠治 福島
飯田 秀松 宮城
沼田 育助 山形
大河原速登 山形
渡部 俊藏 山形
田中 元治 東京
瀧澤 潔 山形
窪島 誠二 山形
熊野 義彦 香川
矢部 三郎 埼玉
松川 堅 埼玉
深澤 忠松 山形
善賢寺 鼎三 和歌山
佐藤 鐵雄 山形
北村 丘 三重
橋本 健祐 山口

星野 耕三 愛知
豊田 卯八 栃木
田崎 勝亮 長崎
樺 庸夫 山形
長野卯一郎 新潟

米澤高等工業學校一覽

穴水商店油脂研究所

死亡

死亡

旭硝子株式會社尼ヶ崎工場

●大正六年三月卒業 (第五回十五名)

陸軍被服廠試驗室

廣海軍工廠航空機部

日本製鐵八幡製鐵所化工部第一部隊候課

宮城縣立角田高等女學校

大日本人造肥料株式會社王子工場

湯淺蓄電池製造株式會社

自營

死亡

平塚海軍火藥廠

自營

帝國人造絹糸株式會社岩國工場

梅光商會

●大正七年三月卒業 (第六回二十八名)

中島 國平

毛塚 廣

遠藤虎五郎

物部 靖一

茂木 幹

今政 茂野

西田 保治

近末 實義

大谷文太郎

大野 安

高橋 豊

久保 寛治

久保田英夫

松岡 正久

古藤 禮記

佐藤 誠一

下村 秀雄

平岩規矩雄

鈴木 一

鈴木房次郎

自營

三菱製紙株式會社中川工場

旅順工科大学冶金學教室

千原縣立鏡子高等女學校

東京海村工業所事務所

自營

自營

●東京瓦斯株式會社鶴見製造所

王子製紙株式會社苫小牧工場

大日本セロイド株式會社堺工場

臺南高等工業學校

東北帝國大學工學部化學工學科

佐賀縣立鹿島中學校

德山海軍燃料廠

死亡

死亡

古河鐵業合名會社足尾鐵業所

旭硝子株式會社試驗所

日本曹達工業株式會社

日本合成化學工業株式會社

石川 文郎

馬場 賢雄

萩谷 正巳

渡部 真亮

貝沼 隆一

加藤 信一

荻原 信幸

片桐 隆吉

田窪 助市

内藤 二男

中野 貫之

村田 寛次

野口 龜吉

工藤 幸介

工藤 清彦

山戶 達二

丸山 猛

古藤 力

秋山 信

廣川 真徳

齋藤 浩

栃木

山形

茨城

山形

東京

新潟

東京

山形

愛媛

山形

福山

三重

福山

岩手

青森

福山

東京

山口

山形

山形

山形

日本曹達株式會社德山工場

自營

死亡

德永硝子製造所

株式會社杉浦鐵工所

●大正八年三月卒業 (第七回二十三名)

東北帝國大學工學部化學工學科教室

丸新製油所

(元目崎)今津 四郎

岡井 千秋

綿貫 孝始

渡會 俊直

俵 績次

竹内 八郎

辻 三直

中村 武夫

大澤 禎郎

山根 武四郎

山根 武四郎

近藤 徳太郎

阿部 太郎

佐野 正觀

榎本 翁吉

森 亮一

關根 要造

末吉 潔

杉浦房次郎

猪口金次郎

堀口 四郎

岡井 千秋

綿貫 孝始

渡會 俊直

俵 績次

竹内 八郎

辻 三直

中村 武夫

大澤 禎郎

山根 武四郎

山根 武四郎

近藤 徳太郎

阿部 太郎

日本毛織物株式會社名古屋人絹工場

(元齋藤)岡井彌之助

淺野セメント株式會社東京工場

帝國人造絹糸株式會社三原工場

秋田鑛山專門學校

三重縣立工業學校

死亡

三菱商事株式會社京城支店

仙臺鐵道局經理課用品試驗所

●大正九年三月卒業 (第八回二十四名)

自營

南滿洲瓦斯株式會社大連瓦斯製造所

●東京瓦斯株式會社中野營業所

旭日水糖株式會社

新潟縣立新發田中學校

日本曹達工業株式會社

陸軍宇治火藥製造所

警視廳保安部保安課

米澤高等工業學校

死亡

兵庫

山形

茨城

山形

山形

山形

茨城

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

山形

米澤高等工業學校一覽

東京市衛生試驗所

キリンビール株式會社橫濱工場

東京府王子高等女學校

三菱石油株式會社川崎製油所

福島縣立福島中學校

山口縣立下松工業學校

埼玉縣立熊谷中學校

小野田セメント株式會社大連支店

自營

鹽水港製糖株式會社大和工場

合同油野グリセリン株式會社王子工場

●大正十四年二月四日卒業 (二名)

福岡縣商工課

●大正十四年三月卒業 (第十三回二十名)

福島縣立會津工業學校

針重 忠義 廣川 十郎

日清製油株式會社橫濱工場

(元笠原) 池原 俊夫 片桐清三郎

電氣化學工業株式會社大平田工場

紀太 禮亮 國分 義一

○鐵道大臣官房研究所

朝鮮木浦公立高等女學校

國分 義一 但馬 岩手

茨城縣立水戸商業學校

(元來柄) 見鹽 但馬 茨城

小林 進 群馬

森 與一 秋田

野口 正毅 千葉

小幡 武三 和歌山

大河原志剛 山形

太田 胤正 山口

佐藤傳次郎 群馬

高橋 賢英 秋田

高野 俊介 新潟

谷岡正一郎 福岡

田代 豊 東京

山田 茂夫 山形

●大正十四年三月二十五日卒業 (二名)

大日本ビール株式會社川口工場

富士井製紙株式會社

全羅南道光州公立女子高等普通學校

王子製紙株式會社作業部

三共株式會社向島工場ペーグライト部

神奈川縣工業試驗場

北海道廳立瀧川中學校

英海軍工廠製鋼部

北海道帝國大學工學部醫學研究室

日本沃土株式會社廣田工場

栃木縣立宇都宮工業學校

實生堂工場研究部

●大正十四年三月二十五日卒業 (二名)

伊藤 利壽 香川

後藤 義道 廣島

堀 弘平 長野

細井 勇 岐阜

船村 七郎 岩手

石下 留吉 栃木

岩田 一 茨城

一五〇

丸山 節三 栃木

宮本 朝雄 北海道

森 吾六 茨城

毛利 茂昭 東京

南雲 龍雄 山形

野口 忠雄 新潟

白戸 弘 北海道

十河 浩 香川

相馬 吉雄 山形

田中 勝 靜岡

田尻 猛 熊本

(元渡邊) 石川 幸治 山形

山田 孝吉 山形

●大正十五年三月卒業 (第十回十六名)

伊藤 利壽 香川

後藤 義道 廣島

堀 弘平 長野

細井 勇 岐阜

船村 七郎 岩手

石下 留吉 栃木

岩田 一 茨城

中山 芳夫 山形

大石 喜雄 山形

齋藤 孝次郎 山形

關 二郎 秋田

高橋 金之助 秋田

高橋 正雄 山形

梅津 捷夫 山形

山本 兵三 山形

●昭和二年五月三十一日卒業 (一名)

石井 丑松 群馬

件野 恒 福島

羽賀 義男 新潟

半田 昌美 山形

島 甲一 山形

池田 保郎 山形

今村 貞夫 山形

鐘ヶ江 萬藏 山形

近藤 勇 岩手

近藤 三郎 岩手

宮 正 山形

中村 巳好 茨城

株式會社日立製作所日立工場

昭和肥料株式會社川崎工場

茨城縣立下館商業學校

新高製糖株式會社

王子製紙株式會社泊居工場

自營

香川縣立三豐中學校

(元推橋) 平野 董 神奈川

鈴木 文一 山形

鈴木 徳彦 埼玉

渡邊 榮太郎 新潟

安永 亮之助 東京

●大正十五年五月三日卒業 (一名)

藤澤 秀一郎 佐賀

●大正十五年五月十日卒業 (一名)

永山 直 福島

●昭和二年三月卒業 (第十五回十五名)

荒木友之助 山形

平井 重吉 山形

日浦 武治 山形

富田 敬藏 茨城

(元宮本) 坂部 三郎 千葉

三輪 龜七 福島

(元中村) 今西 治夫 三重

一五一

株式會社川崎造船所製鐵工場

株式會社川崎造船所製鐵工場

玉子製紙株式會社野田工場

旭硝子株式會社ラッカー製造所

仙臺鐵道局經理課用品試驗所

株式會社川崎造船所製鐵工場

株式會社川崎造船所製鐵工場

株式會社川崎造船所製鐵工場

株式會社川崎造船所製鐵工場

株式會社川崎造船所製鐵工場

株式會社川崎造船所製鐵工場

株式會社川崎造船所製鐵工場

株式會社川崎造船所製鐵工場

株式會社川崎造船所製鐵工場

株式會社川崎造船所製鐵工場

米澤高等工業學校一覽

株式會社川崎造船所製鐵工場	中村 正	石川 三重	死亡	株式會社川崎造船所製鐵工場	加藤 長壽	山形
日滿染料株式會社	(元岡田)百木 豊	山形	株式會社川崎造船所製鐵工場	木村 富藏	山形	
北海道廳立旭川商業學校	奥野 祐助	山形	秋田縣立能代工業學校	宮島 貞吉	山形	
協成實業學校	大内 秋三	宮城	陸軍被服本廠	並木 敏雄	山形	
大日本セロロイド株式會社神崎工場	李 容 翰	朝鮮	陸軍造兵廠火工廠研究課	野原 茂	山形	
岡山縣立倉敷商業學校	佐藤 潔	山形	樺太廳中央試驗所	小幡德之助	山形	
高砂香料株式會社	(元下中)益山福三郎	大阪	○東京瓦斯株式會社鶴見製造所	大島 三英	山形	
●昭和三年四月二日卒業	鈴木 章夫	福島	朝鮮平安南道順安義明中學校	崔 永逸	朝鮮	
日本製糖火藥株式會社延岡工場 (元寺内)明石 善作	渡邊 四郎	山形	株式會社アゾマゴム加工所	齋藤 惇	茨城	
●昭和三年四月十三日卒業 (一名)	青木左武郎	山形	小野田セメント株式會社川内支店	清野 仁作	山形	
戸畑製糖株式會社本津川工場	遠藤 秀吉	山形	日本染料製造株式會社	鈴木 松樹	山形	
●昭和四年三月卒業 (第十七回二十八名)	藤本 尊志	山形	陸軍科學研究所第二部	高山喜三久	山形	
新義州税關	福田 正朝	山形	大日本人造肥料株式會社富山工場	武田高次郎	山形	
日本毛織株式會社試驗工場	針金 政綱	山形	大阪製糖セメント株式會社	寺門 一二	茨城	
沖繩縣立師範學校	(元堀)鈴木 佐内	山形	帝國人造肥料株式會社岩國工場	筒井 武夫	東京	
自營(千葉煙火製造所)	飯田 章	山形	キリンビール株式會社	植島 厚	山形	
山形市立實業學校	飯田 達一	山形	國産肥料株式會社	渡邊 忠作	山形	
瀨木商會油脂工場	秋葉 信	山形	死亡	渡邊 忠康	山形	
自營(千葉煙火製造所)	淺野セメント株式會社スレート部	山形	日本製糖火藥株式會社	山本 哲夫	山形	
京濱コークス株式會社神奈川工場	淺間 次郎	山形	樺太廳中央試驗所農務部第二科	横田 稔	山形	
關東瓦斯株式會社橋須賀出張所	千葉富之助	山形	●昭和五年三月卒業 (第十八回二十六名)			
東京セロロイド工業組合志村工場	榎阪幹一郎	山形				
古河實科高等女學校	後藤 一郎	山形				
青島光岡硫化物工場	井上宗一郎	山形				
古河工業合名會社足尾鑛業所	加藤 保雄	山形				
鐘淵紡績株式會社彦根精練工場	小室瀧之介	山形				
日本沃度株式會社廣田工場	熊谷 祐夫	山形				
中島飛行機株式會社	楠 慶嶺	山形				
株式會社福岡商店工場	松見 進	山形				
明治製糖株式會社川崎工場	長崎 孝一	山形				
群馬縣立工業試驗場高崎分場	渡邊 武雄	山形				
日本化學工業株式會社郡山工場	中務 敬次	山形				
陸軍科學研究所第一部	新田清之助	山形				
明治製糖株式會社	野崎源三郎	山形				
	小田切政信	山形				
	齋藤 傳造	山形				
	佐藤 正吉	山形				
	澤内 時雄	山形				
	丹下 捨吉	山形				
	田中 順平	山形				

生徒及卒業生

昭和毛糸紡績株式會社一ノ宮工場(元建石)河原塚精製所	波邊 秀雄	神奈川
昭和三十九年三月卒業 (第十九回二十二名)	山内 亮一	北海道
昭和三十九年三月卒業 (第十九回二十二名)	吉田 俊男	山形
海軍技術研究所平塚出張所	阿部 武男	宮城
帝國染料製造株式會社福山工場	舟木 佐市	三重
東京セロロイド工業株式會社王子工場	今村 三雄	山形
德山海軍燃料廠製油部	井上 史朗	山形
滿洲軍政部陸軍被服本廠	石川四士雄	山形
沖繩製糖株式會社嘉手納工場	伊敷 勝義	山形
都市土木株式會社	伊藤 利平	山形
昭和肥料株式會社川崎工場	伊藤 繁雄	山形
青柳研究所	伊藤 虎雄	山形
第一工業製糖株式會社	藏多 正雄	山形
籠島商店東京工場	柳澤 夏雄	山形
臺灣總督府殖産局商工課	南雲 龍吉	山形
東京イーシー工業株式會社	成澤 一男	山形
○商工省工務局	大友 三郎	山形
東洋スターゲード塗料株式會社	齋藤 訪	山形
	齋藤 卓二	山形
	篠田 三郎	山形

第一工業製糖株式會社

沖繩縣內務部土木課

栃木縣工業試驗場分析部

奉天造兵廠火藥製造部

福島縣立相馬中學校

●昭和六年四月二十三日卒業 (一名)

○昭和肥料株式會社川崎工場研究室

●昭和七年三月卒業 (第二十回二十三名)

日本アスベスト株式會社

廣海軍工廠航空機部

東京市衛生試驗所

東京府立商工獎勵館

明治製菓株式會社川崎工場

昭和鐵合金株式會社高崎工場

東京工業大學々々

特許局化學課

株式會社長瀨商會花王石鹼工場

攝津ゴム株式會社

東京工業大學々々

佐藤貞三郎

佐々木 忠

笹川 正雄

大石 治雄

名島 明郎

長澤 二郎

武藏 義男

村上 鬼作

小池 俊介

佐藤貞三郎

佐々木 忠

笹川 正雄

大石 治雄

名島 明郎

長澤 二郎

武藏 義男

村上 鬼作

小池 俊介

佐藤貞三郎

佐々木 忠

笹川 正雄

大石 治雄

名島 明郎

長澤 二郎

武藏 義男

村上 鬼作

小池 俊介

佐藤貞三郎

佐々木 忠

笹川 正雄

大石 治雄

名島 明郎

長澤 二郎

武藏 義男

村上 鬼作

小池 俊介

佐藤貞三郎

佐々木 忠

笹川 正雄

大石 治雄

名島 明郎

長澤 二郎

武藏 義男

村上 鬼作

小池 俊介

陸軍造兵廠火工廠十條兵器製造所

日本曹達株式會社二本木工場

海軍航空機飛行機部研究室

愛敬社油脂工場石鹼部

陸軍工廠

東京工業大學々々

死亡

實業實踐女學校

●昭和八年三月卒業 (第二十二回二十六名)

大阪合同株式會社

帝國人造絹糸株式會社岩國工場

住友肥料製造所新居濱工場

中國塗料株式會社

甲子製紙株式會社(目下仙臺野砲第二聯隊幹部候補生)

旭電氣株式會社

谷口莫大小製糖所

日本沃土株式會社廣田工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

日本沃度株式會社大町工場

陸軍航空本部東京検査班

杉本 富作

杉原 貞夫

鶴澤 利助

宇津木孝助

内田 保

宇佐美祐雄

山川 要次

矢森 新一

山根 憲二

福山 好男

原 源

平野 正男

市原 真七

今泉 稔

井上 吉男

北本 作次

栗原 敬雄

眞木 重道

前地仁左衛門

森田 岩夫

上岡 榮

神山典四郎

加納 禮三

菊地 健一

木庭 輝雄

栗田 真三

益田 泰義

宮坂 正一

本吉 丑雄

長峯 徹

中村 新吉

中村 正作

登坂 一郎

齋藤 克孝

齋藤 正二

田中 又吉

谷藤 重男

富尾 義輝

渡部 一衛

杉本 富作

杉原 貞夫

鶴澤 利助

宇津木孝助

内田 保

宇佐美祐雄

山川 要次

矢森 新一

山根 憲二

福山 好男

原 源

平野 正男

市原 真七

今泉 稔

井上 吉男

北本 作次

栗原 敬雄

眞木 重道

前地仁左衛門

森田 岩夫

上岡 榮

神山典四郎

加納 禮三

菊地 健一

木庭 輝雄

栗田 真三

機械科卒業生

●大正五年三月卒業 (第一回十四名)

北日本汽船株式會社 石山 稔宣 北海道
 上海裕豐紗廠 服部 盛道 三重
 日本電力株式會社 田旗 直吉 福島
 自營 谷田郁太郎 大阪
 東京製鋼株式會社川崎工場 村山 享吉 山形
 株式會社神戸製鋼所 九里 孫太 福島
 埼玉縣廳保安課 松本 寛一 埼玉
 中島飛行機株式會社太田工場 増田 新作 群馬
 福井高等工業學校 菅後 榮吉 山形
 死亡 安部 學雄 山形
 株式會社吉原製油所 安部 武夫 山形
 山形電氣株式會社天童營業所 荒木止文藏 山形
 埼玉縣廳警察部工場課 佐藤 清藏 山形
 名古屋鐵道局工作課機械掛 杉浦 昌壽 靜岡
 ●大正六年三月卒業 (第二回十四名)
 大西鐵工所 井澤彦三郎 東京
 片倉製糸紡績株式會社 小澤 雄造 山形
 死亡 (元名辰雄) 上村源五郎 山形
 死亡 武石 勝 茨城

死亡

死亡 ハルビン呼海鐵路局松浦工場
 德島高等工業學校 德島高等工業學校
 吳海軍工廠機械部 吳海軍工廠機械部
 富士紗廠 富士紗廠
 日本製鐵株式會社八幡製鐵所 日本製鐵株式會社八幡製鐵所
 死亡 王子製紙株式會社江別工場
 ●大正七年三月卒業 (第三回二十一名)
 新潟鐵工所新潟工場 新潟鐵工所新潟工場
 大日本人造肥料株式會社鏡工場 大日本人造肥料株式會社鏡工場
 神戸高等工業學校 神戸高等工業學校
 名古屋鐵道局名古屋工場 名古屋鐵道局名古屋工場
 大宮工業學校 大宮工業學校
 株式會社日立製作所日立工場 株式會社日立製作所日立工場
 八幡製鐵所計劃課 八幡製鐵所計劃課
 哈爾濱呼海鐵路局 哈爾濱呼海鐵路局
 戶畑鑄物株式會社若松工場 戶畑鑄物株式會社若松工場

中澤 三郎 山形
野上定之助 茨城
山本 誠之 長野
松本 利信 神奈川
荒井 信隆 山形
秋本 光止 山形
櫻井 克巳 山形
三村善之亮 山形
宮腰 修治 新潟
平山 茂松 山形
林 熊藏 千葉
西名權太郎 山形
金井榮一郎 山形
横山 武人 山形
高田久真雄 山形
高瀬 榮 山形
田中 脩一 山形
根本竹之助 山形
中川 正 茨城
中澤 光容 茨城
國重梅之助 山形

陸軍予住製絨所 古澤金四郎 茨城
 高砂鐵工株式會社鋼帶工場 舟橋 清 山形
 浦賀船渠株式會社設計課 小龜 匡慶 香川
 横須賀海軍工廠機雷實驗部 小島 岱 茨城
 南滿洲鐵道株式會社本社計畫部技術課 香妻 辰也 福島
 海軍省鐵政本部第二部 佐野 重一 山形
 八幡製鐵所堂山鑄造工場 目黒 蟻 福島
 三菱長崎造船所造船部設計課 森 春一 長崎
 大日本セロロイド株式會社 須藤 靜香 三重
 警視廳保安部交通課 鈴木 正一 千葉
 ●大正八年三月卒業 (第四回十八名)
 三菱長崎造船所造船部設計部汽爐係 長谷川規矩 栃木
 内務省警保局 小野寺季六 宮城
 三重縣立尾鷲中學校 金丸厚三郎 三重
 吉長吉敦鐵道局長春工廠 賀來 惟利 大分
 死亡 甲 誠太郎 東京
 日本大學第四中學校 谷田 美樹 香川
 長島フロメーター工業所 長島 國松 埼玉
 朝鮮京南鐵道株式會社 植木七之介 茨城
 三菱長崎造船所 内海 英治 山形
 兵庫縣立工業學校 山井 秀夫 福島
 株式會社大阪住友製鋼所 小林 寅一 山形

三菱長崎造船所 三菱長崎造船所
 鐵道省工作局機械課 鐵道省工作局機械課
 山梨高等工業學校 山梨高等工業學校
 合資會社團們製作所 合資會社團們製作所
 三菱長崎造船所鑄造工場 三菱長崎造船所鑄造工場
 ●大正八年四月十四日卒業 (二名)
 山形縣警察部工場課 山形縣警察部工場課
 ●大正九年三月卒業 (第五回二十一名)
 三菱航空機株式會社東京製作所 三菱航空機株式會社東京製作所
 株式會社日立製作所日立工場 株式會社日立製作所日立工場
 株式會社日立製作所龜戸工場 株式會社日立製作所龜戸工場
 栃木縣立足利工業學校 栃木縣立足利工業學校
 大同電氣製鋼所熱田工場 大同電氣製鋼所熱田工場
 新潟縣立三條商工學校 新潟縣立三條商工學校
 秋田木材株式會社機械製作所 秋田木材株式會社機械製作所
 東京輕合金製作所 東京輕合金製作所
 仙臺鐵道局土崎工場 仙臺鐵道局土崎工場
 死亡 南滿洲鐵道株式會社鐵道工場 南滿洲鐵道株式會社鐵道工場
 日本石油株式會社鐵業課 日本石油株式會社鐵業課

後藤 謙一 山形
小關 獎 山形
近藤 雅雄 山形
坂本 種芳 山形
三澤 義次 山形
一柳 庄助 山形
森水 武次 山形
西村元一郎 山形
池田 郁哉 鹿兒島
池野 滿太 新潟
大畑 雅夫 香川
川上 義勇 栃木
川岸 壯治 新潟
兼坂 豊 千葉
金崎 盛徳 秋田
中原武之輔 岡山
中村 襄 滋賀
南波 信雄 山形
高橋 亨太 新潟
柳 寛一 新潟

米澤高等工業學校一覽

●大正十二年六月二十九日卒業 (一名)

舞鶴要港工作部

(元福島)早川七之助

富山

死亡
日本航空輸送株式會社大連支店
株式會社日立製作所日立工場
帝國發條株式會社

田所 正巳
寶岡 忠男
宮本 元香
山田 重夫
安江 繁雄
山形

●大正十三年三月卒業 (第九回二十四名)

山形縣立米澤工業學校

阿子島庄六

山形

死亡
東京鐵道局大井工場
新瀉電力株式會社火力發電所
東京鐵道局大宮工場
第一工業製藥株式會社
株式會社芝浦製作所鶴見工場
青森縣立弘前工業學校
警視廳消防部機械課
日本車輛製造株式會社
三菱鑛業株式會社技術部
米澤高等工業學校
死亡

相浦 泰
荒 隆志
西野 英夫
樋口 雄藏
岩崎 他吉
景山 庸
御厨 敏彦
森岡茂登喜
大芝 恒雄
齋藤 喜助
齋藤 資真
佐藤六一郎
高橋 正男
高倉 昇
玉上 武夫
渡部 緯作
山形

北海道立小樽中學校

遠藤 仁

福島

死亡
株式會社新瀉鐵工所新瀉工場
死亡

內田 一雄
山本 善治
山田真一郎
吉田 知義
穴水 眞澄
栗野英二郎
藤原 進
二村 忠夫
今井 俊雄
伊藤 岩松
岩堀 政臣
岩澤 文雄
神保準太郎
小林 節藏
兒玉 義夫
近藤 四郎
小山久次郎
名古屋幸真
荻原 篤臣
三段崎信夫
關根 尚雅
山形

芝浦製作所鶴見工場

掛札 豐治

秋田

●大正十四年三月卒業 (第十回十六名)

山形

東京鐵道局桐生機關庫

熊谷 豐

岩手

死亡

山形

門司鐵道局島嶼檢車所

倉島 丑三

福島

死亡

山形

新瀉縣立卷高等女學校

村田 武二

新瀉

死亡

山形

東京市電氣局工務課工場

中山 健一

新瀉

死亡

山形

株式會社大島製鋼所機械部設計課(元大谷)

山田 長六

福島

死亡

山形

北海道立室蘭商業學校

大内六太郎

秋田

死亡

山形

札幌鐵道局五稜廓工場

遠谷 東

山形

死亡

山形

長野縣立須坂中學校

清水 克己

新瀉

死亡

山形

鐵道省工作局工場課

鹽原友次郎

茨城

死亡

山形

自營

曾我 廣一

新瀉

死亡

山形

臺灣總督府立高雄中學校

田口 操敏

北海道

死亡

山形

山形縣立山形工業學校

多田光太郎

山形

死亡

山形

關東軍鐵道聯隊材料廠

安彦 勝雄

山形

死亡

山形

吉原製油株式會社今津工場

福田 進

山形

死亡

山形

商工省特許局機械部第二課

伊藤 長造

山形

死亡

山形

千住鐵板製造所

片桐彌之吉

山形

死亡

山形

立川航空本部技術部第二科

川島泰太郎

群馬

死亡

山形

大阪鐵道局運轉課

松本 善助

埼玉

死亡

山形

日本發動機株式會社

湊 英季

秋田

死亡

山形

長野縣警察部保安課工場課

(元宮永)田口 利之

福井

死亡

山形

新瀉縣安塚實科高等女學校

(元森谷)市邊 正美

山形

死亡

山形

仙臺鐵道局經理課山形倉庫

小川善四郎

新瀉

死亡

山形

淺野物產株式會社大阪支店機械部

岡本鉦次郎

島根

死亡

山形

芝浦製作所鶴見工場

大竹 喜一

福島

死亡

山形

臺灣總督府交通局鐵道部高雄工場

佐野 五郎

山形

死亡

山形

東京海軍監督官事務所

清水 清

愛媛

死亡

山形

仙臺鐵道局山形工場

(元淺羽)進藤 雄

神奈川

死亡

山形

宇都宮實業學校

高野 佐平

福島

死亡

山形

名古屋鐵道局濱松工場設備治驗場

竹村安太郎

東京

死亡

山形

生徒及卒業生

田中 一雄

栃木

死亡

山形

富所 新一

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

浦賀船渠株式會社修理部

滿洲國鐵路總局

東洋鋼化株式會社設計課

三菱航空機株式會社東京製作所

米澤高等工業學校一覽

●昭和六年三月卒業 (第十六回二十九名)

大阪鐵道局鷹取工場 死亡
 網管製鋼株式會社
 東京輕合金製作所
 臺灣總督府殖産局度量衡所
 三菱航空機株式會社名古屋製作所
 東京市土木局芝浦御崎場工事機械係
 中島飛行機株式會社
 東北帝國大學金屬材料研究所
 島取縣警察部保安課
 陸軍造兵廠砲具製造所
 商工省特許局機械部第二課
 高砂鐵工株式會社鋼帶工場
 日本車輛製造株式會社
 中島飛行機株式會社
 株式會社新潟鐵工所新潟工場
 株式會社日立製作所日立工場
 札幌鐵道局工作課機械係
 南滿洲鐵道株式會社大連檢車區

千裝 定平
 平井榮太郎
 飯田 達男
 池田 久雄
 井上 定雄
 石田 喜助
 石川喜代治
 岩田 章夫
 川崎 申一
 木村 久壽
 小柴 定雄
 丸山 元祐
 松本 好直
 望月 宗康
 中目健太郎
 七尾 誠三
 樽原 浩
 小川 撰
 大濱 綱吉
 左振 照
 櫻井 肇

福島電燈株式會社
 愛知縣警察部保安課
 田中工業事務所
 水戸地方專賣局
 仙臺鐵道局郡山機關庫
 東京輕合金製作所
 株式會社大同電氣製鋼所熱田工場
 株式會社大阪機械工作所
 ●昭和七年三月卒業 (第十七回二十三名)
 大藏省專賣局中央研究所
 吳海軍工廠砲道部研究係
 株式會社東京三製作所
 仙臺鐵道局島嶼機關庫
 海軍航空廠發動機部
 原綿染色紡績株式會社廣島工場
 海軍航空廠兵器部
 株式會社島津製作所
 札幌鐵道局苗穂工場作業研究係
 南滿洲鐵道株式會社
 小計商店工作部
 株式會社日立製作所日立工場

藤川 宗雄
 菅原 壽郎
 杉浦 千秋
 高松 千春
 嵯來 禮二
 宇田川芳郎
 柳沼 隆
 八幡 久七
 土居 永利
 藤田 一
 福原 芳男
 後藤 健郎
 本間 光正
 飯坂 九治
 井上喜之助
 井上 清
 石川三一郎
 加藤 進
 宮崎 幸一
 水田 正臣
 村上 哲郎

生徒及卒業生

(元名芳太郎)

中村 寛
 中西 和宣
 奥山 榮三
 小澤 秀夫
 齋藤 俊雄
 鈴木光多郎
 高橋 金治
 渡邊清之介
 山田 一雄
 安江 龍夫
 村田 勇
 林 英三
 上村 二郎
 菊池金太郎
 近藤 馨
 近藤喜美男
 三浦 武男
 宮崎富次郎
 中村 益雄
 中山 源六

神奈川 山形
 山形 山形
 長野 茨城
 山形 山形
 福島 福島
 岩手 岩手
 山形 山形
 大坂 大坂
 東京 東京
 長野 長野
 東京鐵道局宇都宮機關庫
 日本製鋼株式會社宇都宮工場
 株式會社日立製作所助川工場
 日本車輛製造株式會社
 株式會社日立製作所龜戸工場
 日本鑛業株式會社日立鑛山事務所
 中島飛行機株式會社東京工場
 死亡
 石川島自動車工業株式會社(目下入管中)
 ●昭和九年三月卒業 (第十九回二十六名)
 三菱鐵業株式會社尾去澤鑛山
 株式會社大同電氣製鋼所
 株式會社大阪機械製作所
 日本車輛製造株式會社
 東京紡績株式會社
 海軍技術研究所理學部
 東京電氣株式會社
 株式會社昭和製作所
 株式會社日立製作所日立工場
 淺野セメント株式會社
 中島飛行機株式會社東京工場

四條 常春
 清水 三郎
 菅原 孝賢
 鈴木 春吉
 鈴木 勝藏
 高久邦之助
 竹澤 義長
 堤 正年
 渡邊 芳男
 柳澤 時介
 廣澤 一朗
 池田 秀一
 伊藤 一男
 木村 邦平
 日下部清治
 持丸 重治
 宗像 進
 村上 武夫
 永松 昇
 長峯 榮馬
 長岡 斌

山梨 山梨
 栃木 栃木
 岩手 岩手
 栃木 栃木
 愛知 愛知
 福島 福島
 群馬 群馬
 埼玉 埼玉
 長野 長野
 新潟 新潟
 栃木 栃木
 山形 山形
 山形 山形
 山形 山形
 山形 山形
 山形 山形
 山形 山形
 山形 山形
 山形 山形

米澤高等工業學校一覽

南滿洲鐵道株式會社
海軍艦政本部
住友伸銅管株式會社
日本輪業マム株式會社
株式會社日立製作所龜戶工場
吳海軍工廠煙燻部
株式會社昭和製作所
三華航空機株式會社
住友化學工業株式會社新居濱製造所
東京石川島自動車工業株式會社
株式會社新潟鐵工所新潟工場
朝鮮窒素株式會社永安工場
株式會社東京石川島造船所
日本酸素株式會社大阪工場

中島幸兵衛 山形
中島信一郎 千葉
中井宇三郎 和歌山
西野 邦雄 靜岡
多木 信男 東京
大塚 正雄 群馬
佐藤 兵一 宮城
新庄 正久 北海道
篠崎眞二郎 茨城
田畑 好雄 茨城
武田 實 山形
戸所 芳正 群馬
矢ノ下 實 靜岡
野内 房吉 群馬
横山 竹茂 靜岡

日本電力株式會社東京出張所
東京電燈株式會社新竹出張所
臺灣電燈株式會社名古屋出張所
日本電力株式會社名古屋出張所
東邦電力株式會社名古屋支店一宮營業所
大阪通信局工務課
株式會社芝浦製作所龜見工場
北海道廳立苫小牧工業學校
東京通信局工務課
株式會社芝浦製作所
東京通信局工務課
南滿洲鐵道株式會社撫順炭礦發電所
大同電力株式會社東京變電所
島根縣立松江商業學校
京阪電氣鐵道株式會社
名古屋市電氣局工務課
株式會社日立製作所日立工場
臺灣電力興業株式會社本社技術課
東京市電氣局電氣課電力係
三菱電機株式會社神戶製作所
東部電力株式會社郡山支店

中島幸兵衛 山形
中島信一郎 千葉
中井宇三郎 和歌山
西野 邦雄 靜岡
多木 信男 東京
大塚 正雄 群馬
佐藤 兵一 宮城
新庄 正久 北海道
篠崎眞二郎 茨城
田畑 好雄 茨城
武田 實 山形
戸所 芳正 群馬
矢ノ下 實 靜岡
野内 房吉 群馬
横山 竹茂 靜岡

古澤 信二 東京
本田 利雄 山形
石崎 吉藏 宮城
伊藤源四郎 山形
岩瀨 武男 群馬
金子 五介 長野
三川 時郎 秋田
西片 哲夫 新潟
大野 達郎 埼玉
齋藤 宮二 山形
佐藤 正秋 山形
佐藤 章三 秋田
關口 作平 埼玉
鹽川 壽介 靜岡
須藤 六郎 東京
竹田 春信 山形
鈴木彦太郎 岩手
鈴木 由之 靜岡
高田 充康 福島
竹内 公也 愛知
立見 亮平 群馬
富岡 昌夫 群馬

●大正十四年三月卒業 (第一回十七名)
山形電氣株式會社水ヶ瀨發電所 林 正一 山形
長野縣立上田高等女學校 小池 文雄 長野
株式會社芝浦製作所龜見工場 (元名繁 茂木 宏之 群馬
株式會社日立製作所日立工場 新野 要人 山形

●大正十五年三月卒業 (第二回二十九名)
高島電氣鐵道株式會社 古澤 信二 東京
宮城縣電氣局 本田 利雄 山形
東京電燈株式會社谷村發電所 石崎 吉藏 宮城
神戶市電氣局湊川發電所 伊藤源四郎 山形
中央電氣株式會社松本支社 岩瀨 武男 群馬
秋田縣立秋田中學校 金子 五介 長野
新潟放送局 三川 時郎 秋田
八千代電機製作所 西片 哲夫 新潟
北海道帝國大學電氣工學部教室 大野 達郎 埼玉
南滿洲鐵道株式會社鐵道建設局工事課 齋藤 宮二 山形
大阪市電氣局電氣課 佐藤 正秋 山形
北海道電燈株式會社砂川變電所 佐藤 章三 秋田
東京鐵道局新橋電力事務所 關口 作平 埼玉
東京鐵道局川崎變電所 鹽川 壽介 靜岡
東京鐵道局工務課 須藤 六郎 東京
京阪電氣鐵道株式會社橋本變電所(元鈴木) 竹田 春信 山形
東京通信局工務課 鈴木彦太郎 岩手
東京通信局工務課 鈴木 由之 靜岡
臺南放送局 高田 充康 福島
東京府知事官房調査課 竹内 公也 愛知
東武鐵道株式會社電氣課 立見 亮平 群馬
東武鐵道株式會社電氣課 富岡 昌夫 群馬

電氣科卒業生

中島電機製作所 死亡
株式會社島津製作所三條工場
山口縣立下松工業學校
四國水力電氣株式會社高松出張所
芝浦電氣工業株式會社
東京電燈株式會社本所營業所
福島電信電話技術官駐在所
王子製紙株式會社泊居工場動力部
東京通信局工務課
株式會社芝浦製作所龜見工場
新潟縣立柏崎商業學校
京阪電氣鐵道株式會社電氣課
死亡
郡山地方專賣局製造課
山形電氣株式會社沼山發電所
死亡
北海道廳立苫小牧工業學校
豊田紡織株式會社刈谷工場

神保 榮國 群馬
金安 幸雄 岡山
喜島 次男 山形
木瀨 勇 茨城
松浦 俊 山梨
三野 正躬 香川
三浦 次作 山形
宮島 佐一 長野
長井政次郎 群馬
中村 庄次 北海道
夏井 龍世 山形
岡田 景次 山形
澁谷 力 山形
篠原 幸一 栃木
鈴木 恒造 山形
高槻 秀男 福島
武内慶次郎 群馬
戸田 敏雄 山形
宇津江 正 山形
渡邊 久夫 山形
山村 禮一 靜岡

死亡
高島電氣鐵道株式會社
宮城縣電氣局
東京電燈株式會社谷村發電所
神戶市電氣局湊川發電所
中央電氣株式會社松本支社
秋田縣立秋田中學校
新潟放送局
八千代電機製作所
北海道帝國大學電氣工學部教室
南滿洲鐵道株式會社鐵道建設局工事課
大阪市電氣局電氣課
北海道電燈株式會社砂川變電所
東京鐵道局新橋電力事務所
東京鐵道局川崎變電所
東京鐵道局工務課
京阪電氣鐵道株式會社橋本變電所(元鈴木)
東京通信局工務課
東京通信局工務課
臺南放送局
東京府知事官房調査課
東武鐵道株式會社電氣課

古澤 信二 東京
本田 利雄 山形
石崎 吉藏 宮城
伊藤源四郎 山形
岩瀨 武男 群馬
金子 五介 長野
三川 時郎 秋田
西片 哲夫 新潟
大野 達郎 埼玉
齋藤 宮二 山形
佐藤 正秋 山形
佐藤 章三 秋田
關口 作平 埼玉
鹽川 壽介 靜岡
須藤 六郎 東京
竹田 春信 山形
鈴木彦太郎 岩手
鈴木 由之 靜岡
高田 充康 福島
竹内 公也 愛知
立見 亮平 群馬
富岡 昌夫 群馬

●昭和二年三月卒業 (第三回二十三名)
生徒及卒業生

死亡

●昭和二年四月二十七日卒業 (一名)

富田 信義 埼玉

死亡
合同電氣株式會社和歌山支社工務係

高橋 知雄 山形
高村 東男 山形
渡部 庸吉 山形
山口 光次 山形

●昭和三年三月卒業 (第四回二十三名)

浪野 誠一 山形
波多野 備 山形
磯木 清一 新潟
伊藤長治郎 秋田
伊藤 信也 新潟
川村 寛 新潟
菊地 六郎 山形
久世 光忠 岐阜
森田 道廣 長崎
中野 辰作 茨城
大場 英夫 大阪
大峽 義雄 山形
櫻田 俊雄 青森
佐藤 秀郎 山形
志賀 武男 山形
關口 武夫 埼玉
關谷 善司 群馬
鈴木 芳藏 和歌山

死亡
逕信省電氣試驗所

高橋 佐内 山形

●昭和三年四月二日卒業 (一名)

滿洲航空株式會社奉天航空工廠

●昭和三年五月十二日卒業 (二名)

中野興業株式會社

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

株式會社日立製作所大連販賣所

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

開原電氣株式會社

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

南海水力電氣株式會社電路課

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

大阪市電氣局技術部線路課

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

關水港製糖株式會社新營庄製糖所

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

朝鮮總督府逕信局電氣課

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

●昭和五年三月卒業 (第六回二十七名)

宮城縣電氣局工務課
●昭和四年四月十五日卒業 (二名)
株式會社日立製作所海岸工場
上毛電力株式會社伏田發電所 (元名五郎) 佐野 雅俊 福島
仙臺逕信局工務課郡山出張所
兩宮 貫一 北海道
南滿洲電氣株式會社
青木 麟兒 山形
札幌逕信局小樽出張所
跡部 徳雄 北海道
生徒及卒業生

●昭和二年四月二十七日卒業 (一名)

富田 信義 埼玉

死亡
合同電氣株式會社和歌山支社工務係

●昭和三年三月卒業 (第四回二十三名)

浪野 誠一 山形
波多野 備 山形
磯木 清一 新潟
伊藤長治郎 秋田
伊藤 信也 新潟
川村 寛 新潟
菊地 六郎 山形
久世 光忠 岐阜
森田 道廣 長崎
中野 辰作 茨城
大場 英夫 大阪
大峽 義雄 山形
櫻田 俊雄 青森
佐藤 秀郎 山形
志賀 武男 山形
關口 武夫 埼玉
關谷 善司 群馬
鈴木 芳藏 和歌山

死亡
逕信省電氣試驗所

高橋 佐内 山形

●昭和三年四月二日卒業 (一名)

滿洲航空株式會社奉天航空工廠

●昭和三年五月十二日卒業 (二名)

中野興業株式會社

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

株式會社日立製作所大連販賣所

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

開原電氣株式會社

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

南海水力電氣株式會社電路課

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

大阪市電氣局技術部線路課

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

關水港製糖株式會社新營庄製糖所

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

朝鮮總督府逕信局電氣課

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

死亡

●昭和四年三月卒業 (第五回二十五名)

江川 清松 新潟

後藤 正人 北海道
五十嵐 董 山形
稻澤 親松 千葉
石栗 秀一 山形
出穂 利雄 山口
海和彌太郎 山形
春日 安之 長野
木村 善治 秋田
水川 弘夫 岡山
中村 貞 茨城
丹羽 晴明 埼玉
大久保八郎 茨城
大隅 仁 群馬
太田元一郎 茨城
關 美雄 鳥取
柴田 三郎 石川
高田 實 北海道
竹重 千畝 長野
武田 武 山形
寺門 博 茨城
高橋 清一 山形

米澤高等工業學校一覽

一七〇

- 滿鐵國門建設事務所工務課
山陽中央水電株式會社師磨出張所
●昭和六年三月卒業 (第七回二十三名)
日本電球株式會社
熊本逓信局工務課門司出張所
仙臺逓信局工務課
米澤高等工業學校
南滿洲鐵道株式會社大連事務所
札幌鐵道局札幌車電所
東京市保健局
酒田市營電氣部
日本無線電信電話株式會社
鐵道省電氣局電力課
福島製作所
米澤高等工業學校
死亡
○仙臺鐵道局工務課
○東京逓信局工務課
○名古屋鐵道局電氣課
日本無線電信株式會社四日市出張所
函館水電株式會社大沼第一發電所
(元名) 佐藤 嘉一
清野與三郎
渡邊 恒重
蓬田 金吾
新井 敏夫
青木 新次
巖名 正勝
長谷川太郎
廣瀬 一
片野 敏夫
北原多喜夫
丸山 晋
松本 隆
永井 英二
內藤 二郎
中村新太郎
岡 駿
大石 弘
大槻 次郎
小澤 浩
新東京建設事務所
南滿洲鐵道株式會社新京檢車所
仙臺放送局原ノ町放送所
富山縣電氣局第一技術係
東信電氣株式會社穗積發電所
●昭和七年三月卒業 (第八回十八名)
○東京工業大學々々生
山形電氣株式會社左澤營業所
海軍技術研究所
樺太廳內務部通信課
○仙臺逓信局工務課線路部
株式會社大阪鐵工所
○東京工業大學々々生
○東京工業大學々々生
○海軍航空廠兵器部
日本電球工業組合聯合會
○九州帝國大學工學部電氣工學教室
○橫須賀海軍工廠造兵部
株式會社昭和製作所
東洋無線電信電話株式會社
島山 圭
竹田 常次
瀨田 忠實
山北 則正
吉澤 和夫
江畑 春雄
船山 勇雄
橋本喜三郎
川端 勇
道田 重雄
根守 孝
佐賀 直文
白畑 梅雄
高橋 實彦
丹野舜三郎
谷原 常吉
藤 傳
宇野澤 貢
若色 道夫
矢倉義三郎
安 賢三
群馬
山形
岩手
熊本
長野
秋田
山形
東京
京都
秋田
山形
岩手
秋田
山形
東京
和歌山
茨城

兵役

- 昭和八年三月卒業 (第九回二十三名)
株式會社日立製作所日立工場
株式會社昭和製作所
○大同電力株式會社
○名古屋逓信局工務課
○東京鐵道局電氣課
株式會社京三製作所鶴見工場(日下入管中)久保
仙臺鐵道局工務課
淺野セメント株式會社香春工場
日本無線電信電話株式會社
兵役
○廣島逓信局岡山電信電話技術官駐在所
株式會社小穴製作所
株式會社日立製作所本社
○東京工業大學々々生
○仙臺鐵道局福島車電所
○大藏省營繕管出局
○海軍技術研究所
生徒及卒業生
横山 一夫
吉尾 茂
足立 敏平
安瀧 恒友
福永 安滿
樋口 辰雄
藤谷 昌次
加藤 鐵作
久保 眞南
朽木 謙三
七海 榮
小川 孟三
奥原 正夫
小野 季雄
佐藤 十郎
下田 乙二
白井憲太郎
相馬 敏雄
杉森 左門
須藤 正
鈴木 實之
新瀉
山形
埼玉
秋田
兵庫
新潟
福島
福島
三重
茨城
香川
福島
東京
千葉
青森
茨城
東京
山形
宮城縣電氣局
南滿洲鐵道株式會社撫順炭礦工作課
海軍技術研究所
●昭和九年三月卒業 (第十回二十五名)
東京電氣株式會社
東京工業大學電氣工學科學生
日東蓄音器株式會社
長野電燈株式會社
死亡
淺野セメント株式會社臺灣工場
南滿洲鐵道株式會社鐵道部電氣課
○東京逓信局工務課
海軍技術研究所
信濃電氣株式會社
函館水電株式會社
三菱礦業株式會社生野鑛山
○東京電燈株式會社
南滿洲電氣株式會社
株式會社昭和製作所
平 武雄
高橋 見男
豐島 竹正
山本 勝之
芳賀 正次
井上 孝
伊藤 讓三
岩下 義夫
梶原 克己
加治 洵
河東田正二
河守 季男
工藤 晴男
曲淵 保
益子 透
齋村 雄二
村山元子郎
那珂 貞治
奈良部藤太郎
小川 浩一
小川 正男
北海道
宮城
香川
山口
岩手
東京
山形
長野
福島
茨城
宮城
靜岡
山形
東京
神奈川
新潟
北海道
秋田
福島
千葉
宮城

一七一

米澤高等工業學校一覽

一七二

○海軍技術研究所
 日本電力株式會社
 住友炭坑特別鑛業所
 ○逓信省電氣試驗所
 ○株式會社芝浦製作所鶴見工場
 ○東京鐵道局
 朝鮮窒素肥料株式會社與南工場

應用化學科本科修業生

●大正十五年十一月五日修業 (一名)

死亡
 向坂 龍二 愛知

機械科本科修業生

●大正七年三月修業 (一名)

字郡宮地方專賣局
 中村 猛雄 愛知

色染科選科修了生

●大正四年三月修了 (一名)

死亡
 田代 幸吉 宮城

●大正五年三月修了 (一名)

死亡
 木島角太郎 群馬

●大正七年三月修了 (一名)

自營(紅三染工所)
 (元竹内)土屋 宗雄 山形

●大正九年三月修了 (一名)

(元千野)岩波 勝 長野

●大正十四年三月修了 (二名)

帝國染料製造株式會社福山工場
 長井 真吉 山形

●昭和二年三月修了 (一名)

株式會社愛知物産組合
 齋藤 久造 福島

死亡
 (元川邊)田中鷹次郎 茨城

●昭和二年三月三十日修了 (一名)

米澤市役所
 岡井 德弘 福島

●昭和三年三月修了 (一名)

長野 賢 愛媛

●昭和四年三月修了 (一名)

帝國製麻株式會社鹿沼製品工場
 塚田智四郎 山形

●昭和六年三月修了 (一名)

愛知縣工業試驗場
 石田謙三郎 山形

●昭和七年三月修了 (一名)

米澤高等工業學校
 椿 四郎 山形

●昭和八年三月修了 (二名)

水野染染株式會社
 千木真昌夫 群馬

●昭和九年三月修了 (一名)

福島縣立工業試驗場川俣分場
 齋藤 榮 山形

愛知縣毛織物検査所
 千木真達夫 群馬

紡織科選科修了生

●大正五年三月修了 (二名)

城野商店營業部
 奥田 馨 東京

●大正八年三月修了 (一名)

株式會社九登機業工場
 紺野 忠吉 福島

●大正九年三月修了 (一名)

神奈川縣農商工課
 (元名利作)細矢 利信 山形

●大正十一年三月修了 (一名)

陸軍被服本廠
 天野 熊雄 福島

●大正十二年三月修了 (二名)

東洋麻糸紡織株式會社
 渡邊 虎一 兵庫

●大正十四年三月修了 (三名)

新潟縣立長岡工業學校
 (元須佐)龜山 助治 新潟

●大正十五年三月修了 (四名)

自營
 外山 重 山形

●昭和二年三月修了 (一名)

米澤織物同業組合
 林崎 孝吉 山形

●昭和三年三月修了 (五名)

上海紡織株式會社第一工場
 穗保 精 山形

●昭和七年三月修了 (二名)

自營
 山田 健吉 山形

●昭和八年三月修了 (二名)

上海紗廠
 藤岡 憲 和歌山

●昭和九年三月修了 (二名)

倉敷紡織株式會社萬壽第一工場
 飯塚 政一 山形

●昭和九年三月修了 (二名)

生徒及卒業生
 岸 市助 山形

●昭和九年三月修了 (二名)

自營
 佐藤 英信 山形

●昭和九年三月修了 (二名)

自營
 富士瓦斯紡織株式會社小山工場
 小林 昂一 靜岡

●昭和九年三月修了 (二名)

自營
 富士瓦斯紡織株式會社小山工場
 高橋 英男 山形

●昭和九年三月修了 (二名)

自營
 富士瓦斯紡織株式會社小山工場
 岩田 精一 靜岡

●昭和九年三月修了 (二名)

自營
 富士瓦斯紡織株式會社小山工場
 小柳 喜一 靜岡

應用化學科選科修了生

- 大正六年三月修了 (一名) 柳治 新潟
- 大正八年三月修了 (一名) 增戶 秀雄 山形
- 大正十年三月修了 (二名) 山内 三郎 福島
- 大正十一年三月修了 (三名) 鏡 新七 山形
- 大正十二年三月修了 (一名) 川村 幸章 山形
- 大正十三年三月修了 (二名) 野澤 信一 山形
- 大正十三年三月修了 (二名) 岩澤健次郎 福島
- 大正十三年三月修了 (二名) 曾我 二郎 山形
- 昭和二年三月修了 (三名) 中澤 三男 山形
- 昭和二年三月修了 (三名) 片平 義榮 山形
- 昭和二年三月修了 (三名) 鶴浦 七朗 福島
- 昭和二年三月修了 (一名) 住友生命保險株式會社名古屋支店 橫江 勝敏 富山
- 昭和三年三月三十日修了 (一名) 大浦 勝 福島
- 昭和四年三月修了 (一名) 松本 榮助 山形
- 昭和六年三月修了 (一名) 第一工業製藥株式會社 小池 義之 山形
- 大正八年三月修了 (一名) 大阪鐵道局吹田工場 (元庄司) 麻山安之助 山形
- 大正十年三月修了 (一名) 東京電氣株式會社 吉田陸太郎 秋田
- 大正十一年三月修了 (一名) 株式會社秀英社 佐久間 隆 茨城
- 大正十二年三月修了 (一名) 株式會社淺野造船所 (元石原) 畔柳 重門 山形
- 大正十五年三月修了 (一名) 小糸清右衛門 山形
- 昭和六年四月八日修了 (一名) 多田 捷平 熊本
- 昭和七年三月十六日修了 (二名) 死亡

新潟市役所

●昭和八年三月修了 (一名) 前田 庄平 新潟

畢業生

應用化學科

●大正十五年三月畢業 (一名) 王 賢 中華民國

電氣科選科修了生

●昭和七年三月十六日修了 (二名) 山澤 芳雄 東京

●昭和二年三月畢業 (一名) 劉 佩 中華民國

●昭和九年三月修了 (一名) 宮岡 敏雄 栃木

●昭和四年三月畢業 (一名) 宋 文 中華民國

株式會社橫河電氣製作所吉祥寺工場 尾高 秀也 山形

六 卒業生修業生選科修了生及畢業生就職別

(昭和九年五月末現在)

種別	色染科	紡織科	應用化學科	機械科	電氣科	計
技術官公吏	三一	三五	七八	(內朝) 一一	九一	(內朝) 三五六
學校教員	一三	×四	×三	×△一一	九	×△一一
會社技術員	×八五	×一三三	二〇九	(內朝) 九九	×〇一〇	(內朝) 七二六
自營	×一四	×三三	×二四	三	一	×六五

生徒及卒業生

計	其他	死亡	兵役	上級學校在學者
×一五 一五八	×一五 一五	×二六 二六	一	三
×三〇 二六九	×三一 三一	×二六 二六		
×一七 一七	(內朝) 四五九 △畢三〇	×△三 二二	一	五
×△九 九	(內朝) 四三〇 △畢二〇	×三二 二二		一
×三 三	二三八	×一八 一八	二	四
×七 七	(內朝) 一五五四 △畢三〇	×△〇 七一	四	一三

備考 (△) 印ハ本科修業生 (×) 印ハ選科修了生 (朝) ハ朝鮮人 (畢) ハ畢業生

第十敷地及建物

(昭和八年度末現在)

一敷地

本校敷地
校友會所有地借入
官舎敷地
構内官舎
片五十騎町官舎
上花澤小國町官舎
(學校敷地供用)

計 二六、三八九坪
一、六九一坪
一、三三三坪
二、九一七坪
三二、三一〇坪

二建物

種別	木造	煉瓦造	石造	鐵骨	建築費
教室及事務室(本館)	三六〇				六〇、九六九
講堂(及閱覽室)	一八				二一、九六二
書庫					二、九八九
色染科實驗室及工場					三〇、二五八
紡織科全					二五、一五二
應用化學科全					四七、〇六一
機械科全					六九、一五四
電氣科全	一八六				一一四、四〇〇
紡績工場					二五、五五八
天枰室					二、〇〇〇
藥品貯藏室					四、一七六
瓦斯發生源					三、四五〇
水力實驗室					六〇八
キボラ上家					三、四五〇
變電所					四〇〇
寄宿室					二、一三五
病室					六五、〇三七
生徒集會館					二、二三〇
弓道會館					七、九五〇
官舎					八三二
敷地及建物					一三六、七九九
					一七七

米澤高等工業學校一覽
 官舍附屬物置
 門衛所供待所非常用具置場
 小使室湯吞所材料室倉庫燃
 料置場
 生徒昇降口生徒持所兼雨天
 体操場用具置場
 武庫
 便所
 渡り道
 計

第十一 器具機械

(昭和八年度末現在)

科名	器具	機械	數量	金額
色染	器具	機械	九六四	四五、二五八
紡織	器具	機械	一、〇三〇	一一八、七七四
應用化學	器具	機械	三、五六六	七四、三四二
機械	器具	機械	二、七二七	一五五、四六一
電氣	器具	機械	一、七七八	一六五、一〇〇
物理	器具	機械	九一六	一三、〇九一
計	全	全	一〇、九五二	五七二、〇二六

第十二 圖書

(昭和八年度末現在)

一 圖書類別表

類別	冊數	洋書	和書	總數	總價
第一類 數學	二八八	一、五九七、四六〇	一三五	一、七三二、八一五	三四七、五九〇
第二類 物理學	三二七	三、一九〇、六九〇	二八四	六、七四、九七四	八八四、六二〇
第三類 化學	一、三〇二	一四、一三三、三九〇	四三八	一四、五八一、七七八	一、五二一、八〇〇
第四類 電氣工學	四五六	二、九四四、〇七〇	一七九	三、一二三、二四九	五八四、三九〇
第五類 機械工學	九〇〇	七、七三三、三三〇	三四一	八、〇七四、六七一	九七三、五二〇
第六類 織物原料紡績	七六三	四、三八一、〇九〇	二五五	五、一三二、三四五	五六〇、七八五
第七類 色染捺染仕上	三〇三	三、〇五三、一〇〇	一〇六	三、一五九、二〇六	三二一、〇四〇
第八類 建築學土木工	五〇	四、二八五、〇〇〇	一一三	四、三九八、〇一三	二二七、五八五
第九類 工業圖案美術	九九	八七一、〇〇〇	六五三	一、四二四、〇〇〇	一、四二六、三〇〇
第十類 音樂圖案美術	二〇	四〇、二五〇	五〇	九十、〇〇〇	九〇、二二五
第十一類 生物學醫學	七五二	一、九五五、〇〇〇	九三三	一、九四八、〇〇〇	一、九〇八、六八五
第十二類 歷史地理傳記	八〇	二二九、八〇〇	六八六	九一五、八〇〇	一、七三三、三三五
第十三類 教育哲學宗教	二二五	三二七、〇〇〇	五九五	八二二、〇〇〇	九六六、七七五

圖書

買入總價格	洋部		和部	
	合本冊數	價	合本冊數	價
第十四類 法律政治社會學	二六	101,045	三七	六五,642
第十五類 商業農工業經濟	二三五	五九,030	六二八	一,三三,070
第十六類 辭書百科辭典	二八八	二,九〇,七五〇	二九五	一,四〇,七六〇
第十七類 雜類	二七	一五九,040	一八四	一,七五,000
特類(A) 中學校教科書類	四七	10,040	二九	七四,970
合計	五,九五五	四四,七五〇・八三〇	七,四四二	一六,七九七・九一〇
內 寄買	五,四六七	四三,一三三・三〇〇	六,〇四五	一四,八九〇・〇〇〇
附入	四八八	一,六一八・五五〇	一,三九七	一,八九八・八二五
買入總價格				六二,五八七・七四〇

二雜誌統計表

買入總價格	洋部		和部	
	合本冊數	價	合本冊數	價
買入	二,六一九	三二,五八〇・〇〇〇	九〇三	四,六一五・一八〇
寄附	四八	六二四・〇〇〇	一一一	三八九・六〇〇
合計	二,六六七	三三,二〇四・〇〇〇	一,一四	五,〇一四・七八〇
買入總價格				三八,二一八・七八〇

第十三標本

(昭和八年度末現在)

種別	數	量	金額
色染標本		一五八	四,五三五
紡織標本		一五九	一〇,四七四
應用化學標本	七二		一,八三五
機械標本	八七		三,一一三
電氣標本	四一		七一六
物理標本	二〇		三六九
生物標本	六三		三五八
圖畫標本	六〇〇		二一,四〇〇

附 錄

米澤高等工業學校 校友會規則

第一章 目的

第一條 本會ノ目的ハ會員ノ精神ヲ修養シ身體ヲ鍛練シ以テ校風ヲ振作シ併セテ會員相互ノ親睦ヲ厚フスルニアリ

第二章 名稱

第二條 本會ハ米澤高等工業學校校友會ト稱ス

第三章 事務所

第三條 本會ノ事務所ハ之ヲ米澤高等工業學校内ニ置ク

第四章 會員資格及義務

第四條 本會會員ハ左ノ四種トス

名譽會員 特ニ本會ニ功勞アルモノヲ推薦ス

客 員 米澤高等工業學校前職員

贊助會員 米澤高等工業學校職員

通常會員 米澤高等工業學校生徒

附 錄

第五條 通常會員ハ會費トシテ一ケ年金九圓ヲ納ムルモノトス但シ其ノ納期ハ每學期各金參圓ヲ授業料納付期ニ於テ之ヲ納付スルモノトス

第六條 通常會員ハ入會ノ際入會金貳圓ヲ納ムルモノトス

第七條 名譽會員客員及贊助會員ヨリハ會費ヲ徵收セス但シ贊助會員ハ毎年贊助會員ノ會議ニ於テ定ムル所ノ金額ヲ寄附スルモノトス

第五章 會務分掌

第八條 本會ノ目的ヲ達センカクメ左ノ五部ヲ置ク

- 總務部
- 學藝部
- 武道部
- 運動部
- 競技部

第九條 總務部ハ本會ノ庶務及會計ヲ掌ル

第十條 學藝部ハ講演會ノ開催及本會會誌ノ編輯及音樂ノコトヲ掌ル

第十一條 武道部ハ柔道劍道弓道等ノコトヲ掌ル

第十二條 運動部ハ庭球野球蹴球及籠球ノコトヲ掌ル

第十三條 競技部ハスキー競技及登山ノコトヲ掌ル

第六章 役員

第十四條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

- 會長 一名 米澤高等工業學校長ヲ推ス
 - 副會長 一名 贊助會員中ヨリ會長之ヲ依囑ス
 - 部長 五名 贊助會員中ヨリ會長之ヲ依囑ス
 - 主任 若干名 贊助會員中ヨリ會長之ヲ依囑ス
 - 委員 各部若干名 通常會員ハ互選ニヨリテ候補者ヲ定メ會長之ヲ任命ス
- 但シ會長ニ於テ必要ト認ムルトキハ贊助會員中ヨリ一名通常會員中ヨリ二名ノ會計審査員ヲ依囑シ尙必要ニ應シ隨時役員ヲ依囑スルコトアルヘシ

第七章 役員ノ任務

第十五條 會長ハ本會々務ヲ總理ス

第十六條 副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ニ代リテ會務ヲ總理ス

第十七條 部長ハ當該部ノ事務ヲ統理ス

第十八條 主任ハ部長ヲ補佐シ當該部ノ事務ヲ管理ス

第十九條 各部委員ハ當該部ノ事務ヲ處理ス

第二十條 會計審査員ハ會計事務ヲ審査ス

第二十一條 部長及委員ハ役員會ヲ組織シ第二十二條ニ掲グル事項ヲ議ス

第二十二條 役員會ノ議スヘキ事項左ノ如シ

- 一 豫算 編成
- 一 本會規則ノ改正
- 一 年中行事ノ編成
- 一 其他重要ナル事項

第二十三條 役員會ハ役員過半數ノ出席ヲ要シ副會長又ハ其他ノ部長ヲ以テ議長トシ其ノ決議ハ出席者三分ノ二以上ノ同意ヲ要ス

第二十四條 役員會ノ議決ハ會長ノ許可ヲ經テ之ヲ執行スルモノトス

第八章 役員ノ任期

第二十五條 部長委員ノ任期ヲ一箇年トシ毎年十二月中ニ依囑又ハ改選ス但シ翌年度豫算ニ關スル事項及卒業生送別等ニ關スル事項ノ外ハ翌年三月ニ至ル迄舊役員各所定ノ任務ニ従事スルモノトス

第九章 會計

第二十六條 本會ハ會費入會金及寄附金ヲ以テ歳入トシ一切ノ支出ヲ以テ歳出トス

第二十七條 通常會計歳出入ハ豫算會議ニ於テ之ヲ定ム

第二十八條 豫算外臨時支出ヲ要スルトキハ役員會ノ決議ヲ要ス

第二十九條 本會々計ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定ム

第十章 雜則

第三十條 本會事務取扱規程ハ別ニ之ヲ定ム

第三十一條 本會各部ノ細則ハ各部ニ於テ之ヲ定メ役員會ノ承認ヲ經テ會長ノ決裁ヲ受クヘシ

第三十二條 本會規則ヲ改正シ又ハ修正セントスルトキハ會員二十名以上ノ同意ニヨリ役員會ニ其ノ議ヲ提出スルコトヲ得

校友會基本金規定

第一條 本會ハ其ノ基礎ヲ鞏固ニシ事業ノ發達ヲ圖ランカ爲メニ基本金ヲ置ク

第二條 基本金ノ財源ハ左記各號ノ一ニ當ルモノヲ以テス

- 一 通常會員ノ入會金
- 二 毎年度ノ決算剩餘金
- 三 基本金トシテ指定セラレタル寄附金

第三條 基本金ハ永遠ニ之ヲ蓄積スルモノトス但シ本會ノ目的達成上緊要缺クヘカラスト認メタル場合ニ限り役員會ノ議決ニヨリ會長ノ許可ヲ經テ米澤高等工業學校其他官公衙ニ寄附スルコトヲ得但シ基本金ヨリ生スル利子ハ前項ノ手續ニヨラス之ヲ通常會計ニ編入スルコトヲ得

第四條 基本金ニ屬スル現金不動産有價證券等ノ一種ヲ他種ニ變改セントスルトキハ役員會ノ議決ニヨリ會長ノ許可ヲ經テ之ヲ定ムルモノトス